読者の声

読者アンケートのお願い
添付ハガキの読者アンケートに、スマホやPCからもご回答いただけます。
下のURLか左のQRコードを読み取ってください。
https://questant.jp/q/20haru

2020年冬号「算数が大好きになる魔法のレッスン12」に、
読者のみなさまからいただいたご意見を紹介いたします。

●「算数が大好きになる」というタイトルを見て、「僕は大好きだよ」というわが子をもっと伸ばしてやりたい親心で購入しました。ロボットを作る人になりたい息子をどう導き支えられるか思案しています。（40代女性・山梨県）

▼ありがとうございます。「僕は算数が大好き」と言える息子さん、素晴らしいですね。「好き」が原点です。子供の素質を伸ばすには、今号の「天才キッズ大集合」の記事もぜひご参考にしてください。

●わが子はまだ3歳と1歳なのですが、小さい頃から算数に慣れて好きになってほしいと思い、24ページ「『すぐれもののゲーム』大集合35選」に掲載されているペントミノを購入してみました。図形をつくったりして楽しんでいます。（30代女性・徳島県）

▼冬号誌面で見つけたゲームをお子さんが気に入ってくださったようで嬉しいです。楽しみながら数や形に親しむのはとてもいいですよね。

●高校の国語科非常勤講師をしています。ママ友から学習や進路についてよく相談されますが、数学が苦手というお子さんをお持ちの方から相談を受け貴誌の算数特集が目に留まり、アドバイスの参考になりました。わが家でも10歳の娘と夫が「えんぴつパズル」にチャレンジしました。（40代女性・京都府）

▼取材でお会いする学校の先生もファミリーをお読みいただいていることが多くあります。アドバイスにお役立てくださったこと、とても嬉しいです。

●毎号、巻頭の「未来の泰斗」（冬号は柔道の河田直人くん）に感動して涙が出そうになるくらいです。大人になってどんな姿になっているかとても気になります。ぜひインタビューしてほしいです。（30代女性・青森県）

▼編集担当も、毎回、まぶたを腫らして原稿を読んでいます。リオで金メダルを取った水泳の萩野公介さんや、棋士として活躍する藤井聡太さんにもご登場いただいた当連載。実は『21世紀子ども偉人伝』というタイトルで過去の記事と、その後のインタビューをまとめたムックも出しています。

プレジデントFamily バックナンバー

※価格は909円＋税（2019年秋号までは907円＋税）

プレジデントFamilyでは、下のような特集を組んできました。バックナンバーもぜひご活用ください。
また、多様なニーズにお応えする完全保存版の別冊ムック「大百科」シリーズも好評です。



2020年冬号
成績もUP!
算数が大好きになる 魔法のレッスン12



2019年秋号
わが家と何が違うのか解明!
東大生184人「頭のいい子」の育て方



2019年夏号
幼稚舎から大学まで徹底攻略
わが子を慶應に入れる



2019年春号
決定版!
知らないと損する情報満載
受験・進学大激変!



2019年冬号
つまずき解消は
簡単だった
算数に強くなる!



2018年秋号
「小学生時代の愛読書」
ランキング
東大生192人 頭のいい子の本棚

人気の別冊「大百科」シリーズ



うちの子が一番
輝く教室を見つけた
塾・習い事選び 大百科
1200円＋税



最高の6年間を約束する
「子育てバイブル」
小学生からの 知育大百科
1200円＋税



夢をかなえるために!
医学部 進学大百科
1600円＋税



日本一わかりやすい
小学校受験 大百科
1500円＋税



合格家庭の秘密が満載
中学受験 大百科
1500円＋税



読めば、子育ての
考え方が大きく変わる
プレジデントBaby
0歳からの知育大百科
1000円＋税

前号が購入できる全国書店リスト

東京都◎足立区／スーパーブックス 竹ノ塚駅前店 **渋谷区**／MARUZEN&ジュンク堂書店 渋谷店 **千代田区**／丸善 丸の内本店 **豊島区**／旭屋書店 池袋店、三省堂書店 池袋本店、ジュンク堂書店 池袋本店 **北区**／TSUTAYA BOOKSTORE ビーンズ赤羽店 **世田谷区**／二子玉川蔦屋家電 **練馬区**／くまざわ書店 大泉学園店 **武蔵野市**／ジュンク堂書店 吉祥寺店 **埼玉県◎戸田市**／明文堂書店 TSUTAYA戸田店 **千葉県◎柏市**／柏の葉 蔦屋書店 **神奈川県◎藤沢市**／ジュンク堂書店 藤沢店 **横浜市**／紀伊國屋書店 横浜店 **大阪府◎大阪市**／MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店、ジュンク堂書店 上本町店、ジュンク堂書店 天満橋店、ジュンク堂書店 難波店 **和泉市**／宮脇書店 コムボックス光明池店 **豊中市**／大垣書店 豊中緑丘店 **八尾市**／丸善 八尾アリオ店 **京都府◎京都市**／丸善 京都本店 **兵庫県◎明石市**／ジュンク堂書店 明石店 **神戸市**／ジュンク堂書店 三宮駅前店 **西宮市**／ジュンク堂書店 西宮店

購入方法
①お近くの書店にてご注文ください。②ご注文ダイヤル0120-489-612までご連絡ください。お支払いは代金引換となります。
③プレジデントストアサイト（https://presidentstore.jp/）にてご注文ください。お支払いはカード払いか代金引換となります。※品切れの際はご容赦願います。

2020年3月5日発行・発売（3・6・9・12月の5日発売） 第15巻第2号 平成18年12月6日第三種郵便物承認

プレジデント Family

10年後のわが子のため、さあ親の出番です！

特集
受験大混乱！
わが子がトクする進路

プレジデントファミリー
2020［春］号
価格1000円

受験大混乱！わが子がトクする進路

家庭学習「これだけでいい」アドバイス



中学受験？グローバル？
タイプ別進路マップ

灘、開成、桜蔭、早実小etc.
校長アンケート

入試改革の現状と行方

世界に飛び出せ「天才キッズ」大集合

プレジデント Family

親の愛、先達の知恵　今号の珠玉の言葉たち

プレジデントFamily言行録

入学後に伸びない子には、

親が選んだ学校に行かされた子が多い。
そういう子は学習意欲がわかず、
やがて、うまくいかないのは
親のせいだと思うようになります。

「将来輝く道が見つかる タイプ別『進路マップ』」15ページより

友達と鬼ごっこをすれば、

ルールの中で勝つ方法を考えたり、（略）
ひきょうなことをしてケンカになれば人間関係を学ぶ。
無我夢中で遊ぶ体験は、自発性や集中力を育み、
将来、勉強や研究をするエネルギーになります。

「将来輝く道が見つかる タイプ別『進路マップ』」16ページより

これからの社会でどんな能力が

必要とされるかは、正確にはわかりませんが、
金太郎あめみたいにみんなと同じだったら、
チャンスはゼロです。

「名門校・校長20人アンケート 家庭学習『これだけでいい』アドバイス」21ページより

なぜ君はそれが欲しいのか、

それを買うと何が起こるのか、
その結果、君はどうなるのか。
紙に書かせて提出させたこともあります。

「わが子にさせたい たった一つのこと」40ページより

日本の小学校はみんな一緒に

同じカリキュラムを受ける。頭の柔らかい時期に、
みんな横並びでいいのかなと思います。（略）
小学校時代から、必修７割、選択３割
ぐらいでいいのではないでしょうか。

「迷走する日本の教育、外国人はどう見ていますか？」67ページより

「塾や家庭教師も考えましたが、

人に教わるのは嫌だと言うのです。
『ママ、私のことをわかっていないね』と言われ、
ショックでした」

「『デジタル教材』で輝いた３人」82ページより

この一冊で不安が吹き飛ぶ

受験大混乱！わが子がトクする進路







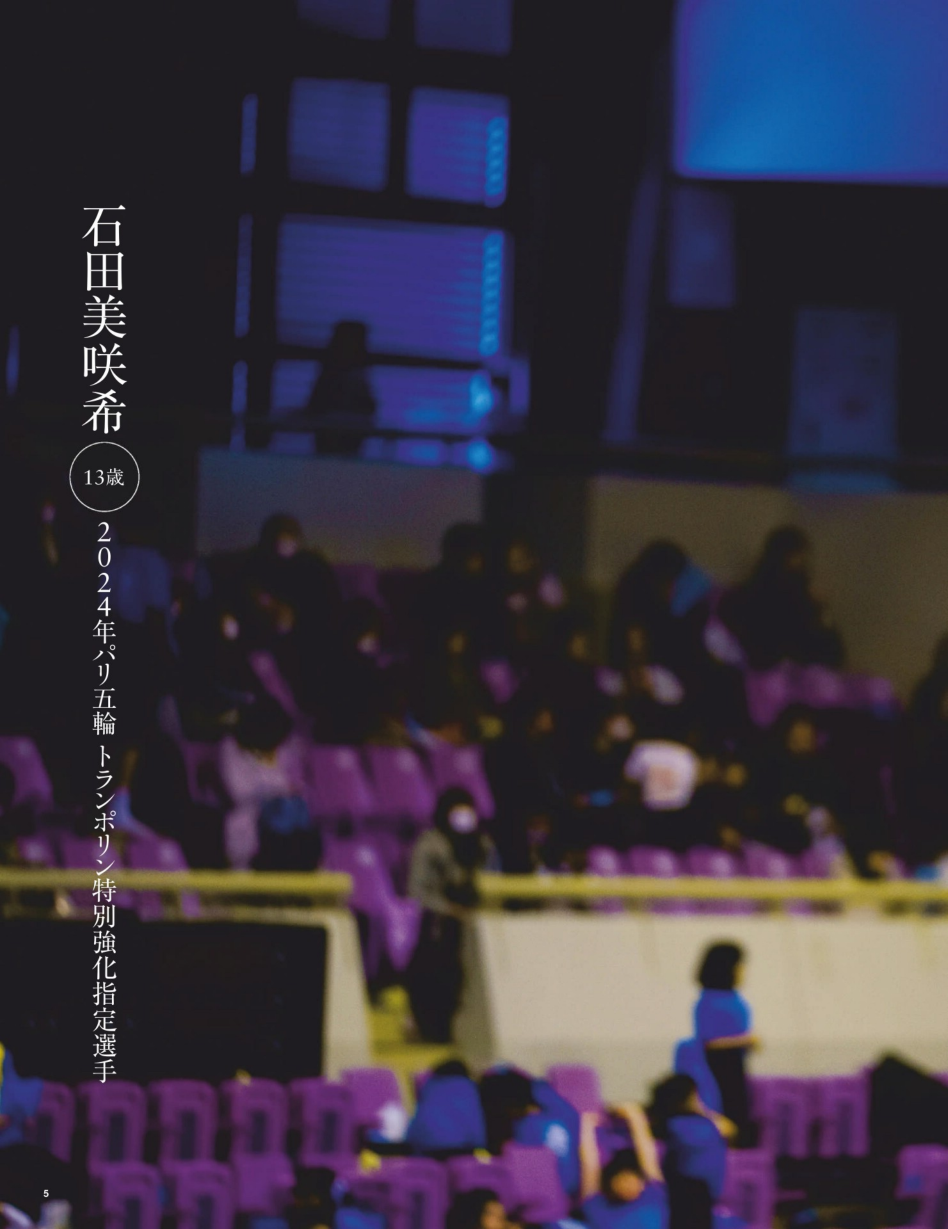




一直線の娘

小学校6年でトランポリンの〝ジュニア日本代表〟選手として臨んだ国際大会での惨敗をバネに成長を遂げたホープ。2024年パリ五輪に向けた「特別強化指定選手」は両親に見守られ、自分の気持ちにまっすぐに日々精進をつみ重ねている。

大塚常好＝文　堀 隆弘＝撮影



石田美咲希

13歳

2024年パリ五輪 トランポリン特別強化指定選手



余裕の「50」点台と思いきや「22・8」

想定外の異変は、1回目の演技終了後に起こった。2月上旬の神奈川県トランポリン競技選手権大会。石田美咲希は得点表示モニターの前に走り寄り、晴れやかな表情で汗をぬぐっていた。

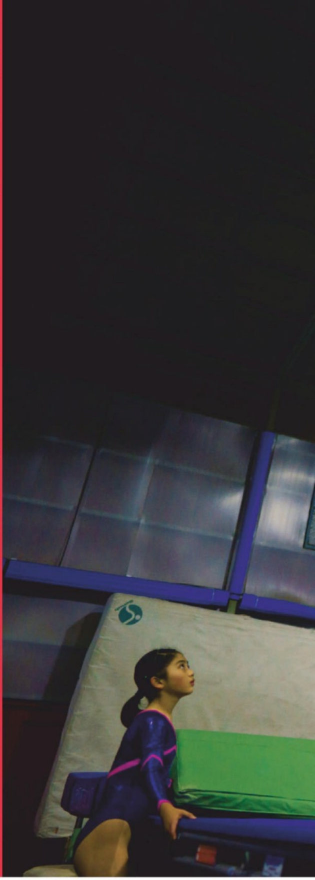
だが突然、空気が変わった。得点は「22・8」。その後、「33・84」に修正されたが、目標の「50超」にはほど遠い。下を向き、涙をこぼす美咲希にコーチ陣が声をかけたが、2回目の演技もベストパフォーマンスができず、1、2回目の合計点で競う出場カテゴリーでの優勝を逃した。

13歳にして日本体操協会トランポリン「特別強化指定選手」に選ばれたホープが地方大会で敗北したことに、会場は静かにザワついた……。

美咲希は神奈川県厚木市の公立中学1年生。父・正人と母・美穂は、共に高校まで体操部に所属し、体育大学時代にトランポリンへ転向。正人は約10年前、当時勤務していた外資系IT企業での仕事のかたわら、自宅近くに「厚木FUS·iONスポーツクラブ」の前身組織を立ち上げる。美咲希は両親がトランポリンのコーチをするクラブに2歳から遊びに行くようになる。

「三つ年上の長男(翔太郎)が習い始めていて、それにくっついてきたんです。小1するとセンスがあったんですね。





（左上）2月9日の「神奈川県トランポリン競技選手権大会」。不本意な結果に終わり、思わず涙が溢れた。出迎えるのは父親の正人。（左下・左中上・右上）「厚木FUSiONスポーツクラブ」には子供から大人まで約150人の会員が。美咲希は育成クラスの一員として演技練習のほか体幹強化にも励む。（左中下）練習終了後に母親の美穂と。「（美咲希は）小さい時は運動神経抜群ではなく、コツコツ努力を積み重ねるタイプでした」（美穂）







からクラブ内の〝選手クラス〟で鍛えました。学年が上がるにつれ、体の柔軟性・しなやかさが増して、技の完成度が上がりました。バランス感覚が崩れやすい上空では、腰やひじ、ひざ、つま先などが曲がりがちですが、美咲希はそういう〝角〟がなくて姿勢がいい。まっすぐ伸びるから美しい」（正人）

五輪競技であるトランポリンは、約6m（ビル3階程度）の高さまで飛び跳ね、わずか約20秒の間に前方や後方への宙返り・ひねりといった10個の技を連続で繰り出す。その難易度や演技力、正確さなどを競うスポーツだ。

「この10個連続というのがポイントなんです。序盤の演技がよくても、途中で失敗すると、流れでその後の演技もあまりよくなくなるので、得点が低くなって台なしになるんです」（正人）

そのため、大人でもミスが尾を引くと、得点では子供に劣ることも決して珍しくはないという。

そんなダイナミックかつ繊細な側面があるトランポリンにおいて、美咲希はジュニアの全国大会で優勝経験こそないが、安定したパフォーマンスを発揮する実力と伸びしろの大きさは、多くの目利きが認めるところだった。

小6の時には4人の日本代表のひとりとして世界年齢別トランポリン競技大会（11、12歳の部）への出場も果たした。ところが、その結果は散々……。4人のうち、唯一、予選落ちして決勝に進むことができなかったのだ。











（上右）ある日の朝食。美穂手作りのイチゴジャムをトーストにたっぷりと。（上左）正人はクラブ代表のほか、体育大学で教壇に立ち、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のマネージャーとしての活動も。（下左）通学する中学校での国語の授業風景。（下中）令和２年をどんな年にしたいかというお題に「笑」と書いた。

「（ロシア開催ということもあって）緊張してしまいました」（美咲希）

美穂によれば、本人にとってこのぶざまな「負け」が、生来の負けず嫌いである美咲希に火をつけたという。

「練習は火曜から土曜までの夜の約2時間です。トランポリンでの跳躍練習の前後にする、地味だけどきつい腹筋・背筋・体幹のトレーニングを以前より身を入れてやるようになりました。目つきが変わりました」（美穂）

このターニングポイントに関して、美咲希自身は多くを語らない。もともと感情を表に出さないタイプだが、小6の時の世界年齢別大会での予選落ちの「なにくそ」の気持ちがなければ、その後の飛躍はなかった、と両親は言う。

中学生となった昨年4月以降、国内の各種メジャー大会で国際大会派遣基準をクリアしたことにより、2年連続で「特別強化指定選手」となり、東京五輪の次の2024年パリ五輪を視野に入れた日本体操協会の「次世代ターゲットアスリート」のひとりにも指名された。そうして挑んだのが、前年のリベンジをかけた世界年齢別トランポリン競技大会（13、14歳の部）だ。

結果はどうだったのか。

「予選突破をした上で、個人の部で強豪ロシア勢に次ぐ4位、（2人で同時に跳んで同調性をアピールする）シンクロの部では銅メダルでした。共に日本代表の中で最高の順位でしたね。本人も『指先からつま先まで集中した演技



右から、正人（52）、美穂（47）、美咲希（13）、兄・翔太郎（16）。神奈川県厚木市の自宅近くにある美穂の実家にて。敷地内で祖父母が育てているイチゴを収穫し、家族全員でほおばる。

ができた』と答えていました」（美穂）

今年は2020年東京五輪・パラリンピックの年。日本のお家芸である柔道や体操などに加え、ひときわメダルが期待される競技がトランポリンだ。

小誌「未来の泰斗」欄では8年前に、森ひかる選手を紹介した。彼女は今、日本代表となり東京五輪エースとしてメダルを期待されている。美咲希は、その次代のエースとなりうる人材だ。

冒頭で紹介した県大会での「失敗」。あれは実は、地方大会ならではのローカルルールを把握していなかった両親を含むコーチ陣のミスだった。美穂はあの時、娘の「異変」を察知すると、駆け寄って「気持ちを切り替えて」ととっさに声をかけたが、後の祭りだった。かえって、火に油だった。ぎりぎりこらえていた娘の堤防は〝決壊〟し、とめどなく涙が出た。

正人は神妙な面持ちでこう言った。

「1回目の演技を引きずったのでしょう。動揺したまま臨んだ2回目も跳んで着地する位置が一定にならないなど、得点がよくありませんでした。試合後、僕は、彼女に謝りました」

正人が溢れ出る涙をタオルでぬぐう美咲希の「気持ち」をフォローしたのは娘がいつも言い訳を一切せずに、「勝敗の責任」を自分で背負うからだった。そういう「一直線の娘」に報いること、それこそ「東京五輪の先」を見るうえで、重要な「子育て」の肝だと両親は信じている。

（文中敬称略）F



この一冊で不安が吹き飛ぶ

受験大混乱!
わが子がトクする進路

昨年末、急転直下で決まった2020年度大学入試改革の見直し。
英語民間試験の利用と記述式問題の導入が見送られることとなった。
では、20年度以降の入試は一体どうなるのか。
わが子の進路をどう考えるべきなのか。
そして、いま家庭でやるべきことは何なのか。

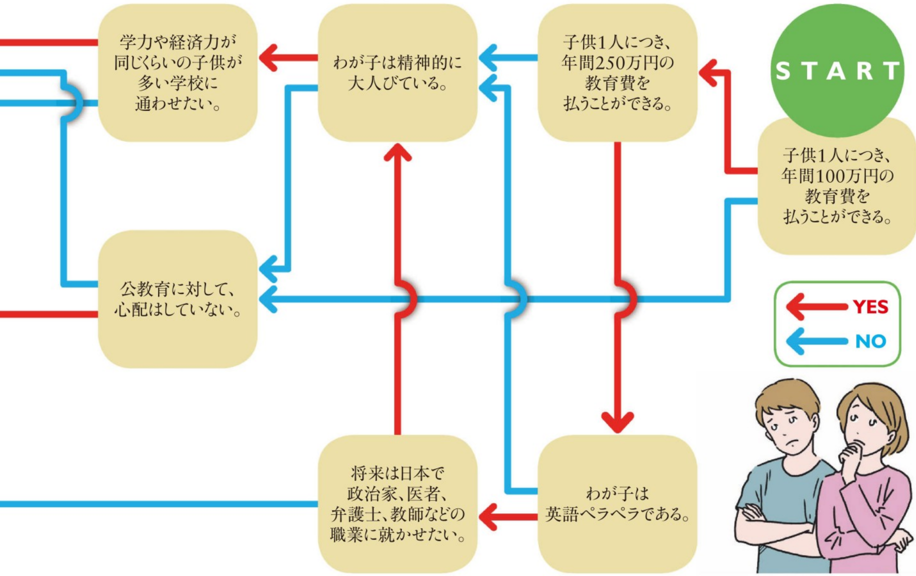
早川世詩男＝イラストレーション



タイプ別「進路マップ」

わが家はどうする？　進路診断チャート

進路選びには、親の価値観や家庭の経済力、子供のタイプが関わってくる。質問にYESかNOで答えて、診断結果のコースの詳細ページへ進もう。診断は目安なので、結果と異なる希望がある場合は、そちらもチェックしよう。



今回、編集部では、受験時期やカリキュラム内容から、小学校卒業後の進路を三つに分けた。中学受験を経て、国立・私立・公立の中高一貫校に進む「中学受験コース」、公立中学校に進み、高校受験をする「高校受験コース」、近年、学校数が急激に増えている「国際教育コース」だ。

これらのコースについて、内実を知り尽くした専門家4人に取材した。結論から言うと、どのコースにもメリット、デメリットがあり、絶対安泰という道はな

教える人



矢野耕平さん
中学受験専門塾スタジオキャンパス代表。大手進学塾に十数年勤めた後、同塾設立。著書に『早慶MARCHに入れる中学・高校　親が知らない受験の新常識』など。



杉山剛士さん
武蔵高等学校中学校校長。東京大学大学院を修了後、埼玉県の教員となる。県教育局文教政策室局長、熊谷西高等学校校長、浦和高等学校校長などを経て、現職。



村田 学さん
インターナショナルスクールタイムズ編集長。東京ウエストインターナショナルスクール理事。国際教育専門の取材歴と学校経営から培った実績と知識が豊富。



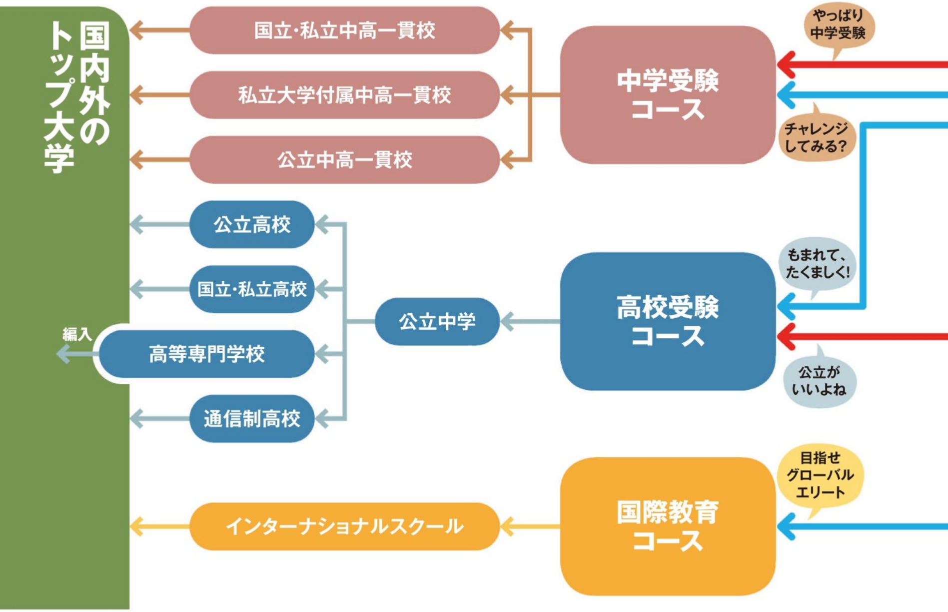
松永暢史さん
教育環境設定コンサルタント、V-net教育相談事務所主宰。『男の子を伸ばす母親は、ここが違う！』『将来の学力は10歳までの「読書量」で決まる！』など、著書多数。

本誌編集部＝文　林田秀一＝イラストレーション

将来輝く道が見つかる

学校選びのお悩み解消！

大学受験改革が迷走するなか、わが子の進路選びに迷う親御さんは少なくありません。
そこで編集部は、小学校卒業後の進路について、合う子供のタイプや
家庭を総力取材。各コースのメリット、デメリットを掘り下げ、
子供を輝かせる方法を伺いました。さあ、迷いを払拭(ふっしょく)しましょう！





い。だが、親がそれらを正しく理解し、子の適性に合わせて導ければ、ＡＩの台頭やグローバル化で激変する時代をたくましく生きていく子に育てることができる。

　どのコースでも目標としたのは、高校卒業時点で、国内外を問わずトップ大学を狙える力をつけること。つまり、世界で活躍できる子にするという視点で取材したわけだが、これを達成するには文部科学省が掲げる学力の3要素、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」が身につくことが条件となる。私立の雄・武蔵高等学校中学校の杉山剛士校長は言う。

「大学受験改革は議論の途中で、どうなるかは不透明です。ただ、テストの形式はどうあれ、学力の3要素が問われることに変わりはありません。お子さんがこれらの力をつけるには、どうすればいいのか。それを見失わないように進路を考えることができたら、大きく間違うことはないのです」

　では、それぞれのコースを見ていこう！

中学受験コース

中高6年間を使った、ゆとりあるカリキュラム
受験で「勉強ギライ」にさせないことが、最重要課題

今首都圏では中学受験の人気が過熱している（グラフ参照）。

理由を考えてみると、大学入試改革の混乱や、大都市圏の私立大学に学生が集中する状況を改善するための「入学定員の厳格化」がある。後者は2016年に文科省が出した施策で、定員以上の学生を受け入れた大学は助成金がカットされる。そのため首都圏の人気大学の合格者数が絞られ、入学が難しくなった。それで「早いうちに入れておきたい」と、大学付属の中高一貫校人気が高まっているのだ。

さらに、私立では豊島岡女子学園、本郷、公立では都立武蔵、都立富士などの中高一貫校が相次いで高校募集を中止すると発表した。高校受験の選択肢が狭まっている今、中学受験を選ぶのは賢明に思える。

だが、「そのような理由で中学受験をするのはやめたほうがいい」と言うのは、中学受験専門塾スタジオキャンパスの代表・矢野耕平さんだ。

「大学進学でラクをさせたい、高校受験の選択肢が少ないからという理由は、いずれもネガティブです。そうではなく、前向きな理由で受験すべきです」

魅力は「教養」と「学ぶ習慣」がつくこと

中学受験をする前向きな理由とは何か。それは受験を通じて獲得する「教養」と「学習習慣」だという。

「中学受験では国・算・理・社をバランスよく学びます。その内容は小学校で習うレベルをはるかに超えて、高校レベルも扱います。こうした勉強をした子たちは、見ている景色が変わるのです」（矢野さん）

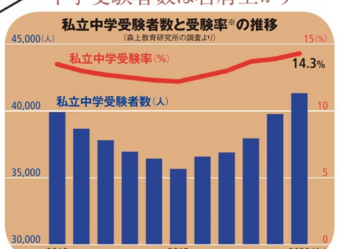
入試では時事問題が出題されるので、ニュースにも詳しくなる。さらに、中学受験で学んだ理科、社会の知識は大学受験の勉強でも生きてくるため、大きなアドバンテージになるという。

「知的好奇心を刺激してくれる塾に出合うと、学びに目覚めます。その中で、自分で学習する習慣がついた子は、中学以降も伸びていきます」（矢野さん）

そうして入学する中高一貫校では、



中学受験者数は右肩上がり



※受験がもっとも集中する2月1日の首都圏の私立中学の受験者数。受験率は、2月1日受験者数÷1都3県公立小卒生×100で算出。

同様に入試を突破した学力の高い生徒に対し、6年間をうまく使って指導するカリキュラムが組まれている。

「優れた大学進学実績を出す学校は、高校までの内容を5年間で終えて、1年間は受験対策をしています。また、大学付属校なら、受験勉強に時間を取られることなく、興味のある研究や部活、習い事に没頭することもできます」（矢野さん）

私立は英語4技能を身につけるための授業や留学制度が充実しているなど、グローバル化への対応も整っている学校が多い。勉強や英語力は学校に任せて、親は課外活動など、本人の個性や強みを伸ばす活動をバックアップしてやれば、高い英語力や高校までの課外活動が評価される海外大学進学も視野に入れられるだろう。

中学入学後に伸び悩み、浮かびあがらない子もいる

良いことばかりに思える中学受験だが、悪影響とは何なのか？

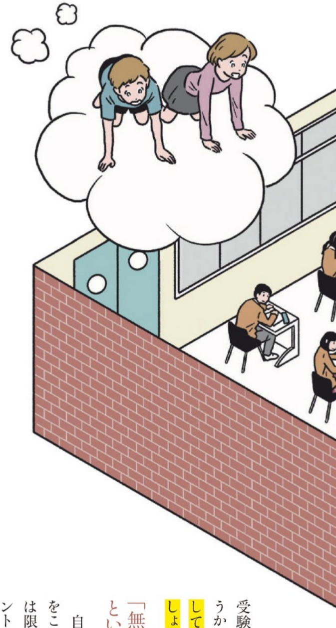
まず、お金はかかると覚悟しよう。塾代が3年間で200万〜300万円、私立の中高一貫校の場合は6年間の授業料が600万〜700万円かかるので家計への負担は大きい。そして、何より最大のリスクは「受験勉強で勉強ギライにしてしまうこと」と矢野さんは言う。

中学受験人気の高まりから、競争は激化し、受験生は大変な勉強量をこなしている。塾通いは通常新4年生（3年生の2月）から始まり（早い人は低学年から）、5、6年生で勉強時間はぐっと増える。長期休暇には、1日10時間以上勉強することもザラだ。

「成績が伸びないとき、宿題をイヤがってやらないとき、お子さんにどんな言葉をかけるのか。できないところばかり見て親が怒っていたら、間違いなく勉強ギライになります。そうではなく、昨日より今日、今日より明日、子供が伸びているところを見つけて、評価してやる。そして、親は点数や偏差値にとらわれず、学ぶ楽しさを伝え続ける。それができるか、親の姿勢が問われます」（矢野さん）

さらに学習計画やスケジュール管理をすべて親がやった場合、指示がないと動けない子になってしまうという。

「中高一貫校の先生の話では、中学1年生の夏休み後に伸びていく子と低迷する子に分かれるそうです。その差は、受験のときに自分で勉強してきたかどうか。最初は親が学習計画を立てたとしても、徐々に本人に任せていきましょう」（矢野さん）



ゆる受験のススメ

わが子は成長がのんびりしたタイプだが、地元の公立中学校は荒れていて、通わせるのが不安。そんなときにオススメなのが、「ゆる受験」だ。

「小学6年生からの塾通いで、合格できる私立中学校を受験するのです。中学受験はゴールではなく、あくまで通過点。そこで無理な勉強をさせると、中学以降に勉強する気力がなくなってしまいます。その悪影響は、甘く見積もらないほうがいい。余力を残すことが大事です。また、学校を選ぶ際は、片道30分以内で行けるところにしましょう。よほど、本人が行きたい学校なら別ですが、通学で子供を疲弊させると、不登校の原因になります」（松永さん）

「無理をさせない」という判断も重要

自ら学習計画を立てて、大量の勉強をこなす――。実際、それができる子は限られると教育環境設定コンサルタントの松永暢史（のぶふみ）さんは言う。

「4年生時点で、賢くて精神年齢も高い子ならば、できるかもしれません。でも、成長がのんびりした子供は難しい。私は多くの親子の学習相談を受けてきましたが、成長に合わない促成栽培的な受験勉強をさせられて、ダメになった子をたくさん見てきました。ゆっくり伸ばす方法（高校受験コース参照）もあるので、発達に合わせた進路を選びましょう」

志望校選びでも、「子供の意思を尊重してほしい」と杉山校長は言う。

「入学後に伸びない子には、親が選んだ学校に行かされた子が多い。そういう子は学習意欲がわかず、やがて、うまくいかないのは親のせいだと思うようになります。そうさせないためにも、最終的な学校選択は子供にさせましょう。誘導はOKです。行かせたい学校があったら、説明会や見学に何度か誘って連れていってみる。でも、本人に響かなかったら、やめる。何よりも子供の意思を大事にしてください」

高校受験コース

お金がかからず、「社会の縮図」を学べる環境
学校の学習内容を親がよく理解し、不足は塾で補う

中学受験をせず、地元の公立中学校に通うメリットを考えてみよう。

まず、中学受験にかかる何百万という費用を節約できる（詳しくは「中学受験コース参照」）。このお金を、将来の留学などに充てられる。

また、小学校時代に子供がのびのびと遊ぶ余裕が持てる。

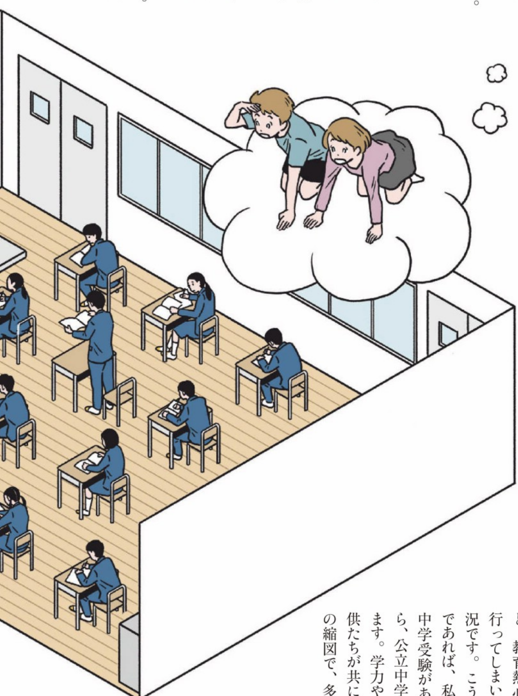
「遊びの効果は可視化されにくいものですが、『生きる力』につながります。友達と鬼ごっこをすれば、ルールの中で勝つ方法を考えたり、そこでひきょうなことをしてケンカになれば人間関係を学ぶ。無我夢中で遊ぶ体験は、自発性や集中力を育み、将来、勉強や研究をするエネルギーになります。それはノーベル賞受賞者の子供時代のエピソードを聞けば明らかです」と松永さん。

地元中学校を見学 実情把握が不可欠

お金は節約できる。遊びが大事なのもわかる――。だが、現実には遊ばせているだけで優秀になる子はまれだから、環境やカリキュラムを選ぶ中学受験が人気なのだ。公立中学校の実情を見てみよう。

カリキュラムを見ると、6年間の中高一貫校に比べ、3年後に受験があるため余裕がない。アクティブラーニングや英語4技能習得の機会も、中高一貫校のほうが充実していることが多い。

かといって、公立中学校でこうした教育が受けられないわけではない。かつて埼玉県立浦和高校の校長を務め、公教育にも詳しい武蔵の杉山校長は語る。



「公立中学校、高校の授業にも、学力の3要素が取り入れられ始めています。親御さんの時代とは、授業でやることがだいぶ変わっています」

公立中学校では、生徒の学力にばらつきがあり、できない子に合わせるため、学力が高い子には授業が退屈になってしまうという問題があった。しかし、近年では数学や英語の習熟度別授業を導入する学校も増えている。

いずれにしても地域や校長によって、当たり外れがあるのが公立中学校だ。

「大半が中学受験をするような地域だと、教育熱心な家庭の子は皆、私立に行ってしまい、公立中学校は厳しい状況です。こういう地域に住んでいるのであれば、私は受験を勧めます。一方、中学受験があまり盛んでないエリアなら、公立中学校は比較的落ち着いています。学力や家庭の経済力が異なる子供たちが共に学ぶ。それはまさに社会の縮図で、多様性や協働性について自

然と学ぶことができます」（松永さん）

「実情を知るために地元の中学校を見学しましょう。中学受験をしない人も、わが子がどのような学校に通うのか、知るための努力が必要です」（杉山校長）

学力の土台は親がつくり 本人のやる気に火をつけろ

地元の学校について調べて、「足りない学習や体験活動があれば、親が教えたり、塾や習い事で補完する」（松永さん）。塾や習い事探しのポイントは「魅力的な大人がいるか」だという。

「人生を楽しんでいて、学ぶ楽しさを教えてくれる先生がいる塾を、ママ友の口コミなど、あらゆるネットワークを使って探しましょう。理科の実験教室やプログラミング教室などは、専門家がいることが多い。大学院生を探して家庭教師をしてもらうのもいい」（松永さん）

大事なのは塾で詰め込みの受験対策をするのではなく、いい大人との出会いを通じて自ら勉強する気にさせることだ。当然、その役割を親が果たしてもいい。

「僕は中学2年生まで友達と缶蹴りや追いかけっこなんかをして遊びほうけていたのですが、ある日、親父に『なんかおかしいと思わない？』と聞かれて、確かにおかしいかもと自覚した（笑）。3年ごとに受験があるので、手遅れになる前に勉強の大切さや受験の存在に気づかせましょう」（松永さん）

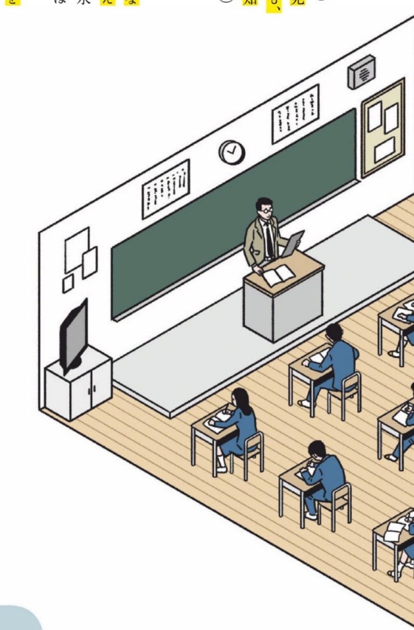
中学受験は「親子の受験」ともいわれるが、高校受験は本人がやる気にならないと始まらない。松永さんは、遊びを勉強に切り替えて都立のトップ校に入れたが、基礎学力がなければ難しいだろう。そこで留意すべきが、小学生の今から「国語力を伸ばすこと」だという。

「自分で勉強するにも教科書が読めなければ無理です。今、教科書が読めない子供がたくさんいることが、数学者の新井紀子さんの調査でわかりました。記述力も深刻で、共通テストの試行では正答率が低すぎて話題となった。一方で、トップの中高一貫校の入試では、年々、学力の土台として読み書き能力を問う出題が増えています。小論文が書ければ、大学のAO入試にも強い。国語力を伸ばすトレーニング（コラム参照）だけはしっかりやっておきましょう」（松永さん）

しっかりした国語力をつけることで、成績は上位30％以内をキープさせる。そして、本人のやる気次第で公立トップ高校を狙っていく。トップ校なら、グローバル化に対応した魅力的なカリキュラムも用意されている。人気の私立の大学付属校も「優秀な中学受験組が抜けているので、高校受験では比較的入りやすい」（矢野さん）のだとか。

ちなみに、公立高校の受験では内申点が重要なので気をつけよう。

「公立中学校の成績は、テストの点がいいだけではダメで、授業態度も評価されます。内申点の比重が大きくなっているのです。当然、先生との相性もある。でも、そこは割り切って内申点を良くする努力をさせる。社会に出ればイヤな上司の下で働くこともある。社会勉強だと教えましょう」（松永さん）



学力が上がる国語力のトレーニング

すべての教科は日本語で習う。だから、国語力アップは全教科の成績アップにつながる。「小学生時代から、国語力だけは徹底して鍛えてほしい」と今回取材した皆さんは口を揃える。具体的には、読み書きをすること。「無理やり本を読ませると本ギライになるので、それはダメです。親自身が本を読んで楽しそうにしていると子供もつられます」（杉山校長）。「音読は文章構造が自然と頭に入っていくので、オススメです。音読の宿題はしっかり聞いてやりましょう。できれば古典も読ませたい。音読するうちに理解できるようになります。記述については、おもしろい文章を書かせるために、おもしろい経験をさせるのがポイント。娯楽施設のように与えられた楽しみではダメで、その子の興味にもとづいた経験をさせてください」（松永さん）

わが子を世界で活躍できる子にしたい。そう考える親たちの間で人気が高まっているのが、インターナショナルスクール（以下、インター）や国内外のボーディングスクール（寮制学校）への進学だ。

インターは、日本の学校教育法に定められた学校や株式会社による運営が混在していて、全校が文部科学省の管轄下にあるわけではない。そのため、公式なデータの集計はないが、インター専門メディア、「インターナショナルスクールタイムズ」の概算では、2020年2月現在、保育・幼稚部（プリスクール）が481園、小・中・高等部が62校。プリスクールには約4万人、小・中・高等部には約5000人の生徒が通っている。ここ数年で新規開校が相次いでおり（75ページ参照）、子供の進路を考えるときの第三の選択肢として急浮上してきた。

大学進学先、就職先の選択肢が世界へと広がる

この流れは、日本に限らない。インターナショナルスクールタイムズの編集長・村田学さんは言う。

「グローバル化の流れの中で、世界中でインターが増えています。ここ5年で約2倍に伸びていて、今、世界でもっとも注目されている学校形態といえるでしょう」



国際教育コース

スムーズに「世界で活躍できる子」になれる 高い学費と母語をいかに伸ばすかが課題

インターやボーディングスクールに、わが子を入れるメリットは何なのか？ 授業はすべて英語で行われる。高校卒業までにネイティブ並みの英語力が身につくことは大きな魅力だ。

カリキュラムは、国際バカロレアやイギリスのシックスス・フォーム、アメリカのアドバンスト・プレイスメントなど（コラム参照）、国際的に通用する内容になっている。そのため、卒業後はスムーズに海外大学に進める。

実は国内のトップ大学にも進学しやすいと村田さんは言う。

「慶應義塾大学や早稲田大学、上智大学などの私学だけでなく、東京大学、京都大学など、国立のトップ大学が『国際バカロレア入試』などを実施しており、国内のインター生が多く受験しています。一般入試に比べると競争率は低いので、国内大学を選ぶインター生は多いです」

就職も、かなり〝おいしい〟。英語が堪能なら、日本の企業でも重宝されるし、海外企業にも就職できる。さらに

インター生には特別枠があるのだとか。

「外資系企業の日本法人にはインター生向けの特別枠があります。こういう会社には、現地採用の日本人と、経営幹部であるグローバル枠採用の外国人がいます。両者をつなぐのがインター生の役割です。給与体系も例えば、日本人が初任給月22万円なら、インター生は年俸600万円からといった具合にまったく異なります」（村田さん）

高い英語力と高い学費を払える経済力が必要

　進学にも就職にも有利なインターに入れるには、どんな手続きが必要か。

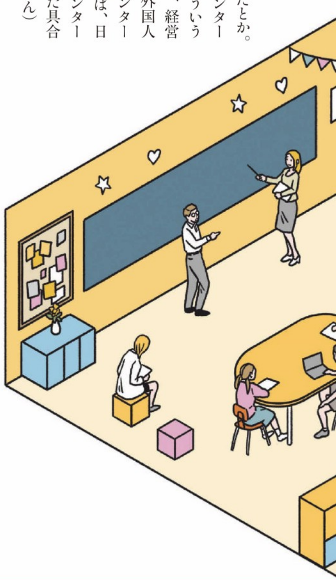
「各校の入試事務室に連絡をすれば、英語力の確認と面接を経て入学の可否が判断されます」（村田さん）

　求められる英語力はかなり高い。

「教授言語が英語になるので、中学校からの入学となると、抽象的な概念を英語で理解できるレベルが求められます。さらに、理解するだけでなく、話したり、書いたりできるのか。インターの授業ではディスカッションやディベートをしたり、レポートを書かせることが多い。ついていけない子がいると授業の妨げになるので、4技能はシビアに精査されます」（村田さん）

　ただし、学校によって求められる英語のレベルは変わるという。

「家から通学するインターの場合は、高い英語力が求められます。しかし、ボーディングスクールの場合は、日本人の中で『英語が得意』ぐらいの子も入学できるケースがあります。全寮制という強みを生かして、放課後に英語力を伸ばすためのクラスを設けられるからです」（村田さん）



　現在、日本にあるボーディングスクールはユナイテッド・ワールド・カレッジISAKジャパン（UWC ISAK／70ページ～参照）や国際高等専門学校、広島叡智学園中学校・高等学校の3校。22年には白馬インターナショナルスクール、さらにはイギリスの超名門パブリックスクールであるハロー校、翌23年にはラグビー校の日本校が開校予定だ。

　パブリックスクールとは、イギリスの私立学校で上位10％にあたるエリート養成校のこと。なかでも別格なのが「ザ・ナイン」と呼ばれる学校で、ハロー校、ラグビー校はその一角を成す。2校の日本上陸は、世界のリーダーへの道が開かれることを意味し、日本のみならずアジアに大きなインパクトを与えそうだ。

　ただし、学費は非常に高い。

「学費は新設校で年間150万円、老舗校は年間250万円。ボーディングスクールは、授業料に加えて、寮費が300万円かかります（※）。名門パブリックスクールだともっと高く、全部で年間600万～700万円くらいになります」（村田さん）

　富裕層でないと無理だが、費用面以外にデメリットはないのだろうか？

「日本人の家庭の場合、母語である日本語のサポートが重要です。日本語力が低いとコミュニケーションが不安定なお子さんになります。英語と日本語がチャンポンになるお子さんもいます」と村田さん。

　では、英語はというと、母国語として英語を使ってきた人にはかなわない。非常に中途半端になってしまいかねないのだ。

「対策としては、日本語の本をたくさん読ませ、作文を書かせることです。日本語で抽象度の高い思考ができれば、それを英語に翻訳すればいいだけなので、世界のエリートに負けません。国語の訓練をしましょう（17ページ参照）」（村田さん）　F

魅力的なインターのカリキュラム

国際バカロレアは、国際的な大学入学資格が得られる教育プログラムで、欧州を中心に世界中の大学に進学できる。探究学習が中心で思考力が鍛えられる。シックススフォームはイギリスの大学進学者のための高校の学習課程で、Aレベル・プログラムとも呼ばれる。アドバンスト・プレイスメントは、アメリカの高校生が高校在学中に大学の科目を受講できる制度。受講しておくと、大学卒業が早くなったり、学費が安くなったりする。ただし、アメリカのカリキュラムを採用するインターからイギリスの大学、または逆の場合も、行きにくくなるので注意しよう。

※広島叡智学園は公立校で、学費は一般的なインターよりかなり安いので、確認してみよう。

名門校・校長20人アンケート
「いい」アドバイス

全国の名門校の校長先生に、
先の見えない時代を
生きる子供たちに何をしてやるべきか、
家庭へのアドバイスを伺いました。
先生によって違うアドバイス、
あなたはどの先生のアドバイスが
胸に響きますか？

ために、家庭でやるべきことは？

聖光学院中学高校

工藤誠一先生



いい音楽、美術作品……、感性を磨いて

これからの時代に大切なのは「非認知能力」を鍛えることです。非認知能力とは、創造性やコミュニケーション能力、意欲や粘り強さといった、テストや数字では測れない知的能力のことで、主に幼児期から思春期にかけて育ちます。この非認知能力が、計算力や読み書きの力、IQ（知能指数）のような「認知能力」以上に、学歴や仕事、経済状態など将来に影響を与えることが、研究で明らかになっています。

非認知能力の土台となるのは、さまざまな体験や経験です。ですからご家庭では、〝いい体験〟をさせてほしいですね。演奏会で音楽を聴いたり、美術館に行き本物の美術作品に触れたり、美しい自然の中に行ったりして、感性を磨いてほしい。うちの卒業生にオフコースの小田和正さんがいます。彼の素晴らしい歌の背景には、幼い頃を過ごした神奈川県横浜市の金沢八景や、中高時代を過ごしたこの山手の美しい風景があると思います。

例えば注目を集めているプログラミング教育でも、いいプログラムを作るには知識だけでは不十分で、創造性や感性が必要です。一本のプログラムを仕上げることは、アート作品を作るようなものだからです。

当校では生徒の自主企画によるコンサートをはじめ、部活動に体験学習など、生徒の多様な才能を引き出すようなステージを、たくさん用意しています。学校外の活動への参加も推奨しています。一つの道を究めるのもいいですが、生徒にはいろいろな経験をしてほしいと伝えています。例えばスポーツを頑張っている子でも、時には絵を描いたりして、感性の幅を広げてほしい。

ご家庭であれば、日々の生活の中でもっとたくさんのきっかけを、子供につくってあげられるのではないでしょうか。

注目している現在活躍中の人物

落合陽一
研究者

AI時代の日本人は百の仕事を持つ「百姓」を目指せと著書の中で述べており、その通りだと感じました。研究をしながらも、研究費をビジネスで稼いだり、評論をしたりと、彼自身がそういう生き方を実践していますよね。

川口昌人＝構成　市来朋久＝撮影　時事通信フォト（P.22〜27の人物）＝写真

灘、開成、桜蔭、早実小……

家庭学習「これだけで

Q 未来で活躍する力を育てる

東京都世田谷区立桜丘中学校

西郷孝彦先生

子供だけの「一人の時間」をつくって

うちの中学校では、生徒の意見を絶対に否定しません。服装も髪型も自由で、教室に入りたくない子は廊下にいてもかまわない。生徒たちが生徒会で決議したことは基本的に実現してきました。決議したことがうまくいかなければまたみんなで話し合って改善していけばいいことです。

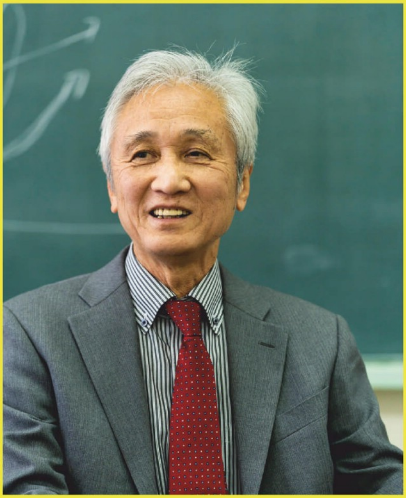
子供を個として尊重する。それが自信を育てていると信じています。

これからの社会でどんな能力が必要とされるかは、正確にはわかりませんが、金太郎あめみたいにみんなと同じだったら、チャンスはゼロです。企業でもスポーツ界でも、活躍している人ってみんなちょっと変わっていますよね。何か人より抜きん出た能力を一つ見つけて、それに自信を持って生きている。

今の大人世代が経てきた時代の教育や生き方のモデルが通用しなくなることは、子供たちも薄々わかっています。うちの中学の成績トップ層は、日比谷高校のようなオールラウンダーを育てる進学校より、都立国際高校のような専門性が高い高校を志望します。そのほうが将来に役に立つと考えているのでしょうね。

保護者の方にやってほしいことは「一人の時間」をつくってやることでしょうか。中高生でも小学生でも、一人のときに考え、成長するんです。一人ぼっちでいることがよくないような印象を持っている人もいるかもしれないけれど、孤独って大事です。

ヒマな時間を埋めるように習い事を探したり、友達が塾に行くからと塾に通いだしたりする話を聞きます。自分からやりたいと言い出したことはさせればいいと思いますが、大人が先回りするのは賛成できません。子供への干渉のしすぎは必ず失敗します。子供は別の人格で、親の何かを託す存在ではありません。



注目している現在活躍中の人物

山本太郎

政治家、元タレント

ぱっと思いつかないんですが……彼は面白いと思います。政治家だけど、あまり政治家らしくなくて。戦略もあって理論的で、頭の良さを感じます。

※桜丘中学の西郷先生、開成の柳沢先生は2020年3月に校長を退任する予定。

早稲田実業学校初等部

森国吉雄先生

「子供の自立を見守る親」
そして、「笑っている親」でいること

子供の教育の目的は、「子供が自立した社会人になる」ことです。子供は未熟さがあり、どうしても親は子供に対して過保護や過干渉、そして否定的になりがちです。ですから、子供が自主性と自己肯定感を持つことにつながる言動を心掛けましょう。
子供の持っている能力を引き出し育てるためには、教え込むばかりでなく、時に自分で課題を粘り強く追究させ、「考えることは楽しい」という充足感を少しでも多く体験することが大切です。
「大人になること」に魅力を感じている子供は、幸せな人生を送れます。そのために重要なことは、親自身に基軸があり、家庭を大切にし、笑顔のある生活を送っていることです。
子供の成長には、親の愛情は欠かせません。価値ある「子育て」に誇りと自信を持ち頑張りましょう。

注目している現在活躍中の人物

清宮幸太郎
プロ野球選手

本校初等部・中高等部出身。プロ野球選手として、さらなる活躍を期待しています。

立教小学校

佐々木 正先生

お子さんを無条件に受け止めてください。
人と共に生きる喜びを十分に味わわせてください

お子さん一人一人の命は、この世界を明るく照らすともしびです。何物にも代えられないその命を無条件に受け止める愛が、お子さんの挑戦する力の土台になります。そのためにはお子さんの話をしっかりと聴いてやってください。「聴く」ことは愛の始まりです。時には手をつないだり抱きしめたりしてお子さんの体全体を受け止めてください。そうした「愛」によって、お子さんの「I(アイ)=自分」が育ち、「愛」を与える人になるのです。
また、お子さんの仲間は互いの成長に不可欠な存在です。隣の子は競争相手ではありません。かけがえのない個性を互いに引き出し合い、受け止め合い、学び合う大事な存在です。仲間との遊びは学びの宝庫なのです。地域行事なども積極的に参加してください。愛を受け、愛に気づき、愛を与える場になるはずです。人と共に生きる喜びを味わわせることは自立を目指す学び方の土台づくりにもつながるのです。本校では自分の考えを安心して表現できる。だれとでも協同することを楽しめる。人に役立ち喜ばれる答えを追究し続ける。未来で活躍する人とはこんな人ではないかと考え「愛の教育」を進めています。

注目している現在活躍中の人物

ローマ教皇フランシスコ

謙遜の美徳、質素な精神こそ豊かな人生の鍵であることを自らのふるまいで語り続けられています。平和と正義の実現のために想像を絶する精力的な働きを続け、あらゆる人々、なかでも貧しい人々、苦しみ悩む人々、忘れられがちな人々に常に心を寄せ、祈り、行動されています。「愛する」ことの深みを教えていただいています。

麻布中学高校

平 秀明先生

①早寝早起きをし、朝ご飯を食べ、家の手伝いをする

基本的な生活習慣を確立することは、すべての活動の土台となるから。

②豊かな体験を積む

天気のいい日には外に出て友達と遊んだり、自然に親しむ。あるいは家族で旅行をするときなど、その土地の風物に親しんだりする体験は感性を大きく育むことになるから。

③世界を広げる

テレビの紀行番組やドキュメンタリー番組を視聴すれば、世界は広く、さまざまな文化や社会があることがわかり、広い視野をもつことにつながるから。

注目している現在活躍中の人物

出口治明
立命館アジア太平洋大学学長



豊富な読書経験、幅広い交友関係、旅から得た知見をもとに教養を育み、豊かな人生を過ごされていること。著書『哲学と宗教全史』(ダイヤモンド社)からも刺激を受けました。

開成中学校・高等学校

柳沢幸雄先生

生活力をつける

家の掃除、洗濯、食事作り、風呂の準備や身だしなみなど毎日の生活で必要なことを手際よくできるようになることが家庭教育で大事なことだと思います。なぜなら、それらは誰もが必ずやらなければならないことです。手際よくできれば、それ以外の時間を自分のやりたいことや、生産的なことに使えます。これらが手際よくできないと、睡眠を削るわけにはいきませんから、使える時間が少なくなってしまいます。
日々の生活を送る家庭が、生活力を身につける最良の場です。性別に関係なく大事なことです。

注目している現在活躍中の人物

落合陽一　伊沢拓司 クイズプレーヤー

二人とも本学の卒業生で、落合氏はメディアアーティスト、伊沢氏はクイズ王として活躍中です。両者とも、自ら今までになかった仕事を作り出し、それをやり続けていることが素晴らしいと感じています。

武蔵高等学校中学校

杉山剛士先生

3つの「こう○心」を育てる

3つの「こう○心」、つまり「好奇心」「向上心」「公共心」の芽を育ててください。いろいろなことに興味をもち面白がる心、昨日より今日と伸びようとする心はつぶさないように、また自分のことだけでなく他人やみんなのことを思いやる心も育ててください。それほど難しいことではなく、何よりも親自身が「好奇心」「向上心」「公共心」を大切に人生を楽しんでいれば、おのずと子供も、「早くそうなりたいなァ」と思うはずです。

注目している現在活躍中の人物

亀田誠治
音楽プロデューサー、ベーシスト

武蔵の校長に着任以来、東大・五神(ごのかみ)真総長や早大・田中愛治総長など活躍中の同窓生に会いましたが、亀田さんもその一人。「東京事変」のベーシストとして椎名林檎さんたちと活動していますが、一方で音楽プロデューサーとしても活躍。フリーイベント「日比谷音楽祭」の開催など、新しい発想から「人々をつなげる」音楽祭を創ろうとしています。

栄光学園中学高等学校

望月伸一郎先生

子供の承認欲求を十分に満たしてやること

大人に近付いていくにしたがって他者からの承認を得続けることはできなくなるが、幼少期に無条件の愛情をうけていた人は、必要以上に他者の承認に頼りすぎたり、自分に自信が持てずに消極的になることや、利己的にしか生きられないことがなくなるでしょう。数値化された業績評価を相対的にとらえることができるようになるためにも大切なこと。

注目している現在活躍中の人物

ローマ教皇フランシスコ

緊張関係にあり、場合によっては利害が対立しているとすらいえる人と人、人と自然との間に橋をかけ、調和を保とうとしているから。



灘中学校・高等学校

和田孫博先生

勉強道具や身の回りのものを自分で整理・管理する力をつける

中学に入っても、教材やプリント類の整理が自分でできないために忘れ物が多く授業が十分受けられなかったり、定期試験の前に必要な教材を探すのに時間を取られてしまったりする生徒が増えています。小学校の間はつい心配になって親御さんがすべてお膳立てをしてしまうかもしれませんが、それではいつまでたっても自主性が育ちません。できるだけ早い時期から自分のことは自分の責任でする習慣を身につけるようにしてほしいものです。

注目している現在活躍中の人物

落合陽一

人間とAIが共存共栄する近未来のSociety 5.0において活躍する人間のロールモデル的存在である。

桜蔭中学校・高等学校

齊藤由紀子先生

①読書

読書は未知の世界への入り口です。読み聞かせから始めるご家庭が多いと思いますが、お子さん本人が読みたい本を選んで自由に読めるようになると読書の楽しみも増します。本を買うことばかりでなく、図書館が身近な存在になるように、どうぞご家族で図書館に出かけてください。保護者の皆さんもご自分で本を借りて、本の扱い方や返却期限を守ることなどを示していただくといいと思います。

②家の仕事の手伝い

忙しいときは「かえって時間がかかる」と思いますが、手を動かしながら家族でおしゃべりをしたり、家族みんなが協力して家事をしたりする経験は、人生の土台になると思います。生活するにはいかに「だんどり」が必要かもわかるでしょう。「自分の仕事」を決めて、責任を果たす誇らしさ、家族に喜ばれるうれしさを感じてほしいです。互いにねぎらいや感謝の言葉を伝えあうことが大切です。

③友人と(できれば身体を動かして)遊ぶこと

友人と遊ぶことのなかで身体能力が磨かれ、他者への尊敬や思いやりが育まれます。遊んでいるメンバーによって、ルールを変えてゆく工夫も必要になります。自分の得意・不得意も自覚できます。

注目している現在活躍中の人物

小巻亜矢
サンリオエンターテイメント社長

男性と比べると、現代でも女性の人生はさまざまな要素によって影響を受けやすいと思います。どのようなときも学ぶことでご自身を磨き、社長として笑顔で相手の力を引き出していらっしゃるのはすばらしいと思います。

女子学院中学校・高等学校

鵜﨑 創先生

自ら答えを出す(決断する)習慣をつけること

社会はさまざまな情報にあふれています。その中で子供たちは必要な情報と自分自身の考え(心の中)を照らし合わせながら、物事を決断していく場面に遭遇していきます。合理的であるからとか、多数意見がそうであるからといった判断基準によるのではなく、自らの考えに基づいて道を選ぶ能力が要求されることになるでしょう。
家庭も社会の縮図といえます。他者(家族や友人など)の意見を参考にしつつも、よく考えて自分なりの答えを導き出し、その答えを実現するためにはどうしたらよいかと、常に考えていく姿勢を身につけてもらいたいと思います。

神戸女学院中学部・高等学部

林 真理子先生

①読書文化を豊かにする

母語で自分のアイデンティティーを確立させるため。家族で読後感を共有し、読書の楽しさという共通の興味を広げるため。

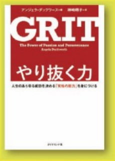
②子供が責任を持ってできる家事を分担させる

幼くても責任を持たせ、「これをしなければならぬ」「やりとげることができる」という気持ちを持たせることが「GRIT(やり抜く力)」につながる。また、身の回りのことに興味を持つことから「なぜ?」という問いを立てる力や興味の範囲が広がるから。

注目している現在活躍中の人物

アンジェラ・ダックワース
心理学者

著書『やり抜く力 GRIT』を読んで、その指摘から多くを学んだ。自立した女性のあり方としても尊敬している。



『やり抜く力 GRIT(グリット)――人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」を身につける』
アンジェラ・ダックワース 著/神崎朗子 訳/ダイヤモンド社 刊

海陽中等教育学校

中島尚正先生

①日常の生活を通じたさまざまな原体験

ゲーム、アニメ、TVなどに強く影響されて、仮想の世界と現実が混同されやすくなっています。日常生活の中で、天気や雲の変化でも、昆虫や動植物の生態でも、何でも現実に観察し体験させることが望まれます。自分で発見したことや気付いたことを褒めてやることも大切です。

②挨拶に始まる正しいしつけやマナー

多様な他人との交流が苦手な若者が増えています。少子化や核家族化の影響もあるようですが、幼少時から挨拶や正しいしつけやマナーを身につけておくことは、臆せずに他人と交流するうえで不可欠なことです。

③読書の習慣

早くから本に親しみ読書の習慣をつけておくことは、豊かな知性や情緒を育む観点からも大切なことです。想像力を養うことや多様な価値を知るうえでも有用です。読書への入り口として、昔から「読み聞かせ」がよく行われてきました。

久留米大学附設中学校・高等学校

町田 健先生

子供の資質を適切に判断して、子供の自由を制約する程度を決定すること。親も日頃の勉強を怠らないこと

親の願望をそのまま子供に強制することが、子供が持つべき知的・身体的能力の育成を阻害することは恐らく確実である。人間は生来の資質と能力により、到達し得る能力の水準に、自己の意志では決して左右することのできない極限が本来設定されており、その極限が、親の願望による水準に満たない場合には、願望の強制は子供に苦痛を与えるだけだからである。知的・身体的活動が苦痛であれば、当然意欲は減退し、獲得することができるはずの知識や能力には程遠い成果しかあげられなくなってしまう。親が子供の生得的な資質を正しく見極めて、到達し得ると判断される水準に応じた支援を行えば、子供の学習意欲は高まり、資質を極限にまで運用した成果を得させることが可能となる。
子供の疑問に家庭で答えるためだけではなく、子供が将来を見据えた学習を意欲的に実行するように仕向けるためにも、親自身が日頃から知的活動に携わっている姿勢を見せることは重要である。家庭において知的品格が常に保たれていることは、親や教師からの指示を受けなくても、子供が自主的に勉強、すなわち人間としての知的活動への高い意欲を維持するであろうことは疑い得ない。

注目している現在活躍中の人物

そのような人物はいない

現在活躍しているとされる人物が、わが国、さらには世界全体における人類の発展に真に貢献することができるかどうかは不明である。単に現在の世界で活躍しているものとされているにすぎない可能性もあるからである。注目するとすれば、人類への貢献をなしたことが確実にわかっている過去の偉人たちの業績である。古代ギリシャの哲学者アリストテレス、11世紀『源氏物語』の作者紫式部、18世紀ドイツの哲学者カント、19世紀フランスの政治家ナポレオン、19世紀ドイツの数学者ガウスなどがそれである。

西大和学園中学校

東 孝信先生

どんなことも自分の頭と心で理解し、判断し実行できる人に

現在の児童生徒がこれからの変化の時代を生き抜くためには、物事を正確にとらえる理解力、変化の中から解決策を見つけ出す発想力、解決に向かってチャレンジする実行力、へこたれずに最後までやり遂げる精神力、協働できる仲間をつくる協調性を中学・高校時代に培うことが必要になります。これらすべてのもとになるのが主体性だと考えるからです。このような資質と能力を養うには決して小学生でも早すぎることはありません。お子さまと向き合うすべてのシーンでこのスタンスを心がけてください。

注目している現在活躍中の人物

山中伸弥

京都大学iPS細胞研究所所長・教授、カリフォルニア大学サンフランシスコ校グラッドストーン研究所上席研究員



2006年にiPS細胞を発表してから14年。ノーベル賞受賞者が今なお第一線で研究を続けておられ、その成果は多くの人命救助に寄与すると期待されている。人類にとってのとても重要な研究をされているばかりでなく、山中先生が奈良先端科学技術大学院大学で研究されている時期に本校生徒にも何度かご指導いただいたご縁があるので。

広尾学園中学校・高等学校

南風原（はえばら）朝和先生

①「いつも、あなたの味方だよ」ということを伝え、不安を持たせないこと

お子さんが安心して、ものごとに没頭でき、また冒険もできるようになるからです。

②よく話を聞き、よく話をし、中身のある会話をたっぷりとすること

お子さんの思考が深められ、親子相互の理解が深められるからです。これは①にもつながり、①、②あいまって、お子さんの情緒的発達、知的発達に寄与すると思います。
学校ではできない、家庭ならではのことをしっかりやっていただくことを、お願いしたいです。

“社会が変わり、教育が変わる”かどうかにかかわらず、大事なことだと思います。

注目している現在活躍中の人物

イギリスの大学で教育心理学の教授を務める若手研究者、M君

東京大時代は応援部で活躍するとともに、教育心理学を学び、私の心理統計学を受講。すぐに頭角をあらわし、現在は世界的な学者に。にもかかわらず、いまでも、「統計のここのところの理解がしっくりいかない」と聞いてくる、学びに対する誠実さがすばらしい。どこまで成長していくのか、注目しています。

三田国際学園中学校・高等学校

大橋清貫先生

①思考力を培うための問いかけ

ものごとを深く考えるための、論理的・批判的・創造的な思考力を培ってください。これは一朝一夕で身につく力ではありませんから、家庭の中で日々実践していただきたく思います。本校では生徒の興味・関心を引き出すため、教員が「トリガークエスチョン」という、教科書に答えが載っていないような“解のない問い”を投げかけます。家庭でも、子供と学校生活やニュースなどについて話す際に「なぜそう思う？」「それが起こったのはなぜだと思う？」というような深い思考を促す問いを投げかけ、子供が主体的に考える機会をたくさん設けてあげてください。

②対話を通したコミュニケーション力の育成

自分の考えを表現し、相手の意見を聴くためのコミュニケーション力を育んでください。そのために、まずは子供の話を傾聴し、自分の考えを発信しようとする姿勢を肯定してやってください。そうすることで「自分の考えを持ち、それを伝えるのは良いことなんだ」という価値観が自然と内面化していくと思います。またコミュニケーションにおいては、自分の意見をただ伝えるだけではなく、相手の話をしっかりと聞いて理解し、それを受け入れる力も必要です。現代のグローバル社会で活躍するためには、多様なバックグラウンドを持つ人たちと協働し、共生する力が求められます。だからこそ、他者を尊重する姿勢を培うことが大切なのです。子供と対話をするときには、彼らを子供扱いせずに対等に接することで、その手本を示していっていただければと思います。

注目している現在活躍中の人物

前刀（さきとう）禎明（よしあき）

株式会社リアルディア代表取締役社長

前刀さんはソニーやウォルト・ディズニー・ジャパンなどを経て、2004年にアップル米国本社マーケティング担当バイス・プレジデント（副社長）兼日本法人代表取締役に就任し、07年より現職に就かれています。現在は「物の見方を多様化し、発想を柔軟にする」ことを目的とした新しいタイプのスマートフォン向けアプリケーションを開発していらっしゃいます。先日、本校のキャリア講演会で講演をしていただいた際、質疑応答で「あらゆることに対して『なぜだろう？』という疑問を持つようにしてください。そうすることで、唯一の『正解』を探すのではなく『自分はこう考える』という姿勢が身についていきます」と話してくださいました。ビジネスにおいて世界的に活躍を続けている前刀さんが、今の時代に必要とされる力の本質を見抜き、アプリ開発という形でアプローチをされているお姿を拝見し、フィールドは違いますが、とても良い刺激を受けています。

武蔵野大学中学校・高等学校

日野田直彦先生

自ら意思決定をできるよう、保護者の皆さまが「決めてしまうのではなく、選択肢を用意し、本人の意思で選択できるように、うまくタイミングを見て声がけをする」こと

長年、教育現場にいてわかってきたこと、そして1990年代から特にスタンフォード大学などで研究されてきた「モチベーションコントロール」「セルフエンカレッジ」「意思決定・合意形成」などの研究からわかってきたことですが、「学習＝勉強」ではないとほぼ結論付けられています。具体的には、学習者本人がその学びに対して「学びたい」と考えない限り、学習が「継続的に」行われることはない、ということです。
間違ってもいいから、選択肢を自ら選んできた集団と、そうでない集団では、自尊感情が大きく異なります。また、チャレンジすることや、自ら責任を取ること、レジリエンス（自己抵抗力)、独立性などに大きな差が出ることがわかってきています。
今までの日本の教育は、大学入試までがゴールでした。それは、「いい大学に入れば、いい就職が待っている。そうすれば、安定した生活ができる」という成功モデルを基に出来上がったものでした。もうそのような時代は終わりました。特に今の親御さんの世代は私と同じく「就職氷河期」の真っただ中の世代だと思います。
これだけ不確かなVUCA(*)とも呼ばれる現代社会において、わが子も含め、とにもかくにもあきらめないこと、失敗を恐れないこと、そしてチャレンジし、チームを創ることができること。このことが未来を切り拓くキーワードだと信じています。

注目している現在活躍中の人物

私の教え子たち、すべてです

未来を切り拓く行動をしている卒業生たちがたくさんいます。海外・国内にかかわらず、「魂」をもって行動し続けてくれています。今すぐ活躍、というわけにはいきませんが、あの子たちの周りでは日本では見られないような変化が少しずつ起きつつあります。

東京都立西高等学校

萩原 聡先生

幼少期から多くのさまざまな体験活動に家族そろって一緒に取り組むこと

親子一緒になって、野外活動、美術館や博物館の見学、地元の遺跡や歴史的建造物(神社仏閣、城)など、実物に触れ、親子で話をすること。子供が、その体験をもとに、興味あることを地図や図鑑など書物でさらに調べ、自らの言葉でまとめること(新聞づくり、絵日記、旅行記など)ができるとよいと思います。そのレポートを、祖父母に見せたりして、話をさせること、そして褒めてもらうことが、本人の自己肯定感につながるはずです。また、自然体験(山登り、釣り、昆虫採集、キャンプ、家庭菜園など）や各種スポーツに取り組むことも必要。得意とする種目があることは、将来の余暇を有意義に過ごせることにつながると思います。

注目している現在活躍中の人物

村上由美子

経済協力開発機構〈OECD〉東京センター所長



これからの日本の教育をどうしていくべきなのか、グローバル社会における小・中・高の学校教育の在り方を考えるうえで、さまざまな国際比較データをもとに、発信することのできる人物である。

神奈川県立横浜翠嵐高等学校

篠塚弘康先生

時間の管理力と好奇心の育成

時間を守ることは大人になっても大切なことです。1日をどのように使うか、時間の使い方を考える習慣を身につけてほしいです。
子供が好奇心を持ったら、保護者はそれに応えてあげてほしい。好奇心を摘み取ることがないようにしてほしい。また、好奇心を湧かせる機会を設けていただきたいです。

注目している現在活躍中の人物

炎鵬関（えんほう）

大相撲力士



小さなからだで大きな力士と戦う姿。自分を知り、どうしたら勝てるのか、よく考えた取り口は見ていて楽しいので。

＊Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字を取った言葉で、未来予測が難しくなっている状況のこと。

プレジデント
Family

結局、どうなった？
「学校改革」の通信簿

あのニュースはその後どうなっているのか？ ちょっと前に話題になった政策はどうなったのか？
気になる改革のその後を調べてみました。
わが子の教育環境の今を知るために役立ててください。

2

［学校のIT化］

1人1台は4年以上先。現場では活用法を模索中

2019年の12月5日に、新たな総合経済対策の目玉の一つとして「児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備」する〝GIGAスクール構想〟の推進が決定した。

子供たちへの1人1台が実現した暁には、授業の在り方も大きく変わるとみられている。

「すでに多くの教科書がデジタル対応になっています。児童、生徒は教科書のページを拡大縮少したり、解説動画を再生したりといった学びを深める活用が可能になります」

そう語るのは、文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課課長の高谷浩樹氏だ。

「1人1台、端末を使うようになれば、多様な子供たち一人一人のニーズや学習状況に応じた個別学習も可能になります」

政府が教育現場のICT（情報通信技術）化を進める背景には、諸外国に比べて教育現場でのIT活用が遅れていることへの危機感がある。

「OECD（経済協力開発機構）の報告によれば、日本はICTの学校での使用頻度が最下位です。諸外国と同様に情報活用能力をしっかり身につけることが重要だと考えています」（高谷氏）

ただ、国が〝1人1台〟を打ち出したのは、今回が初めてではない。10年にデジタル教育元年を宣言し、20年までに〝1人1台〟を実現するという目標を掲げていた。しかし、実際の普及状況を見ると、19年3月段階での教育用コンピュータの普及状況は、平均で5・4人に1台にすぎない。政府は22年度までに、義務教育段階のすべての児童、生徒にIT端末を整備することを当面の目標としている。

現場の先生たちからは、少しずつ新たな活用例が見いだされつつある。

「体育の授業で、上手な子のフォームを動画に撮って、子供たちに確認させるといった使い方をしています」（神奈川県教諭・38歳）

「小学2年生の授業で〝町の気になるものを撮ってみよう〟という授業でタブレットを使ったが、子供たちに非常に好評だった。撮影も簡単だし、撮ったものを覗き込んだり、教師用PCに送ったりして共有がしやすい」（神奈川県教諭・50歳）

ただ、IT化の先進的な地域では、活用方法について疑問の声も。



「武雄市（佐賀県）では、すでに全児童にタブレットを配り、自宅で予習をさせて、授業では応用内容に入る〝反転学習〟を行っています。ただ、教員からは長年培ってきた教えるテクニックがほとんど役に立たなくなってしまうと、批判的な声も聞きますね」（佐賀県教諭・32歳）

子供が学校からタブレットを持って帰ってくる日は、少し先かもしれない。ただ、先生の努力で、教育の場での新たな活用が期待できそうだ。

 前屋 毅、本誌編集部＝文　AFLO、読売新聞／AFLO、PIXTA＝写真

［小学校英語の教科化］

話す聞くがメインの授業が本格化



2020年4月から、小学校5・6年生で「外国語」が教科になり教科書が配られる。また、新たに3・4年生の外国語活動が必修となる。

「小学校での英語の授業は、音声によるコミュニケーションに重点を置いたものです。教科書が導入されても、その基本は変わりません。新たに段階的に『読む』『書く』の学習も加わりますが、中学校の英語の内容を小学校にそのまま下ろすわけではありません」

そう説明するのは、文部科学省の初等中等教育局外国語教育推進室室長の小野賢志氏だ。

「『外国語活動』で慣れ親しんだ英語の音声や語句を、高学年の『外国語科』では、段階的に読んだり書いたりできるようにし、中学校以降で4技能を総合的に伸ばす学習に円滑につないでいくというイメージです」（小野氏）

とはいえ、小学校での英語授業に対して、現場の教員の中には戸惑いの声を上げる者も少なくない。

「中学は教科担任制で、英語の指導者は英語の免許を持っているが、小学校教員は無免許の人がほとんど。ただでさえ忙しいため、ちゃんと授業を組み立てられるか心配」（佐賀県教諭・32歳）

「うちの自治体では、英語ができる教員が教科専門となって複数校掛け持ちをしています。学校間を頻繁に移動するため、負担が大きいです」（神奈川県教諭・56歳）

現職の小学校教員の中には、英語の指導法等を学ばずに教員になった人が多いが、文部科学省は、英語教育のリーダー教員育成に力を入れてきたそうだ。

「発音など音声面に苦手意識のある先生が少なくないと思いますが、ALT（外国語指導助手）に加え、ICTの活用も推進しています。4月から使用される教科書には、QRコードが掲載されタブレット端末などで読み取ると発音が再生されるなどの工夫がなされています」（小野氏）

さまざまな施策を打ちながらも、しばらくの間は試行錯誤も続くと思われるが、文部科学省としては引き続き支援していきたいと小野氏。

「中学側から見たら、1年目は6年生から英語授業を受けた子が、2年目は5年生から英語授業を受けた子が進学してくる。年によって習熟度が違うので、中学校の先生方が生徒たちの力量をどこまで把握できるかが大事になります」

英語教育といえば、20年度から導入される大学入学共通テストで4技能（聞く・読む・話す・書く）を測るための民間資格試験の導入が決まっていたものの、延期が決定したことが記憶に新しい。

「共通テストでの延期は残念ですが、4技能重視の流れは変わりません。4技能こそが語学の基本で、一部だけを取り出して語学力を測るほうがおかしいのです」

上智大学言語教育研究センター長の吉田研作氏はそう断言する。吉田氏は4技能試験のTEAPの開発者でもある日本の英語教育の第一人者だ。

「話す、聞くといったコミュニケーション型の英語学習が大事なのはゆらぎません。小学生のうちに親子で歌ったり、話したりしながら、英語が楽しいという意識を持つことが、中学・高校の学習の土台になるのではないでしょうか」（吉田氏）

4技能に合わせた英語教材



3000人分のALTが増員
文科省では、2021年度予算案で、3000人の専科指導を行う教員を配置するための予算を計上している。学校でわが子が外国人の先生と接する機会も増えそうだ。



三省堂HPより

デジタル教科書で授業も4技能に
児童が持っている教科書を画面に映し出すデジタル教科書が、本格的に現場で活用されるようになる。画面を触ると発音してくれたり、次に取り組む課題を提示してくれたりするため、話す・聞くを中心とした授業がより活発になる。

毎年8月にメディアをにぎわせる教育トピックに、全国学力・学習状況調査がある。同調査は2007年から始まり、現在全国の小学6年生と中学3年生を対象に行っている。都道府県別のランキングがメディアで話題になることも多いが、学力を正しく調査できているのか、疑問の声も多い。

「自治体ごとに試験対策をしているのは公然の秘密です。試験対策の量によって点数は上下するので、調査として意味があるのか疑問です」

そう語るのは、北海道で教壇に立つ59歳の教諭だ。

「一部の県では対策プリントを配ったり、プレテストを行ったりしています。北海道でも教育委員会が〝チャレンジテスト〟と称した練習問題を作成し、授業で取り組ませています」

こうした対策を行うのは、自治体ごとの対抗意識があるのではないかと前出の教諭は語る。

「自治体の順位に関するニュースはやはり注目を浴びますし、校長クラスになるとそれによって評価が決まることもあるようです」

また、対策が行われる背景には、問題の性質も関係しているようだ。

佐賀県の32歳男性教諭は対策の背景について次のように説明する。

「普段の学校教育では、学習指導要領に沿って指導をしています。ただ、学力調査の問題は、PISA（OECD実施の国際的な学習到達度調査）を強く意識したもので、資料の読み取りや対話形式の問題など、普段の授業では扱わない内容も出題されるため、対策をしないと解けません」

実際に、対策によって点数が上がっている自治体も多く、教育関係者の間では、話題になるそうだ。

「教育関係者の間で話題に上る〝教育熱心な自治体〟と学力調査上位の顔ぶれにはズレがあります。上位の自治体だからといって、教育力が高いといえるかは疑問ですね」（神奈川県教諭・50歳）

調査結果が子供たちにとって、役立っているのか尋ねたところ、懐疑的な声が多数聞かれた。

「テストは6年生になってすぐの4月に行われ、結果が返ってくるのは9月です。できていない点について、対策をするように言われても、もう彼らの指導は後半です。結果を活用するのは現実的ではありません」（佐賀県教諭・32歳）

ただ、現在、学力調査の分析について、新たな試みが検討されている。

「項目反応理論という手法で、異なる年、調査に参加した子たちの比較ができるようになります。これによって全体の学力が上がったのか下がったのかが、客観的に分析できるようになる。子供たちの学力診断や授業の進め方に、フィードバックできる部分が増えるかもしれません」（神奈川県教諭・56歳）

［全国学力調査］

試験対策で調査は骨抜きに!?



全国学力・学習状況調査 最新ランキング（算数）

2019年順位	都道府県名	正答率	2019年順位	都道府県名	正答率
1	石川県	72%	19	千葉県	66%
2	秋田県	70%	19	新潟県	66%
2	東京都	70%	19	山梨県	66%
4	富山県	69%	19	長野県	66%
4	福井県	69%	19	静岡県	66%
6	京都府	68%	19	大阪府	66%
6	広島県	68%	19	奈良県	66%
6	香川県	68%	19	和歌山県	66%
6	愛媛県	68%	19	鳥取県	66%
6	高知県	68%	19	佐賀県	66%
6	沖縄県	68%	19	熊本県	66%
12	青森県	67%	33	宮城県	65%
12	神奈川県	67%	33	山形県	65%
12	三重県	67%	33	福島県	65%
12	兵庫県	67%	33	栃木県	65%
12	山口県	67%	33	群馬県	65%
12	福岡県	67%	33	岐阜県	65%
12	大分県	67%	33	愛知県	65%
19	岩手県	66%	33	滋賀県	65%
19	茨城県	66%	33	島根県	65%
19	埼玉県	66%	33	岡山県	65%
			33	徳島県	65%
			33	長崎県	65%
			33	鹿児島県	65%
			46	北海道	64%
			46	宮崎県	64%

小学6年生に対する調査結果（公立校のみの数値）　文部科学省 国立教育政策研究所調査

石川県が首位に！

例年、上位に来る都道府県の顔ぶれは変わらず、石川、福井、富山といった北陸勢と、秋田などだ。テストを始めた当初に比べ、正答率の差が縮まっている印象だ。全体のレベルが上がっているため、順位を上げるために"試験対策"により力を入れる自治体が出ている面も。調査内容は教科書会社が教科書やテキスト作成のために研究をしており、活用が進んでいる。

［定期テスト廃止］

一夜漬けから定着型のテストが主流に



中学に進学したら、中間テストに期末テストといった定期テストが学習の節目になってくる。ところが最近、その定期テストを廃止する動きが広がろうとしている。

　2018年に東京都千代田区立麹町中学が、19年には世田谷区立桜丘中学が定期テストの廃止を発表した。

　いずれの学校も従来の「中間・期末の定期テストを中心に成績をつける」という形式をやめ、定着を図るための小テストで成績をつける方式に移行している。数学の「連立方程式」が終わったらテスト、社会科であ

［進学指導重点校］

政策目標は到達するも、日比谷以外は足踏み



「高校受験で開成に合格したのに、蹴る子が増えています」

　そんな衝撃的な事実を語るのは、進学塾「ena」を運営する学究社教務部長の久保杉崇史氏だ。

「2019年度入試での開成高校合格者の入学辞退率は45%で、この数値は増加傾向にあります。このまいくと、他の御三家のように高校募集を停止する可能性すらあります」

　辞退者の進学先は、都立の日比谷高校や西高校、国立の学芸大附属高校などだと久保杉氏は言う。

「学費の安さはもちろんですが、中高一貫校に途中から入っても、勉強についていくのが大変だったり、周りになじめなかったりするのではという懸念があるようです。以前は国立大付属に行く子が多かったですが、進学指導重点校である日比谷が18年に東大に48人の合格者を出し、学芸大附属の49人に肉薄し、人気を集めています。私立高校無償化の影響もあり、都立高校全体の倍率は低下傾向ですが、進学指導重点校を中心とした上位校の人気は変わりません」

　東京都教育委員会は、進学指導重点校の指定を01年から始め、現在、日比谷、西、国立、八王子東、戸山、青山、立川の7校を指定している。

「進学指導重点校は日本のリーダーとなり得る高い資質をもった生徒に対し、思考力、判断力、表現力を鍛え、難関国立大学や国公立大学医学部への進学など、生徒の進路の実現に向けて取り組む学校です」

　そう説明するのは、東京都教育庁指導部主任指導主事進学対策担当の久保田聡氏である。

「文系理系を問わず満遍なく学ぶ教育課程を実施しており、専門性の高い教科指導や生徒の進路実現に対する熱意の高い先生が多く在籍しています」（久保田氏）

　進学指導重点校では、センター試験において5教科7科目を受験する生徒の割合が7割以上である。なかでも、日比谷、国立、西では、難関国立大学に進学する現役生徒が、56人、36人、34人（19年入試）と実績を上げている。

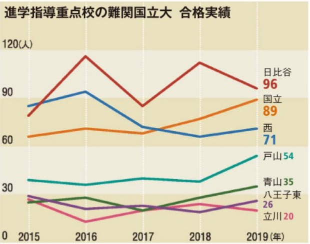
「新しい学習指導要領でも重視されている探究活動についても、今後、これをさらに充実させ、思考力、判断力、表現力等を身に付ける取り組みを、各校の特色を踏まえて実施していきます」（久保田氏）

　ただ、進学実績については厳しい見方もあるようだ。大学通信常務取締役の安田賢治氏は次のように語る。

「東大合格実績は伸びてきましたが、医学部への合格者数はまだまだです。日比谷や西は私立高や国立高と違い、都外から生徒を集めることができません。優秀な生徒をどこまで集められるかによって、今後の実績も変わってくるでしょう」

日比谷、国立が健闘も西は苦戦

「進学指導重点校の中でも上位グループと下位グループが分かれています。日比谷は難関国立大に3桁合格しており、国立も横ばいながら高い水準を維持しています。一方、難関国立大への合格者数が40人に満たない学校も4校あり、明暗が分かれています」（安田氏）



※浪人含む
※難関国立大学：東大、京大、一橋大、東工大、国公立大医学部医学科

れば「江戸の三大改革」が終わったらテストという具合に、学習単元ごとの小テストだ。

麹町、桜丘両校に共通するのは、再チャレンジができるということだ。同じ単元のテストに再度取り組み、高いほうの点が成績に反映される。

定期テストを一夜漬けで乗り切る生徒が多かった以前に比べ、日々、習ったことを定着させるためのテストになったため、結果として生徒の学習時間が伸びているそうだ。

こうした傾向に追随する学校も現れ始めた。

「定期テストの廃止を視野に置きながら、少しずつテストの改革を進めているところです」

と言うのは、埼玉県所沢市立三ヶ島中学校長の沼田芳行氏である。

沼田氏の問題意識は、定期テスト中心の学習が果たして知識の定着につながるのかという点にある。

「テストは本来、順位をつけるためではなく、学習内容が理解できているかどうかを確認するためのものです。職員や保護者とも徐々にこうした意識が共有できてきました」

三ヶ島中学のテスト問題は、事前に告知されたり、資料が持ち込み可能になったりすることもあるそうだ。

「一発勝負の1日のために学習するという形が、時代に合わなくなってきています。学校も変わらなくてはなりません」

［公立中高一貫校］

新しい形の中学受験層が誕生



現在、全国各地に設立され、人気を集めているのが公立中高一貫校だ。

一貫教育を6年間ほとんど無償で受けられるとあって、各地で人気進学先となっている。地元の伝統校を上回る進学実績を挙げている学校も少なくない。

東京都教育庁指導部主任指導主事の横田雅博氏によると、都立中高一貫校設置の背景には、都民意識調査の結果や中高一貫校を巡る国および他県の動向があったそうだ。

「私立の中高一貫校は、進学や部活動で顕著な成績を挙げており、その背景に独自の校風がある。こうした点をうけて、東京都の公立学校においても、中等教育を複線化していくことが必要であるという考えの下、公立の中高一貫校を設置することになりました」

横田氏はさらに次のように言う。

「東京都では、2005年に白鷗高校が公立中高一貫校となったのち、順次設置され、現在は11校を数えるまでになっています」

公立の中高一貫校は既存の高校の伝統と文化を引き継ぎつつ設立されたことから、学校間で校風の違いがある。

「小石川中等教育学校の場合、伝統的に〝教養主義〟を掲げていますが、その教育方針を6年間かけて実現しています。小石川フィロソフィーという教科横断型の探究学習がその一例です。桜修館の場合は論理的思考力の育成に力を入れており、〝国語で論理を学ぶ〟〝数学で論理を学ぶ〟という独自の学校設定科目を設置しています」（横田氏）

教育内容に共感する家庭も多く、受験倍率は高い。前出の進学塾「ena」を運営する学究社の久保杉氏は言う。

「入試倍率が14倍という年もありましたが、最近は5〜6倍に落ち着いてきています。ただ、倍率が下がっても、校風で学校を選ぶ熱心な層が多いために、ハイレベルな競争が続いています」

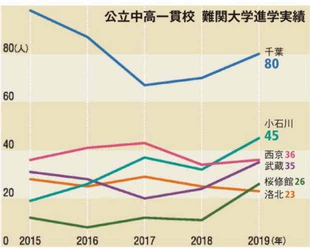
現在、東京都立の中高一貫校には、高校からの募集を行わない中等教育学校と、高校からの募集も行う併設型の2種類があるが、このうち併設型の5校（武蔵、富士、両国、大泉、白鷗）も、今後、高校からの募集を停止するとともに、中学校段階での生徒募集の規模を拡大することが決まっている。

入学試験は適性検査のため、受検には塾での対策が必要だ。

「おおよそ2年間かけて作文力や資料を読む力を鍛えます。おそらく多くの私立中受験よりも家庭の負担は少ないはず。募集の間口も広がることに加え、最近は適性検査型の入試を行う私立も増えているため、受験の選択肢は広がっています」 F

県立千葉が首位。小石川、武蔵が右肩上がり!

「首位は県立千葉ですが、ここは一貫校になる前から進学実績が高く、ある意味予想通り。小石川や武蔵が急激に合格実績を上げており、一部の進学指導重点校を追い抜いています。今後、どこまで躍進するか非常に楽しみです」（安田氏）



※浪人含む
※難関国立大学：東大、京大、一橋大、東工大、国公立大医学部医学科

記述&英語4技能はどうなる？
新中2生から始まる？

ゼロからわかる「入試改革」の今後と対策法

英語の民間試験活用や記述式問題は見送られましたが、センター試験と共通テストでは大きく違います。大学入試改革の現状を、改革のキーマンに取材しわかりやすくお伝えします！今の小学生が受験する頃には、大学入試は大きく変わっているでしょう。

2020年度からいよいよ始まる大学入試改革。その柱の一つが、センター試験が廃止され、新しく大学入学共通テスト（以下、共通テスト）が行われることだ。

しかし、共通テストの目玉とされていた〝国語と数学の記述式問題〟と〝英語の民間試験の導入〟が、急きょ見送りとなったことはご存じの方も多いだろう。「結局、センター試験と大して変わらないのでは？」という声も聞こえてくるが、

「変わらないと思っていたら足をすくわれますよ」

と、くぎを刺すのは教育ジャーナリストの渡辺敦司さんだ。

「共通テストでは、〝思考力や判断力〟を問う問題が増えます。共通テストの試行調査で行われたプレテストでは、図表や会話文など複数の資料を関連づけて読み解いたり、身近なテーマについての課題を解決したりする問題が話題になりました。共通テストにはそうした問題が増えるでしょう。また、選択肢に正解がない、あるいは複数存在するといった問題が増えることも予想されます」

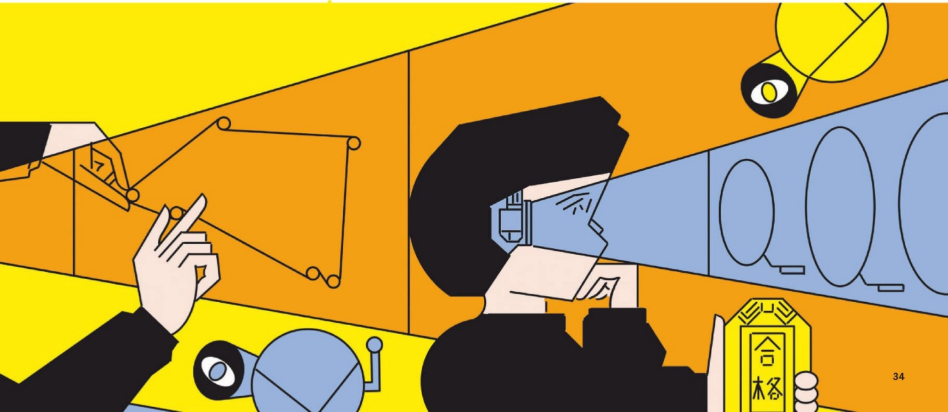
共通テストもマークシート方式なので変わらない印象を持つかもしれないが、問題の中身は別モノと考えたほうがいい。平均正答率も、センター試験では6割を目安に作られていたが、共通テストは5割まで下げられる予定で、難易度が上がることは間違いない。

実際、今年実施された最後のセンター試験では共通テストを見据えた出題があり、受験生から「難しくなった」という声が上がった。こうした問題内容の変化は、「来年以降、ますます増える」と言うのは全国高等学校長協会会長で、今後の大学入試の

教える人

渡辺敦司さん
教育ジャーナリスト。日本教育新聞社の記者を経てフリーランスの記者に。教育改革を長年取材し、議論の変遷を熟知している。

萩原 聡さん
都立西高等学校校長。全国高等学校長協会の会長で、2018年から「大学入学共通テスト」検討・準備グループの委員も務めてきた。



方針を決める文部科学省の「大学入試のあり方に関する検討会議」のメンバーである、東京都立西高等学校校長の萩原聡さんだ。

「大学入試改革はもともと20年度と24年度の2段階で行われる予定です。新中学2年生が大学受験をする24年度からも、共通テストの内容を含め、大学入試がさらに変わります」

キーワード1 記述式問題

では、宙に浮いた記述式問題は、今後どうなるのか。

「記述式問題で測りたいのは、考えを論理的に伝える〝表現力〟です。共通テストで記述式問題を扱うのは、受験者約55万人の解答を公正に採点する方法がネックとなり、見送られました」（萩原さん）

つまり課題が解決しなければ、今後も共通テストへの導入は見送られるということだろう。とはいえ大学受験で〝表現力を問う〟傾向は強まると萩原さんはみている。

「表現力は大事な学力の一つと文科省は定めています。現状でも、国公立大学の個別試験で8割以上の大学が、なんらかの教科で記述式問題を実施しています。受験者数が絞られる国公立大学の個別試験ならば採点は可能だということ。大学の個別試験で表現力を問うことは今後さらに増加するでしょう。表現力は、学科のテストで問う方法や、小論文や面接で問う方法があります。どの方法にするかはそれぞれの大学次第です」

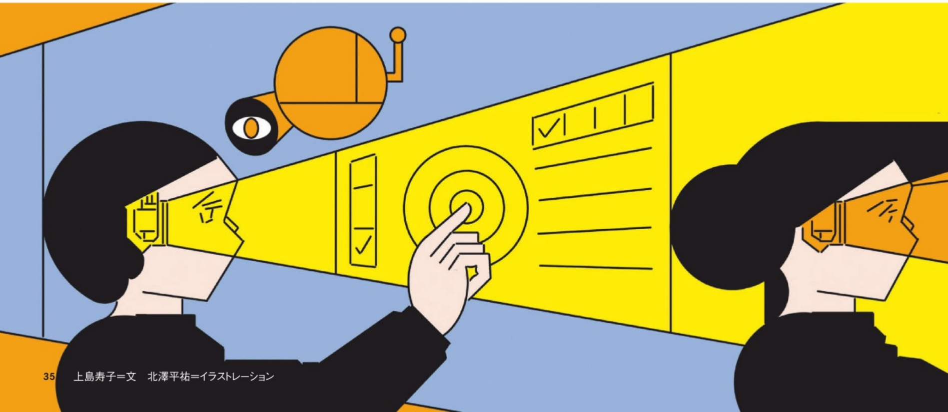
私立大学でもすでに表現力を問うているところがある。代表例は慶應義塾大学。AO・推薦入試で小論文や面接を課しているほか、一般入試でも小論文を取り入れている。早稲田大学政治経済学部でも、21年度に行われる一般入試から、記述式問題を含む個別試験を実施する。ほかの私立大学でも今後は何らかの形で表現力を問うことがより増えるだろう。

大学入試改革の今後のスケジュール

2020年1月〜	**「大学入試のあり方に関する検討会議」設置** 2024年度の共通テストの英語4技能評価のあり方、記述式出題のあり方などを話し合う
2020年末頃	**「大学入試のあり方に関する検討会議」で結論出す**
2021年1月	**大学入学共通テスト開始**
2021年夏頃	**文部科学省が2024年度の入試に関する方針を決定し、大学に通知**
2022年4月	**新学習指導要領の教育を受ける最初の高校生が入学**
2022年夏頃	**大学が入試の方針を決め、受験生に公表**
2025年1月	**2024年度 大学入学共通テスト** 新しい学習指導要領で「情報Ⅰ」の試験も導入か? 改革第2弾! 今年、新中2以下の学年がこれを受ける

キーワード2 英語

一方、地域や家庭の経済状況によって受験機会に偏りが出ることから見送りになったのは、英語の民間試験の活用だ。そもそもは高校で学んだ読む・聞く・書く・話すの4技能を測るのが目的で、20年度から共通テストとともにTOEFLや英検、GTECなどの民間試験を活用し、24年度からは共通テストの英語を廃止し民間試験のみにするかを検討することになっていた。しかし20年度は共通テストだけで、読む・聞くの2技能のみの試験が行われる。



上島寿子＝文　北澤平祐＝イラストレーション

2020年度からの入試変更点

	2019年度まで（センター試験）	2020年度から	2024年度から
記述式問題	無し	無し	検討中
英語	「筆記（リーディング）」「リスニング」のみ評価	「リーディング」「リスニング」のみ評価	「リーディング」「リスニング」「ライティング」「スピーキング」の4技能を評価？
出題傾向	教科書的な課題文から答えを出す問題が多い	現実場面からの複数の資料を読み解く思考力や判断力を問う問題が増える	
活動歴	無し	調査書や高校時代に取り組んできたことを評価に入れる方向	

ただし、同じ2技能でも変更点は多い。まずセンター試験ではリーディング200点、リスニング50点の配点だったのに対して、共通テストでは各100点となるものの、各大学がリーディングとリスニングの比重を決める（東京大学は7対3、広島大学は1対1、大阪大学、名古屋大学などは3対1と発表）。さらに、リスニングでは問題を読む回数が、センター試験の2回読みから、2回読みと1回読みの混在に。設問もセンター試験は日本語で書かれていたが、共通テストはすべて英語表記になる。

では、大学入試の4技能評価はこのままなくなってしまうのか。

「そんなことはありません。今、議論をしているのは4技能の評価を大学入試において何でどう測るか。共通テストで4技能を測るようにするのか、それとも経済差や地域差がなくなる方法をとり民間試験を活用するのかなど、会議で話し合いを重ねています」（萩原さん）

間違えないようにしたいのは、民間試験活用の見送りはあくまでも共通テストだけの話だということ。民間試験の成績を出願資格にしたり、民間試験の成績に応じて加点や試験免除を行ったりする大学はすでにある。例えば、立教大学は21年度から英語の独自試験を廃止して民間試験の全面導入を打ち出している。大学入試で、英語は4技能を評価する方向へとかじが切られているのだ。

キーワード3 情報

さらに24年度の共通テストからは「情報Ⅰ」が入試科目に加わる方向だ。人工知能といった最先端テクノロジーが身近になる昨今、情報化社会に対応できる力の育成が重要視されている。20年度から小学校でプログラミング教育が必修化されるのはその一例だ。

2年後の22年度には高校でコンピュータサイエンスを学ぶ「情報Ⅰ」が必修科目として新設されるので、「情報」が入試科目に加わるのは必然の流れだ。科目が増え、受験生の負担も増える。課題になるのが試験方法。萩原さんによれば、情報の試験は、タブレット端末を使って解答する形式も検討されるようだ。

キーワード4 活動歴

大学入試改革では学力試験の変更と並行して、高校時代に取り組んできたこと（活動歴）を評価するようになる。具体的に言うと、研究、部活動、課外活動などで、「総合的な探究の時間」という授業が19年度から始まっているが、そこで行った研究も対象になる。



変わらないと思っていたら、それは大きな勘違い

活動歴を見るのは学びの〝意欲〟を測る試みで、すでにAO・推薦入試に活用されているが、一般入試にも取り入れようというのだ。

「大学にとって受験生全員の活動歴を評価するのはかなり手間がかかります。出願時に活動歴を書かせ、試験の成績が合格ライン付近の受験生のみ合否判定に使われる可能性が高いですね」（渡辺さん）

佐賀大学の一部の学部のように、活動歴を点数化し、評価に加点する例も出てきている。萩原さんによれば、活動歴の活用は今後ますます進むだろうが、まだ大学の方針が示されておらず、先行きは見えない状態だ。

「ただし、評価される方向ではあるので、生徒には部活動やコンテストへの参加など、活動を記録するように指導しています」（萩原さん）

小学生が備えておくこととは？

大きく様変わりする大学入試に備えて、小学生の子供を持つ家庭が心がけておくこととは？

「最も大事なのは探究心です」

萩原さんと渡辺さんは口を揃えて言う。探究心こそ、学力や意欲の土台になるというのだ。

「探究心が育つとさまざまなことに興味を持ち、調べたり考えたりします。そのために大切なのは、親御さん自身が探究心を持つこと。一緒に調べ、ニュースを見ながら話し合うなど、芽を伸ばしてやることでしょう」（渡辺さん）

外出したり、さまざまな人と交流したりする体験は探究心の源泉になると萩原さんは言う。

「美術館や博物館を巡るのはもちろん、何げなくテレビを見ているときでも『おや？』と思ったことがあれば、事典や図鑑を開く。これも体験の一つで、学習の基礎になります」

もちろん、調べたり考えたりしたことをノートにまとめれば、表現力も伸びていくはずだ。

こうした探究心は、勉強だけでなく、活動歴にも結びつく。

「大学入試に関係するのは高校時代の活動歴ですが、高校生になってから活動しようと思ってもできるものではありません。小学生からの積み重ねが大切です」（萩原さん）

一方、英語力で特に重要なのが、自分の考えを英語で発信する力だ。22年度から始まる新しい学習指導要領では、高校での学習目標は英検準1～2級レベル。ネイティブと会話ができ、仕事でも自在に英語を使いこなせる程度というからハードルはかなり高い。

「英語の力をつけるには、小さいうちから英語に多く触れることが大事です。家庭でも英語に親しむ機会をつくってほしい」（萩原さん）

英語教室に通うのは一つの方法だが、最近は自治体運営の英語体験施設やイベントが増えている。英語を話す楽しさを体感させよう。

さらに、親が学力の価値観を転換させることも子供への影響は大きいと説くのは渡辺さんだ。

「大学は偏差値で序列化できない時代になるでしょう。これからは、どんな生き方をしたいか、そのためにはどんな力が必要かで大学選びをする時代です」

高校選びもしかり。高専（高等専門学校）とともに脚光を浴びるのはSPH（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール）指定校。農業、工業、水産などの専門分野で大学や企業と連携しながら学ぶため、英語力も含め力がつきやすい。大学に進む卒業生も多いと渡辺さんは言う。

フラットな目線で見れば、子供にふさわしい進路が開けるはずだ。F



賢人パパママが

わが子にさせたいたった一つのこと

AI時代の到来で、社会の在り方も教育の世界も大きく変わろうとしている。誰もが経験したことのない時代を生きる子供たちに、親は何をしてやればいいのか。先見の明を持つ識者3人に、話を聞いた。

医学博士 **上昌広**氏

親元から離す。そして一流の指導者に託す

西の子は東へ 東の子は西へ

小学生時代の過ごさせ方を考えるとき、まず注意しなければならないのは、「教育は価値観の再生産である」ということです。親の価値観の中で最良だと思える教育しか、わが子に与えることはできません。東大に入って官僚になるのが最上のエリートコースだった時代を生きてきた親は、子供が東大を目指して長い時間勉強していれば安心します。しかし、親世代とは違う価値観が支配する未来を生きる子供に必要なのは、東大→経産省→ハーバード大留学などという〝セットメニュー〟ではありません。

いや、だから、グローバル時代とAI時代に備えて、英会話とプログラミングを学ばせていますって？　それは「今」必要とされているかもしれませんが、将来も必要かどうかはわかりません。自動翻訳機が進化すれば、英語を学ぶ必要なんてなくなるかもしれないのです。

「価値観の再生産」を防ぐには、子供を親から離す機会をつくること。私が今の小学生の親なら、まずそれをします。たとえば近所にいい禅寺があったら、そこのお坊さんに子供を託してみる。禅には世界中の人が関心を寄せていますから、禅の教えを身につけることはグローバルな世界で生きていく上で大いに役立つはずです。グローバルに活躍させたかったら、日本のことを深く学ばせる。〝逆張り〟の親が成功者を育てるのです。夏休みに、祖父母の家に預けるだけでも、多くのことを学べるはずです。

今、はやっていることではなく、逆に何百年も残ってきたことをさせたいとも思います。本を読むこと。体を鍛えること。また、長い伝統を持つ芸事やスポーツをさせるのもいい。伝統には人を育てるノウハウが蓄積されているのです。

私は灘高から東大理Ⅲに進学し、全学（医学部だけでない）の剣道部に入部しましたが、剣道を通して様々なことを学びました。当時、新入生は有力OBの「世話役」になる制度がありました。また先輩からは理不尽なこともずいぶん課せられました。その経験は、社会に出てから大いに役立っていますし、剣道部の人脈は、現在でも様々な場面で私の仕事に生きています。

実は、関西圏から官僚になる人は少ないのですが、東大剣道部のOBには「ザ・役人」みたいな人がゴロゴロいます。関西出身の私にはずいぶんと新鮮で、この人はなぜこう考えるのだろうと、学ぶことも多かった。

異なる文化の中に子供を放り込むと、子供は自分の頭で考える習慣をつけるようになります。西で育った子は東へ、東で育った子は西へ放り込むといい。異文化に接することで、子供は初めて自分の強みと弱みを自覚することができます。

義理と人情で 親が広い人脈づくりを

「価値の再生産」を防ぐために、私ならするだろうもう一つのこと。それは思い切って一流の指導者に子供を託すことです。一流の指導者とは、決して有名人だとか、高い料金を取る人のことではありません。たとえば私は、福



グローバルに活躍させるなら禅寺に入れる

島県でコウナゴ漁などをやっている漁師を知っていますが、（東京電力福島第1）原発事故前は一晩の水揚げが100万円、年収は1億円を超えたと言っていました。彼は他の漁師がやらない方法を独自に考案して水揚げを増やしたのですが、こうしたプロフェッショナルこそ一流の指導者たりうると私は思うのです。

もちろん塾やスポーツクラブに入れてもいいのですが、重要なのはどこに入れるかではなく、「誰に託すか」です。親が指導者の質を見抜けるかどうかが問題なのです。

つまり、問われるのは、親の見る目とコミュニケーション能力です。親が一流だと思う人に「うちの子を見てやってください」という勇気や交渉力があるかどうか。それ以前に、そうした一流の人とのつながりが親にあるかどうか。

人間社会は義理と人情と貸し借りで動いています。わが子を一流の指導者に託すためには、親が恩を売り、貸しをつくって、広い人脈を持つことが大切なのではないでしょうか。

1968年、兵庫県生まれ。灘中学校・高等学校を経て、93年、東京大学医学部医学科卒業。同大大学院医学系研究科博士課程修了。虎の門病院、国立がんセンター中央病院で造血器悪性腫瘍の臨床・研究に従事した後、東京大学医科学研究所で、2008年から先端医療社会コミュニケーションシステムを主宰。16年より、医療ガバナンス研究所理事長。臨床医学、医療の充実を目指し若手の育成に力を入れている。

アマゾンジャパン社長 ジャスパー・チャン氏

親子間で議論する。ショップでの注文を自分でさせる

子供にも当事者意識と責任感を

今年、日本で20周年を迎えるアマゾンジャパンでは、50以上の国と地域から集まった社員が働いていますが、日本人の社員がグローバルに活躍するために重要なことは、自分の意見をもっと強く主張することだと感じています。

アメリカはこう、中国はこう、ヨーロッパはこうと各国の代表が集まってグローバルな議論を戦わせているとき、日本人は「なぜ、日本はそうしたいのか?」と問われて、強く意見を主張できない場面が見られます。考え過ぎたり、正しい言い方ができるか心配し過ぎて、主張が弱くなりがちなのです。

そこには、結果は失敗か成功の二つしかなく、一度失敗したら二度と復活できないと考える日本のカルチャーが影響しているのかもしれません。アマゾンには「失敗を許すカルチャー」がありますが、これから世の中の変化のスピードが一層速くなることを考えると、失敗を恐れず自分の意見を言えることは、グローバルに活躍するうえで大きなチャンスになると思います。

では、わが子をしっかり意見を言える人間に育てるには、日ごろどう接すればいいのでしょうか?

わが家には12歳の息子がいますが、たとえば、彼が大好きな自動車のおもちゃを買ってほしいと言ったら、私はこんな質問をします。なぜ君はそれが欲しいのか、それを買うと何が起こるのか、その結果、君はどうなるのか。紙に書かせて提出させたこともあります。いわば、プレゼンテーションをさせるのです。

さらに、彼のプレゼンに納得して買ってやった場合には、2~3カ月後、買ってどうだったかをフィードバックさせます。

つまり、買う、買わないを親が上から一方的に判断するのではなく、まずは子供の主張を聞き、対等に議論をした上で決めて、その結果を子供と共有するのです。

なぜ、こんなことをするのかといえば、主張や議論のスキルを磨くと同時に、当事者意識と責任感を持たせたいからです。これは「一人一人がリーダーである」という弊社のカルチャーでもありますが、ここが育たなければ、自分の意見を強く主張することもできるようにはなりません。

先日、息子がスマートフォンを欲しいと言い出しました。彼はすでに子供用の携帯電話を持っていましたが、幼稚っぽくて物足りないと言うのです。しかし、スマホを持てば様々なリスクも生まれます。

妻の意見は反対でした。彼にはまだ早いというわけです。私は来年まで待たせても意味があるだろうか、むしろ責任感を持たせるいい機会かもしれないと考えました。3人で議論した結果、責任を持って管理することを条件に彼はスマホを持つことになりました。

持たせた後のフォローも大切です。使い方や閲覧したサイトの内容について親ときちんとコミュニケーションを取ることができれば、たとえ有害サイトを見たとしても、方向を修正することができます。

AIの時代になり、子供たちにプログラミングのスキルを身につけさせる必要があるといわれていますが、すべての子供がエンジニアに向いているわけではありません。私はむしろ、他者としっかりコミュニケーションが取れるスキルの方が重要だと思っています。親子の関係の中で、読み書きのスキルも高めていくべきではないでしょうか。

多様な世界に触れて自分の価値を知る

私は香港の大学を卒業して入った地元の航空会社を1年で退職し、カナダに渡航してまったく異なる業種の会社に再就職をした経験を持っています。なぜそんなことをしたかといえば、自分の可能性を広げるには、香港は狭過ぎると感じたからです。

狭い世界で生きていると、いろいろなことに気づけなくなります。自分の強みも、自分に欠けていることも見えなくなってしまう。それは可能性を狭めると同時に、サバイバルへの感性も低下させてしまいます。

昨今、海外に目を向けることなく日本にいたい、という子供が増えているという話を聞き、少し心配になります。グローバルに活躍し、社会に貢献するためには、子供を多様な世界に触れさせることが必要です。それでこそ、先輩たちが築いた安全・安心な日本を、これからの50年も維持し、発展させるためにどうしたらいいのかを真剣に考えることができるようになるのです。

私はキオスクで買い物をする時も、



壁にぶつかったら「さあ、次はどうする？」

コーヒーショップで飲み物を注文する時も、息子に自分で注文をさせるようにしています。いろいろな職業の人と接して会話をし、多様な価値観に触れてほしいからです。

生身の人間に触れて、彼らが何を感じ、何を考えているかを知るのはとても大切なことです。そして、彼らとの会話を通して自分自身の価値観を問われることによって、人は好奇心を喚起され、判断力が磨かれていきます。

息子には勇気を持って未知の世界に飛び込んでいってほしいと思っています。そして自分の能力を超えることにも挑戦してほしい。壁にぶつかったら、何度でもやり直せばいいのです。ですから、わが家では「失敗」という言葉を使いません。息子が何かに行き詰まったら、こう尋ねるのです。

「さあ、次はどうする？」

1964年、香港生まれ。86年、香港大学工業工学部卒業後、キャセイパシフィック航空入社。87年、カナダへ渡りP&G入社。同社の日本洗剤部門ファイナンス・マネジャーとして来日した折、アマゾンジャパンの立ち上げメンバーに出会う。インターネットビジネスの可能性と彼らの情熱に感銘を受け、アマゾンジャパンが誕生した2000年に入社。翌年、代表取締役社長に就任し、現在に至る。



国際政治学者 **三浦瑠麗**氏

ベストを尽くした80点なのか 常に自己評価させる

想像力さえあれば、人間は人生を楽しむことができる

1980年、神奈川県茅ケ崎市生まれ。2004年、東京大学農学部卒業。10年、同大大学院法学政治学研究科修了。博士（法学）。東京大学政策ビジョン研究センター講師を経て、19年よりシンクタンク山猫総合研究所代表取締役。内閣総理大臣主宰の「安全保障と防衛力に関する懇談会」委員などを歴任し、現在、吉本興業経営アドバイザリー委員、フジテレビ番組審議委員。著書に『孤独の意味も、女であることの味わいも』など多数。

大人との対話で考える力が伸びる

大学で教鞭をとっていて今の学生に最も欠けていると思うのは、自分の頭で考えるということです。私が担当しているのは200人近いマスプロ授業なので、多少の揺さぶりをかけることはできても、ソクラテス問答的な少人数での対話による講義をすることはできません。高校生ぐらいまでに自分の頭で考える力を養ってもらわないといかんともし難い、というのが正直なところなのです。

私の娘は今年、小学校3年生になりますが、夏休みや冬休みといった長期休暇に少しプラスして、つまり学校を数日休ませてでも、2週間程度の海外旅行に連れていくことを習慣にしています。

夫の親戚が揃っているアメリカには、もう何度も連れていきました。一昨年は、仕事がてらワシントンDCの公文書館に連れていき、たまたま開催されていたベトナム戦争の展示を見学しました。

子供と一緒にこうした展示を見るのは正直言って面倒なことですが、まだ英語が読めない彼女のために日本語で解説をし、内容に関しても話し合いました。日ごろ娘をかまってやる時間があまり取れないので、せめて長期休暇中はこうした労を惜しまないことを、自分に課しているのです。

その結果、長期休暇が明けると「おっ」と思うほど、娘の知的能力がアップしているのに気づきます。大人と対話することは、子供の考える力を大きく伸ばすのです。

実は読書にも、対話と同じ効果があると私は考えています。興味を引かれる話者（著者）と時間を共有することは、自分の頭で考えるための第一歩です。

娘は最近、図書館を利用することを覚えました。私もよく一緒に行って、彼女がセレクトした本の中に「ママのお薦め」を何冊か紛れ込ませます。翌週、私が薦めた本の続編を借りたりしているので、ママのお薦めに対する信頼感はそこそこあるのかなと思っています。

最近借りてやったのは、ジョージ・マクドナルドの『お姫さまとゴブリンの物語』や『赤毛のアン』。私は、『ナルニア国物語』『指輪物語』『ゲド戦記』などを愛読してきました。こうした翻訳文学が充実しているのは、日本の素晴らしい点だと思います。

私は、日本の落語やお笑い番組も好きですが、日本の文化だけに触れていると、どうしても感覚がドメスティックになってしまいます。翻訳文学に接すると、実際に海外に行かなくても異文化に触れることになる。これは、比喩的に言えば、子供の「音域を広げる」ことに役立ちます。音域の広さは、論理的な世界で生きるにせよ、創造的な世界で生きるにせよ、とても大切なことだと思います。

こぼれ落ちたときどう考えられるか

自分の頭で考えることは、「個」として生きる下地になります。アメリカは個を大切にする文化を持っており、私はそのことを、姑（しゅうとめ）を通して学びました。

彼女、ダイアンはすでに亡くなりましたが、子や孫への接し方が、日本の親とはずいぶん違いました。たとえば息子がテストで100点を取ったと言っても褒めないし、80点だったからといって叱ることもなかったそう。常に「あなたはベストを尽くしたか」を問いかけるのです。「尽くした」と答えられれば、たとえ80点でも〝Ｇｏｏｄ！〟です。

こうした問いかけは、自己評価の習慣を身につけるのに有効です。日本人の親の多くはウエットな愛情を持っていて、子供が100点を取ったりすると一緒になってはしゃいでしまうものですが、私と夫は極力そうしたはしゃぎ方をせず、ダイアンがそうしていたように自己評価を促す接し方を心がけています。

冷静な私の態度を見て、子育て中の友人からは「パパが2人いるみたい」とよく言われますが、個を育てるためにこうした距離感は重要だと思っています。

さて、自分の頭で考え、個を育てる習慣についてお話ししてきましたが、同質性の高い日本社会で個であろうとすることはイバラの道でもあります。そうした生き方を選ぶかどうかは、最終的には子供自身が決めることですが、個として生きることには「打たれ強くなる」という利点があると私は思います。

人生には、病気になったり、離婚をしたり、子を亡くしたりと予期せぬ不幸が襲いかかってくることがままあります。そうした不幸に見舞われたとき、相対比較の世界で生きていると辛い。でも、自己評価の習慣が身についていれば、周囲の人と比較してことさら自分を惨めだと思うことはなくなります。

子供の人生コースについて、親はわかりやすい成功を望むものです。偏差値や有名企業への就職のように、人々を一律にランクづけする考え方に沿っていれば楽です。けれども、親の努力として大切なのは、子供が既定路線からこぼれ落ちたとき、どう考えるかです。親があらゆる不幸に早手回しで対処することができない以上、こぼれ落ちたときの「考え方」を用意しておいてやることは重要です。

私は娘に、想像力だけは失わないでほしいと願っています。たとえどんなに不幸な事態に見舞われても、想像力さえ手放さなければ、人間は人生を楽しむことができる。これが、私の見立てだからです。F





人気校から隠れた名門まで。学校選びの視点が定まる

プロは知っている！本当にお薦めの「中高一貫校」

学校の本当の姿は、偏差値だけでは見えてきません。一体どの学校が良いのか、専門家3人にお薦めを聞きました。伝統校が好きな方も、改革派学校が気になる方も、学校選びの参考にしてください。







本誌編集部＝文

学校情報の専門家が選ぶ

21世紀型学力を育む学校トップ10

時代に合わせて教育方針を変えている学校の中から、すでに改革が成功している10校を選びました。改革後に卒業生が出ていない学校もありますが、実際に何度も足を運んで授業を見ているので、自信を持ってお薦めできます。

北 一成氏

首都圏模試センター取締役・教育研究所所長。学校情報・入試情報を専門とし、取材等で約400校の中高一貫校をのべ3000回以上訪問。2000人以上の保護者から学校選びに関しての相談を受けてきた。



順位	学校	概要
1	**三田国際学園中** 東京都・共学校	世界標準の教育を国内の中高で実現しようという21世紀型教育機構という組織があります。その加盟校の中で、トップスコアを取り続けているのがこの学校です。全教科アクティブラーニング型授業。数学や理科の授業も英語で行う英語イマージョン教育を行うなど、先進的な取り組みを行っています。
2	**工学院大学附属中** 東京都・共学校	教育界のノーベル賞と呼ばれる「グローバルティーチャー賞」において日本人で初めてトップ10に残った髙橋和也氏をはじめ、教師陣全員で、学校改革に取り組んでいます。国際バカロレアの創立者が作った世界の高校生ネットワークのための私立学校連盟"ラウンドスクエア"にも加盟。Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(ものづくり)、Art(芸術)、Mathematics(数学)を統合的に学習するSTEAM教育に力を入れ、"デザイン思考"という授業を設けています。
3	**開智日本橋学園中** 東京都・共学校	国際バカロレアのコース認定を取ったことで、注目を集めている学校です。国際バカロレアの学びを行っているインターナショナルスクールでは、通常年間300万円ほど授業料がかかりますが、100万円ほどで履修できるのも魅力です。入試も適性検査型、英語型、4科型と多岐にわたっており、学内の多様性も魅力です。
4	**ドルトン東京学園中** 東京都・共学校	ドルトン・プランというアメリカで20世紀初頭に作られた教育理念に基づいた学校です。生徒は、教師と自分の立てた学習計画に沿って学習するという自主性を重んじた教育理念で、受験倍率は2年目にして3.6倍と順調な滑り出しを見せています。
5	**武蔵野大学附属中** 東京都・共学校	グローバル教育に力を入れている学校です。大阪の中堅公立校を改革し、わずか3年で海外大学に30人を進学させた日野田直彦氏が2018年に校長に就任しました。海外とのコネクションの強い日野田氏による改革が楽しみです。
6	**東洋大学京北中** 東京都・共学校	共学化や校舎移転といった改革で偏差値が20ほど上がった注目校です。都立日比谷や都立桜修館の校長を歴任した石坂康倫氏が校長を務めています。哲学の授業があり、対話型学習に力を入れています。
7	**芝浦工業大学附属中** 東京都・男子校 (21年より共学化予定)	理工系の大学付属校で、いま最も注目される学校です。サイエンス教育では、どんなものも素材から触れさせ、原理原則から考える学習をさせています。独自のタブレットを導入しているのも特徴。日々発展する豊洲エリアの新校舎も素晴らしく、2021年に共学化するため、人気はさらに上がるでしょう。
8	**聖学院中** 東京都・男子校	レゴを使った「ものづくり思考力入試」をはじめ3種類の「思考力入試」で一躍話題になった学校です。一見奇をてらったように見えますが、現中2生(2019年度)の成績トップクラスにはレゴ入試入学者もいるそうです。入試改革で子供たちが自信をつけ、コンテストなどに積極的にチャレンジする子が増えています。
9	**静岡聖光学院中** 静岡県・男子校	かつて生徒募集に苦戦したことから、校舎や授業のやり方をすべて変えた学校です。国際高校生サミットを生徒が主催し、前後にはイギリスのイートンカレッジ、ハロースクールの生徒を招いて、文化交流・国際交流試合を行う計画もあります。
10	**聖ドミニコ学園中** 東京都・女子校	世田谷区の岡本にある1学年40人ほどの少人数学校です。あまり目立たない学校ですが、慶應大にAO入試で合格するなど、上位校への進学も強いです。21世紀型教育を実現するためのカリキュラム編成を持ちつつ、一人一人を大事に育てるカトリック系女子校ならではの校風です。

「今」の子たちが社会に出るのは2030年前後です。そのころには、ITの進歩やSDGs（持続可能な開発目標）に見られるような価値観の変遷などによって、社会のありようがガラッと変わってしまうでしょう」

そう語るのは首都圏模試センター取締役・教育研究所所長の北一成氏だ。

「時代が変わるのに合わせて、育てる人材像や求める人材像を学校側も変え始めています。海外大学への進学を視野に入れた学校、理数教育に力を入れた学校などさまざまです。学校ごとの魅力を偏差値の物差しだけで測ってしまうのは、もったいないと思います」

工学院大学附属はデザイン思考の授業を、東洋大学京北は哲学の授業で対話型学習を行っている。

「目の前の受験ではなく、これからを見据えた学力を身につけることが、将来、子供たちを幸せにしてくれるのではないでしょうか」

入試や教育内容を変えつつある学校のなかには、生徒が集まらない学校や、偏差値の低い学校も少なくない。

「三田国際学園のように改革が軌道に乗った学校は、かつて経営難だったからこそ思い切った改革ができ、成功したという面があります。偏差値が低い学校は、偏差値で測るような入試をしていないのも要因でしょう」

新機軸の学校は、「言葉だけでイメージしにくい部分も多い。ぜひ学校に足を運んで、教育環境を見学してほしい。

受験塾代表が選ぶ

建学理念が色濃く残る伝統校トップ10

紹介する10校は教育理念に軸のある学校です。ただ、伝統だけを重視しているわけではなく、理念の延長線上に新しい試みを積み重ねることでより魅力を増しています。ぜひ、学校見学で校風を感じてください。



矢野耕平氏

中学受験専門塾スタジオキャンパス代表。大手進学塾で十数年勤めた後にスタジオキャンパスを設立。東京・自由が丘と三田に校舎を展開。著書に『旧名門校vs.新名門校』(SBクリエイティブ)など。

順位	学校	内容
1	**麻布中** 東京都・男子校	男子御三家の一角。「青年即未来」を掲げて、生徒たちの自主自立を目指した自由な校風で、生徒と教師の距離感が近いことも特徴。また、生徒を大人扱いするため、自律の文化が根付いており、人に頼らず、自分で考える人間を育てる学校。 
2	**普連土学園中** 東京都・女子校	全国唯一のクエーカー系のミッション校。校名の名付け親は津田梅子の父であり、「普(あまね)く世界の土地に連なる」という意味を持たせている。校名そのものがグローバル教育を掲げていて、実際に語学教育の評判は高い。 
3	**成城学園中** 東京都・共学校	成城学園の礎を築いた小原國芳氏は常識にとらわれない傑物を輩出したいと願った明治・大正期を代表する教育者。成城学園はこれを具現化しようと「自学自習」と「自治自律」を掲げている。一人一人の個性を磨くことを重要視している。 
4	**東洋英和女学院中** 東京都・女子校	建学の精神は「敬神奉仕」であり、「他者のために自分を生かすことのできる女性」であることを重視している。一例として「ディアコニア」という奉仕活動を放課後やホームルームの時間に行っている。校則は緩く、のびのびとした学校生活が特徴。
5	**桐朋中** 東京都・男子校	自由な校風で知られ、学校は生徒を「自主・自律の精神を身につけた存在」と見なしている。自由闊達(かったつ)な校風の中で、一人一人が責任感と創造性を持った人間に成長してほしいという学校側の意図がある。アカデミックな授業も魅力の一つ。
6	**高輪中** 東京都・男子校	高輪ゲートウェイ駅開業で注目を浴びそうな男子校。「学習意欲の高揚と学力の向上」「個別面談等を通して、それに対応する生徒指導」などを教育方針に掲げている。学校が夏期講習や冬期講習を主催するなど、面倒見の良い学校である。
7	**学習院中** 東京都・男子校	各科目を基礎からていねいに教える教育方針。高等科2年生以降になると学習院大学教員の出張授業があったり、高等科3年生では学習院大学の講義を体験したりすることができる。蔵書11万冊を誇る図書館があり、アカデミックに学べる環境が魅力。
8	**玉川聖学院中** 東京都・女子校	「信仰・希望・愛」を軸としたキリスト教教育を通じて、中高6年間の中で「かけがえのない自分」を発見できるよう導いていく。「自分を見つめながら、他者と出会う」という考えの延長線上に「国際教育」があり、さまざまな試みを行う。大学の指定校推薦が充実しているのも魅力。
9	**獨協中** 東京都・男子校	ドイツ文化を学ぶ「獨逸学協会学校」を起源とする。130年以上にわたる男子教育を実践していて、男子特有の「成長曲線」を考慮したカリキュラムが組まれている。昔も今も医学部を目指す生徒が多く集う学校でもある。文京区の閑静な場所にたたずむ男子進学校である。
10	**國學院大學久我山中** 東京都・共学校	全国的にも希少な共学校での「男女別学教育」を行っている。学校側の掲げるスローガンは「きちんと青春」。文武両道に励む生徒たちが多く、昨年甲子園に出場した野球部、花園常連のラグビー部、全国レベルのサッカー部などは有名。進学実績も高い。

学校を選ぶ際には変わらない部分、根底にある教育理念に注目してほしいというのは、中学受験専門塾スタジオキャンパス代表の矢野耕平氏だ。

「建学の理念をしっかり伝えてくれる学校なら、わが子をどう育ててくれるかがわかります。その理念の一貫性で私が評価している学校に普連土学園があります。『フレンド』に『普連土』という漢字をあてたのは津田梅子の父、津田仙です。アメリカの伝道会が設立した経緯もあり、OGの英語力は高く評価されています」

また、学習院も設立当時の良さを今に伝える学校だと矢野氏。

「もとは皇族や華族のための学校でしたが、今は中学からの入学者の多くがサラリーマン家庭です。面倒見のよい学校として知られ、一人一人を伸ばしてくれる教育体制、大学教員による授業があるといったアカデミックな雰囲気は、かつての美風を色濃く残したものといえるでしょう」

ただ、教育理念だけでなく、わが子との相性も重要だ。

「塾で目立たなかった子が、堅実な校風で、どんな子にも活躍の場を与えてくれる学校に通い、見違えるほど活発になった例もあります。最初から派手な学校に通っていたら、あのように変わることはなかったかもしれません。わが子にどう育ってほしいか、それを実現してくれるかの2点で学校を見てほしいですね」

合格実績のプロが選ぶ

わが子の学力を伸ばす学校トップ10

安田賢治氏
大学通信常務取締役 情報調査・編集部ゼネラルマネージャー。中学受験から大学受験まで幅広い知見を持つ。著書に『笑うに笑えない大学の惨状』（祥伝社新書）などがある。



ここでは入学後に学力を伸ばしてくれる中高一貫校をデータから算出しました。中学受験の入試偏差値と、全卒業生の大学合格先の平均偏差値の差で計算しています。掲載されている学校は、どこも面倒見の良い学校といえるでしょう。

順位	学校	卒業生数	高校卒業時偏差値	中学入試偏差値	学力伸長度	コメント
1	明星中 大阪府・男子校	404	55.8	40	15.8	学校改革が成功し、昨年は京都大に16人、大阪大に18人、北海道大に8人合格しています。ボリュームゾーンは関関同立に進学。入試偏差値から見たお得度はかなり高いですね。
2	近畿大学附属和歌山中 和歌山県・共学校	353	54.7	40	14.7	近畿大への内部進学は少なく、進学校の色合いが強い学校です。北海道大6人、九州大6人（ともに2019年）と遠方の大学への進学も多く、旧帝大合格者は30人近くいます。
3	開明中 大阪府・共学校	313	54.5	40	14.5	体験型授業を数多く取り入れるなど、教育改革を積極的に行っている学校です。ボリュームゾーンは関関同立ですが、2019年に京都大に20人、大阪大に13人、神戸大に20人も合格者を出しており、今後の飛躍が楽しみです。
4	三田学園中 兵庫県・共学校	269	54.2	40	14.2	兵庫県の不便な場所にあるせいか、目立たない学校のため、偏差値が低めです。ただ、習熟度に応じた指導で関関同立への合格率は高いのが特徴です。
5	桐光学園中 神奈川県・共学校	581	55.0	41	14.0	学年人数が多いながらも、ランキング5位に入っているのはかなり健闘しています。早慶GMARCHへの合格者が多く、日本大を併願校とする生徒が多いようです。
6	日本大学第二中 東京都・共学校	413	53.8	40	13.8	日本大への内部進学という保険を掛けながら受験ができるため、お得な学校です。受験する層は、上を狙うため、ランキングが高くなっています。GMARCHクラスに合格する生徒も多いようです。
7	智辯学園奈良カレッジ中 奈良県・共学校	138	53.5	40	13.5	智辯学園グループの学校です。一学年の人数が非常に少なく、少人数教育で手厚く面倒を見てくれるようです。最も多い進学先は関関同立ですが、旧帝大への合格者も出ています。
7	佼成学園中 東京都・男子校	226	53.5	40	13.5	2019年は早稲田大に14人、GMARCHにも5～17人の合格者を出しています。長期休みに学習合宿を行い、教科別・志望校別対策に力を入れるなど進路指導に力を入れている印象です。
9	甲南女子中 兵庫県・女子校	173	53.3	40	13.3	学校改革で進学クラスをつくったことから、徐々に実績が出つつあります。関関同立のほか、甲南大への進学が多いのが特徴です。
10	大阪桐蔭中 大阪府・共学校	659	56.0	43	13.0	高校野球の名門ですが、関西大、同志社大、立命館大にそれぞれ100人以上の合格者を出すなど、進学実績も高いです。スポーツ推薦入学者を合わせてこの数字なので、実際の学力は数値以上かもしれません。







表の見方

中学入試偏差値が40以上の学校のうち、「学力伸長度」が高い私立中高一貫校上位10校を選んだ。ただし、卒業生数が少ない学校は掲載していない。「学力伸長度」は、高校卒業時偏差値から中学入試偏差値を引いて算出した。中学入試偏差値は日能研の予想R4偏差値を使用した。合格可能性80%を目安とし、日程や方式により複数の偏差値がある場合は、最も低い偏差値データを採用した。高校卒業時偏差値は、駿台予備学校全国マーク模試（合格可能性80%）を使用。全データから、二部・夜間主コース、医学部医学科、私立大センター利用入試を除いた難易度の平均を学部難易度、その平均値を各大学の偏差値とし、以下の式で高校卒業時偏差値を算出した。
高校卒業時偏差値＝（A大学合格者数×A大学難易度＋B大学合格者数×B大学難易度＋……）÷（A大学合格者数＋B大学合格者数＋……）

「学校を選ぶうえで、わが子がどのレベルの大学に行けるのかが親の最大の関心事ではないでしょうか」

そう語るのは大学通信常務取締役・安田賢治氏だ。

ただ、多くの親が学校選びの際に、入試偏差値や東大・京大・医学部への進学者数ばかりに目を奪われていると安田氏は警鐘を鳴らす。

「入試偏差値は大学合格を担保するものではありません。入試のときは同じくらいの偏差値の学校同士でも、大学受験の合格実績では大きく差がついているというケースも多く見受けられます。また、東大医学部などのトップ校への合格者数からは、学校のトップ層の実績しかわかりません」

安田氏が注目するのは、ボリュームゾーンの生徒たちの進学先だ。

「その学校の生徒たちが最も多く進学する大学の偏差値帯（高校卒業時偏差値）が、中学入試偏差値に比べて高いということは、学校の力によって伸びたということです。今回紹介した学校は偏差値が10以上も伸びており、受験指導体制がしっかりしているといえるでしょう」

表中の高校卒業時偏差値は駿台予備学校の数値。偏差値50台半ばであっても多くの生徒がGMARCHや関関同立に進学している。

「わが子を伸ばしてくれる学校かどうかを見極めて学校選びをしてみてください」 F

大学通信＝データ協力



ここから、世界を変えるリーダーが羽ばたく!

未来社会をつくる新世代大学

データサイエンス、自然科学、エンジニアリングの分野で今、本当に学ぶ価値のある3つの教育機関を取材しました。時代が変われば、求められる学問も変わります。今までになかった新しい学びやをご紹介します。

「データサイエンスフィールドワーク演習」の授業の様子。一つのグループのプレゼンが終わると、他のグループから鋭い質問をされることも。



画像処理や解析を専門とする佐藤教授（左）と、データ分析の意思決定支援が専門の河本教授。

100以上の企業と連携し、社会の困り事を分析

滋賀大学データサイエンス学部
（滋賀県彦根市）

ビッグデータやAI（人工知能）がキーワードとなっている今、注目されているのが2017年にできた滋賀大学データサイエンス学部（DS学部）だ。

「データサイエンスが国際競争力の源と考えられている現代、ビッグデータの活用による新たな価値を創造できる人材を育成することが本学部誕生の背景にあります」（同学部設置担当者）

開設して約3年だが、すでにトヨタ自動車や明治、電通など100社以上の企業や自治体と連携していることから、ビジネス界から熱視線が注がれていることがわかる。

学生が学ぶのは、数値だけでなく、画像（映像）・音声・テキストなどの膨大なデータを加工・処理するスキル（データエンジニアリング）や、そのデータを分析・解析するスキル（データアナリシス）だ。さらに経済学、マーケティング、データの背後にある人の心理分析などをする文系分野も学ぶ。データサイエンスには理系と文系の素養が必要なため、理系文系どちらの子も受験でき、現在6割が理系、4割が文系出身の子だ。

大阪ガスでデータサイエンティストとして長年データをビジネスに生かしてきた経験を持つ河本薫教授はリアルなテーマを扱っていることが滋賀大DS学部の特徴だと話す。

「基礎的な勉強をした3年生以降は、

大塚常好（P.50、51）、川口昌人（P.52、53）、尾関友詩（P.54、55）＝文　堀 隆弘（P.50、51）、新垣徳満（P.52、53）、遠藤素子（P.54、55）＝撮影

「将来性を感じて入学しました!」



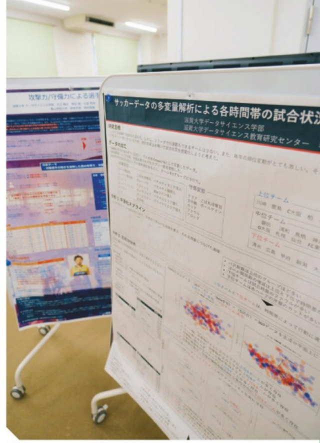
細川寛司さん。愛媛・済美高校出身。「高校時代は文系でしたが、プログラミングに興味がありました」

「これまで大学で学んだ中では、『多変量解析』という講義が印象深かった。プロサッカーチームの攻撃と守備における動きを統計的な手法で分析しました」と話すのは松本和真さん。静岡・富士高校出身だ。「将来はデータアナリシスの分野で世界で活躍できるオンリーワンの存在になりたい」





「当初、経済学部志望でしたが、父からデータサイエンス学部の存在を教えてもらい興味を持ちました」と話すのは、バスケットボール部のマネジャーも務める高木美帆さん。岐阜・大垣北高校出身だ。



学生がまとめた論文。サッカーやバスケットボールなどのスポーツの分野もデータサイエンスと相性がいい。

自動車の燃費改善や商品の販促施策、製造ラインの故障予知など、企業に協力してもらいリアルな課題を素材にして学んでいます。学生は社会経験がない分、何を解決するかという部分が難しいようです。いくら難しい分析をしても役立たなければ意味がないことを繰り返し伝えています。企業の方を招いてプレゼンをすることもあり、ときには厳しいフィードバックをもらうこともありますね」

　取材に伺った日は、2年生の必修科目である「データサイエンスフィールドワーク演習」（受講者は24人×5クラス）が行われていた。

　あるクラスでは屋外の駐車場を撮影した防犯カメラ映像を使って、各スペースに車両が駐車しているか判別する方法を考え分析する。さらに駐車スペースの利用頻度から、駐車場の使い方に関する提案まで考えるという演習だ。この日は、5人程度のグループで分析してきたことをプレゼンする日。ある学生はプレゼン後に、次のように画像処理の難しさを振り返った。

「路面の色とクルマの色の濃さや色調を区別して駐車しているか空いているか見分けようとしましたが、水たまりがあったり時間により建物の影の色が変わったりして難しかった」

　見守っていた佐藤智和教授は学生にこうアドバイスする。

「判別の精度を高めることで時間別の利用率などがわかるよね。そのことから混雑時は警備員を配置すべきとか、利用率の低い駐車スペースは別の用途に切り替えるべきとかのアイデアを、駐車場を管理する会社に提供するといったことができるよね。データから提案まで考えてみよう」

学生は東海から関西を中心に、沖縄から東北まで全国から集まってくる。佐藤教授も河本教授も「学ぶモチベーションが高い子が多い」と口をそろえる。高校時代からプログラミングに関して興味があったという、愛媛県出身の細川寛司さんも意欲的な学生の一人だ。

「データサイエンスは今、一番ホットでこれから流行る分野。将来性も感じて入学しました。趣味で映像を作ったりしていて、今は、大学の広報映像も作っています。将来は玩具会社などで、マーケティングやプログラミングの技術を生かして製品づくりにかかわるような仕事に就けたらと考えています」

　卒業生はどんな進路を選ぶか。ここでの学びをどのように生かせるか、学生も悩んでいるところだという。

「大学院に進学しデータサイエンスの専門家になる子もいるでしょうし、データサイエンスのことがわかるビジネスパーソンとして企業に就職する子もいるでしょう。コンサルティングやエンジニアリングにも、データ分析の素地があるのは大きな強みです」（佐藤教授



エントランスから研究棟につながる地下通路。沖縄中部の亜熱帯の森の中に建つ校舎は元の地形、森を極力壊さないように、地下構造部分が多い。建物の間に橋がかかっているが、それももともとの地形を壊さない工夫だ。



学生寮の周りも緑豊かな環境。研究棟のそこかしこからは晴れていれば沖縄の真っ青な美しい海が見られる。

「専門の壁を越えて学べるのがいい」



平良正和さん（右）は神奈川県出身。「これまで留学経験はなかったのですが、ここではさまざまなバックグラウンドの人と学びながら生活ができて、留学しているような気持ちです」。左は服部優菜さん。

世界中から応募殺到。未来のノーベル賞受賞者が育つ場所

沖縄科学技術大学院大学

（沖縄県恩納村）

那覇市から車で1時間半。沖縄県中部・国頭郡恩納村の、220ha以上の広大な敷地に建つのが、沖縄科学技術大学院大学（OIST）だ。「世界最高水準の研究・教育施設」をめざして2012年に開学した同大学は、沖縄振興計画の一環として計画されたもの。ノーベル賞受賞者で分子生物学の権威シドニー・ブレナー博士（生物学）をはじめ、トップレベルの科学者が企画段階から参加し、世界トップをめざす研究機関として作られた。

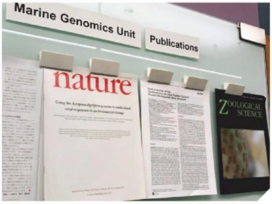
すでに結果は出始めている。イギリスの科学誌「ネイチャー」の出版元が19年6月に発表した、「質の高い論文の割合が多い研究機関ランキング」では世界9位にランクイン。日本の機関としては東京大学（世界40位）を上回りトップの評価を得ている。

「他の大学のように文部科学省からではなく、内閣府による沖縄振興策の中で予算が出ているため、短期の結果にとらわれず、腰を据えた研究ができます。また未来のノーベル賞受賞者や候補になるような一流の科学者を世界から集めています」と語るのは、同大学の学生リクルート担当であるグスマン勇気さんだ。

コースは5年一貫制の博士課程のみ。現在は、205人の学生と80人の教授、445人の研究ユニットスタッフが研究・教育活動を行っている。教員1人



3人部屋。寮の様子を見せてくれたのは落合佳樹さん（右）。タンパク質に興味を持って生物学を研究している。同居人はエクスペリメンタルフィジックス（実験物理学）と、流体工学の研究者で、3人とも専門はバラバラだ。



学内の掲示。「ネイチャー」など有名学術雑誌に身近な研究者の論文が載ることも日常だ。



構内には研究者やスタッフの子供のための保育園も完備。



電子顕微鏡やDNA解析装置などの研究機器は国内でも有数のラインアップ。しかも、専任のサポートスタッフが常駐していて、学生は効果的な使用法のアドバイスを受けながら独自に利用できる。

あたりの学生数が2・5人という数字からも、手厚い教育が行われていることがわかる。教員の63%、学生の85%は外国人。学内の「公用語」は英語だ。

「勉強も寮に戻ってからのリラックスタイムもすべて英語なので、最初の1年は大変でした」と振り返るのは、流体力学ユニットで渦の研究をしている服部優菜さんだ。東京女子大学で数学、お茶の水女子大学で物理学を学んで入学してきた。

「自然現象を数式で解明したいと思っていて、数学と物理学を両方学べる環境を探していました。ここは教授や他の学生との距離がすごく近く、専門性の壁がありません」（服部さん）

神経計算ユニットで脳と行動のメカニズムを研究する平良正和さんも、ここでの研究活動には満足げだ。

「神経科学を研究しているのですが、研究室には数学から来た人もいれば心理学から来た人もいる。違う分野の専門家と一緒に研究することで、より研究が深くなる実感があります」

平良さんがOISTを知ったのは大学3年のとき。アメリカで行われていた「STeLA Leadership Forum」という、世界から理系の学生があつまるイベントに参加して知った。

「そこにOISTの人がリクルートに来ていたんです。参加者の学生と喋っていたら、神経科学に興味があるんだったら、OISTがいいよと教えてもらって知りました。国際的な環境だし、経済的援助もありますから」（平良さん）

各学生にはリサーチ・アシスタントシップ（研究助手制度）などによって年間約300万円を支給、国際的な学会参加の経費なども支給される。学びの環境はアイビーリーグをはじめとする欧米の一流大学の大学院と同レベルの手厚さだ。電子顕微鏡やDNA解析装置など最新研究機器も揃い、その操作をサポートしてくれる専門のスタッフも常駐している。

現在は毎年40〜60人ほどの入学枠に、世界から1500人以上の志望者が集まる状況。30倍以上だ。入試は大学の成績証明書と指導教授の推薦状による書類審査後、教授陣からインタビューが行われて審査される。

「もう少し日本人学生の比率を増やしたいという思いもあるので、ぜひ多くの日本人学生の方に挑戦してほしい」（グスマンさん）

まだ新しい大学院大学で修了生は少ないが、修了後はハーバード大学やドイツのマックス・プランク研究所などの世界各国の機関で研究活動を続けるケースが多い。海外大手企業の研究所に就職したり、自らのアイデアを武器に起業に挑戦する人もいる。

「ここでの研究成果はもちろん、世界の一流の研究者とのネットワークが卒業後も生きてくると思います」（グスマンさん）

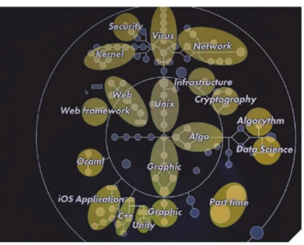
大学ではないけれど注目!

フランス発のエンジニア養成校は、学費も先生も、卒業時期も「ナイナイづくし」

42 Tokyo
（東京都港区）







（右）長谷川文二郎さんは1995年生まれ。NTTドコモ、ヤフー、楽天、メルカリ、文藝春秋など30社以上が協賛している。「反響の多さには驚いた」と長谷川さんは話す。（上）フランス本校の写真。日本校では1月から3月にかけて3回に分けてPiscineを行い、4月に開校予定だ。（下）カリキュラムを表した模式図。中央のレベル1からはじめ、学習を進めることで知識の輪を広げていくイメージだ。（P.55）42 Tokyoの教室。マッキントッシュのパソコンがずらりと約300台並ぶ。撮影はPiscineが始まる前。

「学費は無料」
「校舎は24時間、365日開放」
「講義はなし」
「卒業を決めるのは自分自身」

専門学校でも大学でもない、フランス発の型破りなエンジニア養成機関が4月に誕生する。「42 Tokyo」（フォーティーツートーキョー）だ。学費が無料なのは運営母体であるDMM.comと協賛企業が負担するから。東京・六本木の最新オフィスビルの24階にマッキントッシュのデスクトップパソコンがズラリと並ぶ部屋がその学びやだ。

「42」は2013年、通信会社を経営する実業家が私財で設立したフランス本校に始まる。年齢、学歴、財力に関係なく、優秀なITエンジニアを育てることが目的だ。卒業後、活躍し多額の報酬を稼げるようになったOB・OGからの寄付によって運営が支えられるようになる予定だ。現在フランス本校のほか、アメリカ・シリコンバレーなど15カ国で展開している。

日本校では18歳以上という年齢制限があるものの、基本的には誰もが出願できる。高校を卒業していなくても問題ない。大学生でも社会人でも、フリーターでも経歴問わず応募可能だ。ただし、4週間にわたって行われる入学試験「Piscine（ピシン）」に合格しなければならない。

4週間にわたる試験で適性を評価

「Piscine」はフランス語でプールを意味

します。期間は4週間で、試験会場に出入りできるセキュリティーカードを渡されたら、好きな時間に来てパソコンに向かって課題を解きます。疲れたら帰ってもいいし、深夜、早朝まで取り組んでもいい」と仕組みを説明するのは42 Tokyo事務局長・長谷川文二郎さんだ。

課題を解くために、ネットで検索したり本を読んだりするのも自由。ほかの受験者と相談してもOK。むしろ奨励されている。

「問題にぶつかったとき、ネットで検索したり仲間に相談したりしますよね。それでもなかなか解決の糸口が見えず、何日もかけて問題に向き合うことも多い。そうした壁を乗り越えることで、次第に力をつけていく。育てたいのは、そうしたエンジニアです」（長谷川さん、以下同）

長谷川さん自身も42に魅了された一人だ。数年前に、そのコンセプトに共感してフランス本校の入学試験にのぞみ合格。42で学んできた経歴を持つ。

「プログラミングも、フランス語もあまりわからない状態で試験を受けたので、何から手をつけていいのかわからず、ものすごく戸惑いました。ほかの受験生と情報交換をしながら必死で課題に取り組み続けました。Piscineは、まさにプール。4週間どっぷりつかって、もがきつつ、泳ぎ切った人がパスできるのです」

課題の詳細や合格基準は明かされないが、「ITの技術や知識があっても合格するわけではない」そうだ。

「合格者に共通するのは、42のスタイルに合う学び方を備えていることです」



卒業後の進路は未知数だが、期待も

合格した学生は、4月からプログラミング、アルゴリズム、グラフィック、セキュリティーなどの課題に取り組み、エンジニアに必須の力をつけていく。21のレベルに分かれているが、すべてを履修する必要はない。レベル7までは共通のカリキュラムがあるが、それ以降は自分の興味に合わせてカスタマイズできる。

先生はおらず講義もない。Piscine同様、人に聞いたり調べたりして課題に取り組む。仕上げた課題は学生同士でレビューし合う仕組みがあり、プレゼンテーション力、協働する力が磨かれるのだ。オンライン講座ではなく通学方式なのは、学生同士の学び合いを大事にしているから。

「知識だけならオンラインで学ぶこともできますが、熱量を持った人たちがこれだけ集まる場はほかにない。刺激も受けられるし、緊張感もあります」

就職あっせんは行わない予定で学生の就職先は自由だ。エンジニア不足の昨今、協賛している企業をはじめ、GAFAなどの大手IT企業への就職も望めるかもしれない。新しいコンセプトの教育機関の今後に注目だ。F



国際派親子はどこで英語を学んでいるの？

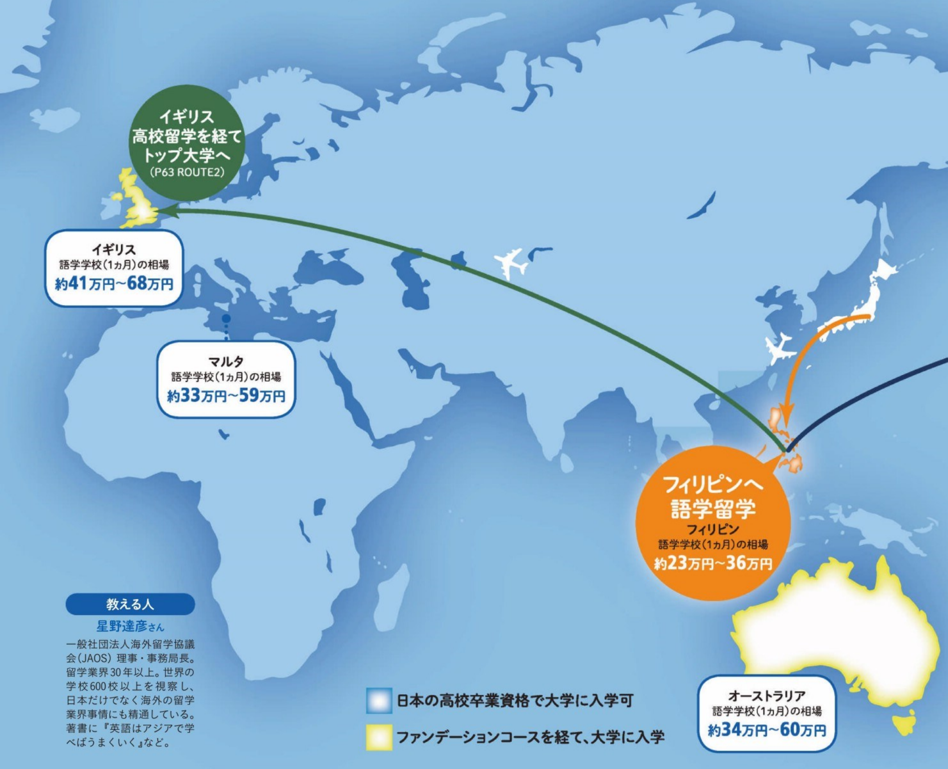
ハーバードも目指せる!?
変わる語学留学の世界地図

将来わが子を海外の、できればトップ大学に入れたい。そのためにクリアしないといけないのが、英語力のハードルだ。語学留学先として、私たち親世代が思い浮かべるのは、アメリカ、カナダ、オーストラリアといった国々。でも、近年それに変化が起きているようだ。最新事情を紹介する。

村井裕美＝文　神田外語学院＝語学学校（1カ月）の相場データ出典　フィリピン留学普及協会＝写真提供

“語学はフィリピンで”が人気

近年、急速に存在感を増しているのがフィリピンの語学学校。
距離の近さや価格の安さから人気だが、魅力はそれだけではないという。



教える人

星野達彦さん

一般社団法人海外留学協議会（JAOS）理事・事務局長。留学業界30年以上。世界の学校600校以上を視察し、日本だけでなく海外の留学業界事情にも精通している。著書に『英語はアジアで学べばうまくいく』など。

将来、ハーバード大学やオックスフォード大学など、世界のトップ大学に子供を留学させることを目標に据えた場合、どんな準備が必要になるのだろう。

今、何をすべきかを考えるために、まず、ゴールとなる各国の大学入試制度について確認しておきたい。

アメリカとイギリスの大学入試制度とは？

一般社団法人海外留学協議会（JAOS）で、理事・事務局長を務める星野達彦さんは次のように説明する。

「アメリカ、カナダがある北米の場合には、日本の高校卒業資格を持っていれば、大学に出願する最低限の条件はクリアできます」

だが、もちろんそれだけではダメで、出願用のエッセイや高校の成績、TOEFLなどの英語力を測るテストの点数も一定レベルをクリアする必要がある。

「学校によっては、とくにトップ校はそうですが、SAT（大学進学適性試験）を受けなければならないところもあります」

逆に、日本の高校を出ただけでは大学進学のための資格を得られない国々もある。「イギリスやニュージーランド、オーストラリアといった英連邦（イギリ

ス連邦の加盟国）の国々では、日本の高校を出たあとに、『ファウンデーションコース』という大学進学準備コースに1年間入らなければなりません。そこでの成績によって、進学する大学が決まります」

ファウンデーションコースで学ぶ内容は、日本の大学1、2年で学ぶ一般教養のようなものだという。

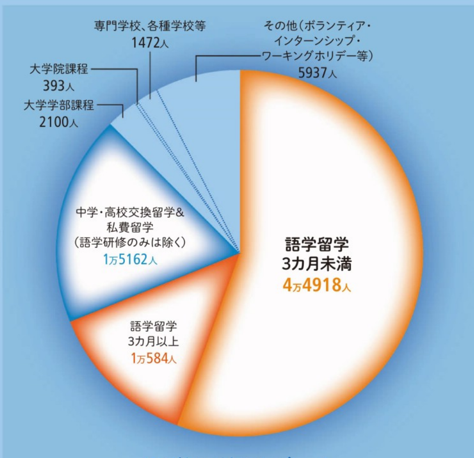
「大学では3年間専門分野を学びます。ファウンデーションコースの1年を入れると合計4年で卒業できるところは、北米や日本の大学と同じです」

どこを目指すにも
高い英語力は必須

北米の大学に行きたい場合と英連邦の大学に行きたい場合とでは、準備は違ってくるのだろうか。

「いつから留学するかによりますが、高校留学をして、海外大学に進学することを考えているなら、国選びは注意したほうがいいです。やはり最終的に自分が進学したい大学がある国に高校留学をするほうがスムーズでしょう。イギリスの大学に行きたいなら、高校留学もイギリスがいいと思います。高校在学中にAレベルプログラムという大学入学資格として認められる統一試験を受けることもできます。これに合格すれば、ファウンデーションコースを受ける必要はありません」

しかし、大学から海外留学を考えているなら、準備に大きな差はない。



留学目的別データ

もっとも多いのは、3カ月未満の短期留学（4万4918人）。大学生が多いが、この中に小中高生、親子留学などの数も含まれる。2018年にJAOS会員である留学事業者42社への調査をもとに集計。

増える留学
低年齢化も進んでいる

「海外留学協議会（JAOS）による日本人留学生数調査2019」によれば、19年に日本から海外に留学した人は年間約20万人（推定）。

「毎年、右肩上がりに伸びている」と、星野さんは言う。

「14年には文部科学省が20年までに約1万人の高校生・大学生を海外に送り出そうと『トビタテ！留学JAPAN』という留学促進キャンペーンをスタートしました。グローバル人材の育成が国策として掲げられ、その中で留学が後押しされているのです。もっとも増えているのは大学生ですが、高校生、中学生も増加していて、私の実感としては小学生やもっと小さいときからの親子留学も増えています」

親の世代も留学経験者が珍しくなくなり、仕事で海外と取引したり、同僚に外国人がいるのも当たり前の時代。「親たちの留学への意識が高く、準備も早くなっている」と分析する。

「どちらも英語力をつけなければならないという点では変わりません。トップ大学を目指すなら、北米であればTOEFL100点、イギリスであればIELTS7・0は必要です」

小学生向けに
どんな短期留学があるの？

準備として増えているのが、早い段階からの語学習得のための短期留学だ（コラム参照）。わが子に行かせる短期留学のプログラムとして、どのようなものがあるのだろうか。

小学生のうちに短期留学させようとすると、夏休みや冬休みといった長期休暇中に行かせることになる。そこで定番の人気を誇るのが、アメリカ、カナダ、オーストラリアなどで行われるサマースクール、ウインタースクールのプログラムだ。

その内容には大きく二つのトレンドがある。

「一つはアクティビティ中心の体験型。楽しみながら、さまざまな体験をしてもらう趣旨のものです。もう一つは、勉強の要素が強い、将来の進学準備型。例えばアメリカのボストンで英語の勉強をし、午後には近くにある有名な大学への訪問が付いているといった、真剣に英語力を高めたり、将来の進学に備えるようなコンテンツを含むコースです。小学生向けに添乗員付きの教育旅行ツアーみたいなものもあります」

一人でいきなり行かせるのが不安な

留学モデルプラン

ROUTE1
Aさんの場合

小学生時代

フィリピンへ親子留学
「外国の人と話すのって楽しい」

中学生時代

アメリカのサマースクールへ参加
「アメリカの大学のキャンパスってすてき！ あそこに行ってみたい」

高校生時代

フィリピンの語学学校に1カ月語学留学
「TOEFLの点数がアップしたよ」

GOAL
アメリカのトップ大学へ

ROUTE2
Bくんの場合

小学生時代

家族と海外旅行へ
「世界は広いな。外国に一人で行ける力をつけたい」

中学生時代

フィリピンへ語学留学
「英語力に自信がついたよ。高校留学してみたい」

高校生時代

イギリスの高校へ留学
「イギリスの大学に行くために、Aレベルのテストを受けるよ」

GOAL
イギリスのトップ大学へ

場合には、親子留学がある。

「親が一緒に楽しむ姿を見せれば、子供も良い印象を持つはず。単身留学でも親子留学でも、子供が安心して楽しめそうかという観点で選んでいきましょう。子供が楽しいと思えば、帰国後も英語の勉強を一生懸命にやるようになるはずです」

ファーストステップとしてオススメのフィリピン

親子留学で人気の場所は、フィリピンにハワイ、それにオーストラリアだ。とくにフィリピンは、安心して行けるという点で、ファーストステップとしてオススメだという。

「欧米の語学学校は現地人経営がほとんどなのに対して、フィリピンは日本人が経営する学校が多いんです。学校には日本人スタッフも配置されています。日本人の細かいニーズも把握してくれるので、安心です。また、フィリピン人の先生は親切で、大家族で育っている人が多いので子供の扱いはプロです。3歳くらいから行っている日本人のお子さんもいますよ」

さらに、もう少し大きくなってから、「しっかり英語力をつけたい」場合にも良いという。

「欧米の語学学校だとグループレッスンが普通なのですが、フィリピンの場合はマンツーマンで授業時間数がすごく多い。集中的に学ばなければならない環境になっています」

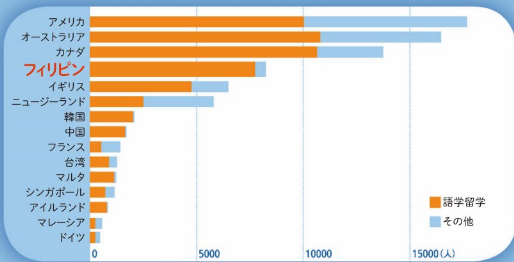
学校の雰囲気も日本人に親しみやすいという。

「欧米の語学学校の場合、生徒の多くがイタリアやスペインから来たヨーロッパ人と南米からの学生。彼らは積極的だし、授業態度が違う。その雰囲気に圧倒されてしまう日本人は多いんです。初めにフィリピンで外国人と英語で話すことに慣れてから、イギリスやアメリカなどの学校に行くといいと思います」

そのうえで星野さんは「今通っている学校の勉強を一生懸命やることが大事」と念を押す。

「トップ校となると、ほぼすべての教科で3年間ずっとオール5を取るぐらいでないと入れません。海外のトップ大学では突出した個性も求められるので、何でもいいので好きなことに打ち込んでおきましょう。親は子供の興味を伸ばしてやることが大切です」

海外大学進学への道は、今この瞬間から始まっているのだ。F



国別の日本人留学生数

昔からアメリカ、オーストラリア、カナダが人気だが、アメリカは近年減少傾向にある。アメリカに代わる形で台頭してきているのが、フィリピン。JAOSの2019年のデータでは前年比20％以上の成長を遂げて、第4位につけている。また、シンガポール、マレーシアなどのアジアの国々に選択肢が増えている。地中海に浮かぶ島・マルタも注目。



（左）フィリピン留学でのマンツーマンのレッスン風景。（中央）週末にはさまざまなアクティビティも企画されている。フィリピンの美しい自然も堪能できる。（右）プールやジムなど、スポーツ施設も充実している。

プレジデント
Family

「英語は5年生」は全然遅すぎ！

迷走する日本の教育、外国人はどう見ていますか？

シンギュラリティ、Society 5.0 ……。
親世代が経験したことのない
未来がすぐそこに来ている。
では、教育はどう変わればいいのか。
日本社会に精通し、
海外の教育事情にも詳しい
3人の外国人論客が提言する。







 田中義厚＝構成　岡村智明＝撮影

日本の教育は横並び。個人としての強みを伸ばすといい

プロ経営者 **ハロルド・ジョージ・メイさん**

新日本プロレスリング株式会社代表取締役社長兼CEO。1963年、オランダ生まれ。8歳から13歳まで横浜在住。中高はインドネシアで過ごし、アメリカのバックネル大学へ進学、ニューヨーク大学で修士課程修了。ハイネケン、日本リーバ（現ユニリーバ・ジャパン）、サンスター、日本コカ・コーラ副社長、タカラトミー代表取締役社長兼CEOを経て現職。日本リーバでは贈答用の木箱入り紅茶セットを考案、タカラトミーではカプセルトイを空港にズラリと並べたり、リカちゃんのツイッターを始めたりと、ユニークな発想で多くの会社をけん引してきた。プロレスとの出合いは8歳で来日した直後。日本語がわからなかったとき、唯一楽しめたテレビ番組だったという。以来「プロレスには国境を超える力がある」と確信。現職では、プロレスの海外輸出に力を入れている。

英語に触れさせるのは早い方がいい

これからの時代のキーワードとして注目しなければならないのは、やはり世界がボーダーレス化していくということ。ITなどのテクノロジーは数年で飛躍的に進歩し、その技術が世界を一つにつなげていくので、仕事も遊びも生活も、ますますボーダーレス化、グローバル化していくのは間違いありません。

そういう時代の教育には何が必要かというと、まずは語学力。特に英語力はもうマストです。子供を英語に触れさせるのは、早ければ早い方がいい。日本語も未熟なうちに外国語に触れさせるのは、混乱を招くのでは?という人もいますが、そんなことはありません。現にハーフの子はアメリカ人の父親には英語、日本人の母親には日本語と、きちんと使い分けて話しています。

私自身もそうでした。私は1971年、8歳のときに来日し、日本のインターナショナルスクールに入学しました。ところが、私はオランダ人なので、当時は英語も日本語もさっぱりわからない。学校にオランダ人の先輩がいて、その子が通訳してくれてようやく先生の質問の内容が理解できるという有様でした。

それでも、子供の脳というのはよくできていて、1年後には、授業内容はほぼ理解できるまでに上達したのです。家ではオランダ語、学校では英語、外では日本語と、3カ国語を使い分けるようになりました。今では夢も、内容に応じてそれぞれの言葉で見ています。

子供を語学に触れさせるのに一番いいのは、好きなアニメなどを英語で見せること。私も日本語はテレビで見たアニメや歌謡曲から学びました。なかでも戦隊ものはよく見ていました。アニメがいいのは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の文化やモラルも一緒に学べる点です。アメリカのヒーローものは勧善懲悪がはっきりしているけど、日本のアニメの場合は人間が生み出した公害や欲望が怪獣になるなど複雑です。また、日本のヒーローはウルトラマンにせよ、ジャイアントロボにせよ、最後は死んだり、自分の星に帰っていく。ちょっと儚いのですね。アメリカのヒーローはいつまでもずっと生きていて、スーパーマンは今もいますよ（笑）。その文化の違いを両方知ったことは、大人になってからとても役に立っています。

これからの時代に大切なもう一つのこと、それは考える力を養うということです。正解のない問題にどう取り組むのか。また問題をどう見いだしていくのか。これは、AI時代において、人間に課せられた力です。

日本の学校教育は事実を中心に覚え、正確に覚えたかどうかで点数を決めますが、海外では考えるプロセスを大切にします。答えは間違っていても、プロセスが正しければそれはきちんと評価されるのです。

インターナショナルスクールでは、小学校3、4年生ぐらいからディベートやプレゼンテーション教育を始めます。海外の学校や企業では、会議のときにイニシアチブを取れるリーダーシップや、一番先に自分のアイデアを発表する積極性が高く評価されます。日本の教育もアクティブラーニングに移行しつつあるようですので、これからに期待ですね。

考える力を養うための方法として、コンピュータリテラシー教育を強化することも大切だと思います。日本でもプログラミング思考を授業に取り入れることになったようですが、「ロジカルに考える力」をつけるには、とてもいいことだと思います。

サマーキャンプを必修化

私がもし、文部科学大臣になったら？　そうですね。まずサマーキャンプやホームステイを必修化するのはどうでしょう。子供はいろいろな環境下



で育てることが大事だと思います。世界にはいろいろな人が住んでおり、それぞれ生活様式や価値観が違うということを肌で感じさせる機会をつくり、そういう体験で、ちゃんと単位が取れるようにする。

インターナショナルスクールの場合、国籍も人種も家庭環境も、また日本での滞在歴も、さまざまなバックグラウンドをもった子供たちが集まっていますので、異文化を自然と学ぶことができました。

そういうさまざまな子がいるために、他の子と比較して評価されることもありません。個人として、足りない点は何か、得意なことは何かを見てくれる。特に良いところに着目して、とにかく褒める。日本はどちらかというと減点方式。家でも学校でも、良い点を認めて伸ばす方がいいと思います。

総じて日本の教育には横並び意識が強いように思いますね。インターナショナルスクールの授業は必修教科と選択教科がありますが、日本の小学校はみんな一緒に同じカリキュラムを受ける。頭の柔らかい時期に、みんな横並びでいいのかなと思います。中学、高校と進むと選択科目も増えるようですが、小学校時代から、必修7割、選択3割ぐらいでいいのではないでしょうか。教育制度もグローバル化して、海外の教育機関と単位を共有、移動できるようにすれば、この点もずいぶん改善されるのではないでしょうか。

多様な人と話せる場所が、日本の公立学校にもあるといい

着物研究家 **シーラ・クリフさん**

十文字学園女子大学教授、着物プロデューサー、モデル。1961年、イギリス生まれ。大学生だった24歳のとき、武道の稽古のために初来日。滞在中に骨董市で出合った着物に魅了され、帰国を延期して着付けの学校へ。テンプル大学日本校で日本語を学ぶ。リーズ大学で着物を研究し、2013年、博士課程修了。着物の専門書をイギリスで出版。20年にわたって、日本の大学の教授として若者に着物の素晴らしさを伝えている。



私には日本人の(元)夫との間に3人の子供がいます。26歳の息子と23歳、17歳の娘です。

それぞれの特技を伸ばせるような環境を整えたいというのが私の教育方針で、事実いままでは3人それぞれまるで違う道を歩んでいます。長女は大学へは進学せず、歌手としての人生を歩んでいます。

日本で子育てをする過程では、いろいろ戸惑うこともありました。長男が保育園のとき、「変な日本語を話す子とは遊ばない」といじめられたこともありますし、お弁当にチーズを入れたら「これはお弁当ではなく、お菓子です。他の子供も欲しがるから持ってきてはいけない」と先生に言われたこともあります。なんで食べ物まで全部同じじゃなきゃいけないの？と疑問に思いました。

いま私が教えている日本の大学も、「みんなと同じに」という意識の学生が多いように思います。受け身で、自分の意見を言うのが下手な子が多い。ダイバーシティという観点では、日本の大学はまだまだですね。

みんな違うからおもしろいし、コミュニケーションが生まれるというのが私の考え方ですので、わが家では常にホームステイの学生を受け入れています。フィリピン、台湾、エクアドル、アメリカ……。子供たちも小さい頃から彼らと一緒に暮らしてきました。その影響か、次女はUWC Atlantic College（Wales）で学んでいます。中国やインド、ドイツの友達と4人部屋で暮らし、勉強に、スポーツに、ボランティア活動にと、充実した毎日を送っています。本当に素晴らしい、本物の教育だと思いますね。なかにはアラブの王様の子や難民の子もいるそうですが、どの子が誰かはわからないそう。本当の意味でのダイバーシティです。

長男はいま、ちょっと迷いの中にいます。立命館アジア太平洋大学（APU）で英語で授業を受けていましたが、卒業後、日本企業には受かりませんでした。日本人になり切れていないというのが彼の悩みのようです。現在は外国人がボスの会社で働きながら、日本企業への就職のチャンスを待っています。別にそんな閉鎖的な日本企業で働かなくてもいいと私は思うのですが、迷いの時間もまた彼の人生の大事な一ページなのでしょう。

いろいろな観点からものを見て、新しいことを考える人になってもらいたい。そのためにはいろんな人と話すことが一番。そう思って、留学生とも話せるよう、広いリビングを用意したのですが、なぜか一番集まるのは狭いダイニングテーブル。いまも子供たちが帰ると、食卓に集まってたくさん話をします。

家族の会話は、いろいろな人と話ができることへの第一歩。多様な人と話ができる場所が、日本の公立学校にもあるといいと思いますね。

日本人は語学が苦手という話を聞くけど、なんか不思議な気がしますね。だって、日本人は識字率が高いし、努力家で真面目、複雑な漢字もたくさん知っている。アメリカにはたった26文字のアルファベットが読めない人がたくさんいる。なのにどうして日本人は語学が苦手なの？

まあ、ボクにもちょっと心当たりがあって、中学時代からフランス語を勉強してきたけど、全然話せない。それはまず数字を覚えて、次は色を、みたいに順序立てて、しかも強制されてイヤイヤ勉強していたから。フランスに対する愛もなかったしね（笑）。きっと、日本人が英語を勉強するのも、こんな感じなんだと思う。

それに引き換え、日本語は3年でほぼマスターしました。子供の頃、家で日本食を食べていたり、彼女とのデートで映画『Shall we ダンス？』を見に行ったり、ボストンのホームステイ先で3人の日本人と暮らしたりと理由はいろいろあるけど、ボクは日本が大好きで、とても興味がありました。なんとか日本語が理解できるようになりたくて、NHKに手紙を出して教材を送ってもらい、使用頻度の高い単語から勉強した。2年でヒアリングがだいたいできるようになり、3年でほとんど話せるようになりました。フランス語のときとは大違い（笑）。

本格的に漢字の勉強を始めたのは大学院生になってから。三島由紀夫、村上春樹、谷崎潤一郎といった日本の作家の作品を最初は翻訳で読んで、読みやすいのに哲学的で機知に富んだユーモラスな文章に魅了されて、なんとか日本語で読みたくて、必死で漢字の勉強をした。三島はいまでも難しいですけどね（笑）。



日本の大学生は就活で頭がいっぱい。もっと挑戦して、失敗して、すそ野を広げるといい

日本文学研究家 **マシュー・チョジックさん**

タレント、大学講師、経営者、ライターなどいろいろな顔を持つ。1980年、アメリカ生まれ。米・ハーバード大学修士課程、英・バーミンガム大学博士課程修了。2007年に来日。「世界まる見え！テレビ特捜部」（日テレ）、映画『獣道』、ドラマ「乃木坂シネマズ～STORY of 46～」（フジテレビ）等に出演。アート関係の出版社Awai Booksも経営する。エッセイ集『マシューの見てきた世界』発売中。

振り返ってみるとアメリカの大学は本当に自由に勉強をさせてくれました。3年生で専攻を決めるので、それまでは自分の好きな勉強を自由にできる。ボクも心理学や物理学、哲学や日本文学など、思いつくものを手あたり次第に勉強しました。

いま、ボクはテンプル大学日本校と千葉大学で講師を務めているけど、日本の大学生の頭の中は就活でいっぱい。日本社会はちょっと柔軟性が足りなくて、一度路線を外れると元に戻りにくいから、みんな失敗しないように必死です。そして、挑戦もしない。大学の勉強と仕事というものがつながりすぎている気もする。

なんの仕事でもプロになるには約1万時間、5年ぐらいの経験が必要といわれているから、大学の4年間では仕事のプロにはなれません。だったらいろいろなことに挑戦して、失敗して、すそ野を広げ、世界観を広げた方がいい。そして、日本社会がそういう生き方を受け入れる柔軟な社会であってほしい。

元気な人、才能のある人が、たった一度の失敗で復帰できなくなるなんて、もったいないですよ。F

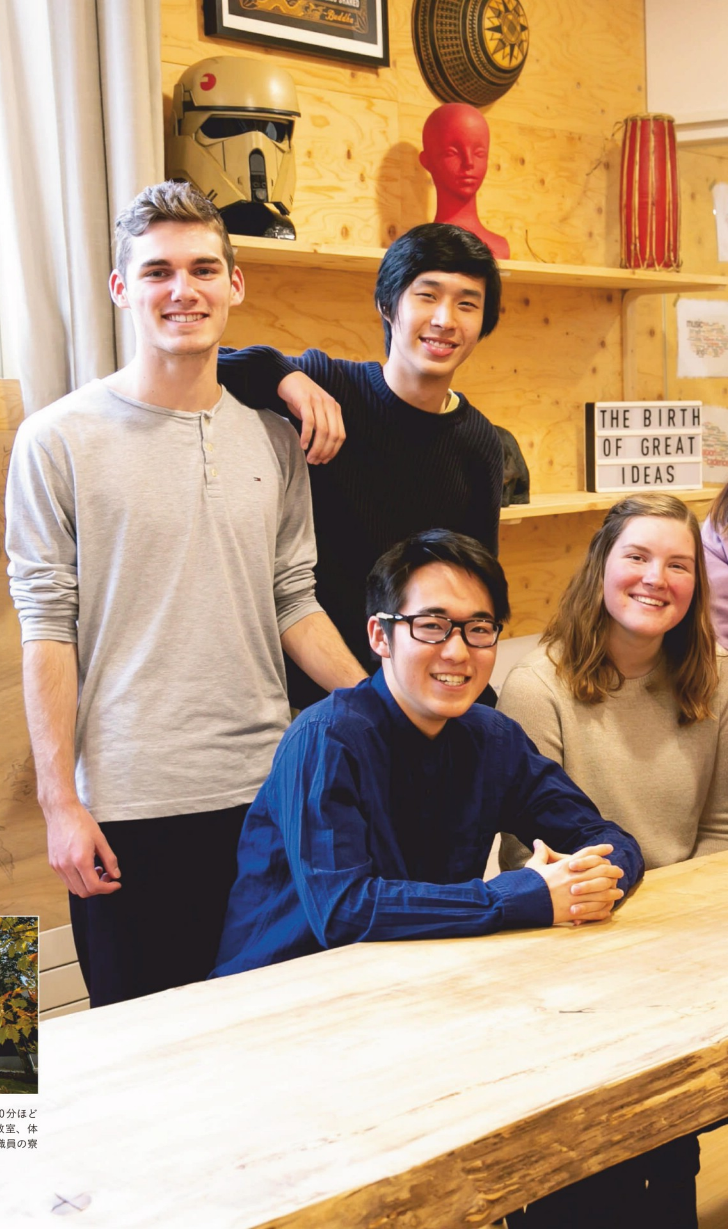


80カ国の子と
共同生活するから
突破力が育つ

軽井沢の全寮制インター校で見た
本物のグローバル教育

岩辺みどり＝文　遠藤素子＝撮影

国内に、全寮制のインターナショナルスクールが増えています。
語学力を伸ばしさまざまな国籍の人とも触れ合え、
グローバル感覚を身につけられる。そんな期待を持っている人もいるでしょう。
2014年に開校したUWC ISAKに一日密着取材し、
どんな子が集まり、どのような授業が行われているのかを肌で感じてきました。





UWC ISAKは軽井沢駅から車で30分ほどのリゾート地にある。敷地には教室、体育館などの学校施設、学生や教職員の寮などがある。









（上）高3のソ シュウリン（写真左）は、「ここは視野が広がる体験ばかり」と話す。「夏に多く出るカメムシを駆除しようと捕まえていたら、チベット出身のルームメートが殺生はいけないと泣き出してびっくりしたことがあります」（右）ライブラリー。ほとんどが英語の本だ。（下右）食堂はビュッフェ形式。さまざまな食文化にも対応している。

「なぜ私たちの国から派兵するの？私たちが払ってきた税金を他国民の援助に使うことになるよね。でも自国に困っている人がいっぱいいるじゃないか。兵士を送れば死者だって出る」

「目先のことを考えれば死者が出るかもしれない。それでも紛争を止めて平和が戻れば、長期的な視野で見ると多くの人の命や将来が救われるんだ」

　まさに今どこかの国で飛び交っているような議論が、緑深い長野県軽井沢町のある一つの教室で白熱している。ここは、世界から生徒が集まる全寮制のユナイテッド・ワールド・カレッジISAKジャパン（以下UWC ISAK）だ。日本初の全寮制のインターナショナル高校として2014年に開校し、注目を浴びてからはや6年。国内最大級の39種類の国際バカロレア（IB）コースを受講できるその教育は高い評価を得て、卒業生を3回、世界中の大学に輩出している。

　先の授業は、高3のIB科目の一つ、Global Politics（国際政治）の一幕。某国で内戦が起きたという設定で、生徒は2〜4人ずつのグループに分かれ、某国市民、某国政府、国際機関、大国の政府、大国の市民、近隣国という六つの立場になり議論していた。最初の発言は、大国の市民グループと大国の政府グループとのやりとりだ。テーマは「平和と紛争」。生徒は事前リサーチと相談してきた論点を武器に意見を出しながら、反論にその場で応じる。

「〝目先のこと〟と〝長期的な視野〟という言葉が出たが、それはいいポイント。多少の死者が出ても、将来的には多くの人の命が救えるということだね。それに対して国際機関はどう思う？」

　IBの専門教員であるジャマイカ出身のキャリー先生は、生徒の意見に耳を傾け議論を深める問いを投げかける。

「ここでは先生が一方的に教えることはありません。先生の役割は、生徒の成長を引き出すためのファシリテーターです。UWC ISAKでは世の中に変化を生み出す〝チェンジメーカー〟を育てたいと考えています。自分で考え、恐れずに意見を出し合い、一緒に解決策を模索し行動していくことは、世の中を良い方向に変えるのに不可欠です。そのために〝Safe place to be your self〟、つまり安心して自分らしくいられる場を作ることを教職員で共有しています。安心してありのままでいられるからこそ、意見を出せるし、挑戦できるのです」と創設者の一人で代表理事の小林りんさんは言う。

　約200人の生徒の国籍は世界80カ国以上に及び、先生は15カ国以上から集まる。生徒や先生の〝多様性〟を保つことを特に重視しているが、それは単に国籍だけではない。

「例えば寮の洗濯機の使い方がわからない生徒もいて、その中には電気のない環境で育った生徒もいれば、メイドさんがやっていたからという生徒もいます。いわゆる貧困状態にある生徒や、







（下）生徒が建てた実験小屋（左写真参照）はISAK Makers Clubの活動拠点の一つ。このクラブはデジタル工作機械を使い、学校の課題を解決するプロジェクトだ。先輩たちが組み立てたドローンを、自分たちが引き継いだ。「次はこれを飛ばして地形調査や測量データを取りたい」と話す。（上）選択授業のアートで、一人の生徒が作ったコラージュ。作品にはそれぞれの生徒が持つ、文化や社会背景が表れている。

国内で紛争が起きて壮絶な経験をしている生徒もいます。ある生徒の常識が隣の生徒にとっては常識ではないという中でともに学ぶ、真に多様な環境を作っています」

授業は英語で行われるが、生徒の75%は英語以外の言語が第一言語だ。それぞれがマイノリティであり、マジョリティがいないから自分らしく過ごせるのかもしれないと小林さんは言う。

寮生活が、国や宗教、考え方の違いを理解し合う場になっている。新潟出身のマユキ（高2）は次のように話す。

「最初はムスリムのルームメートがお祈りすることに戸惑いました。彼女と仲良くなっていくうちに、なぜお祈りするの?とか、お祈りするとき私が音楽を聞いていたら失礼かな?とか話し合えるようになったおかげで今は違いを受け入れられるようになりました」

自分らしく過ごすために、生徒に多くのチャンスが与えられる。部活動、寮の決まりなど、やりたいことや変えたいことがあれば自分で提案し、話し合う。必要に応じて学校側に予算交渉もする。年に2回ある「プロジェクトウィーク」もチャンスの一例。1週間、一切授業はなく、それぞれの生徒が決めたテーマに打ち込む。

ナイジェリア出身のチノムス（高2）は、その1週間で実験小屋の設計から建設までを行った。神戸出身のソシュウリン（高3）は岩手県釜石市で地域の復興や観光支援のプロジェクトに取り組んだ。

「生徒たちの行動力にはいつも驚かされます。もちろん、生徒に任せていることで失敗することもあります。例えば人間関係がうまくいかずプロジェクトが空中分解してしまったりすることもあります。でもそれって社会でもよくあることですよね。成功も失敗もして、挑戦する醍醐味を知ってもらいたい」（小林さん）

フランスで生まれ、マレーシア、上海などで育ったリンコ（高3）は言う。

「ある週末はバレーボールの試合、次の週は模擬国連というディベート大会に出たり、ダンス部を作って大会に出たり、寮のアシスタントとしてみんなの相談に乗ったり。ここではつらいことはあっても、“つまらない”と思ったことは一度もない。“Taking action in the face of discomfort（困難な状況においても行動を起こす）”という言葉がこの学校が重視する力の一つであるように、やりたいことはすべてやれる」

英語力より素質を重視

これだけモチベーションが高い生徒が集まるのはなぜか。気になるのがその入り口だ。国際教育機関UWC（ユナイテッド・ワールド・カレッジ）に17年に加盟してからは、高1で40人入学し、高2でUWCが160カ国から選抜した40人が合流してくる。高1の入学生のうち、日本の中学から来る



生徒のある一日の例



7:00	起床、身支度
7:30	食堂で朝食
8:00〜10:45	1、2時間目の授業（授業は選択制なので休みのときもある）
10:45〜11:00	休憩時間
11:00〜12:20	3時間目の授業
12:20〜13:20	昼食
13:20〜16:05	4、5時間目の授業
16:05〜18:00	友人たちと過ごしたり、宿題をやったり、クラブ活動など
18:00〜19:00	夕食
19:00〜20:00	クラブ活動など
20:15	自分の寮にチェックイン（点呼）
20:30〜21:30	図書館に集まってグループワーク
21:45	自分の部屋に戻る（門限）
21:50〜22:30	自室で自由時間。ルームメートと話したりして過ごす
22:30	就寝





※24:00〜5:00はWi-Fiが切られる

のは十余人だ。選考で重視するのは「英語力や偏差値の高さではない」と小林さんは言う。

入学試験では、本人の小論文（現在は日英どちらの言語でも可）などの書類選考を経て、面接やグループワークなどがある。その試験方式も「多様性を保つため」に毎年変える。見ているのはチェンジメーカーとしての可能性だ。

「中学のテストで、自分で勉強したことを書いたら、『習っていないことを書かないで』と先生に言われて、中学の勉強に疑問を感じて……」と、その後中学に通わず自宅学習を続けてきた北海道出身のジュンペイ（高1）は、偶然この学校を知り、ここでなら学びたいと思い、受験した。「英語も独学だったので今も苦労しています。でも、毎日が刺激的で、面白い！」と目を輝かせる。

高2から加わる40人は、多様性に大きく貢献している。UWCには世界に3500人のボランティアがおり、彼らが通常の学校から難民キャンプまで調べ、選抜した生徒を世界のUWC加盟校に奨学生として送る。小林さんもUWCによる高校留学の経験者だ。

「先生や生徒の中には、UWC ISAKは歴史が浅いからこそ最先端の教育にチャレンジさせてくれると言ってきてくれる人がいます。世界中から優秀な人が集まってくるのは嬉しく、ありがたいことですね」

生徒の7割が返済不要の奨学金を受給

1年間にかかる学費は、約530万円。授業料、寮費、1日3食分の食費、学校活動費などの費用を含んでいるが、

国内のボーディングスクール一覧

国内にある、もしくはこれから開校予定の
全寮制のインターナショナルスクール。
ISAKのほか、私立校5校、公立校1校。

私立校

日本初の小学生向けスクール

神石インターナショナルスクール

所在地 広島県神石高原町　**対象** 小学生

2020年4月に開校予定。日本初の小学生向け全寮制インターナショナルスクール。授業料は年間460万円、寮費が年間140万円(その他、諸経費あり)。一条校(※)であり漢字や道徳などは日本語で、その他は英語と日本語で学ぶ。

大学付属のボーディングスクール

国際高等学校(仮称)

所在地 愛知県日進市　**対象** 高校生

名古屋商科大学などを運営する栗本学園が2021年9月の開校を目指す。定員は男女1学年75人。海外からの赴任帯同者、外国人留学生や帰国子女の受け入れを想定しており、原則として国内在住の中学生は対象外とする。

アルプスの大自然に包まれて

白馬インターナショナルスクール

所在地 長野県白馬村　**対象** 中学生、高校生

アルプスの大自然に包まれた環境の中で2022年に中高一貫校を開校準備中。ゴールドマン・サックスなどの勤務経験がある草本朋子氏が発起人、元サッカー日本代表の監督を務めた岡田武史氏が特別顧問として名前を連ねている。

イギリスの名門校が岩手の地に

Harrow International School APPI校

所在地 岩手県安比高原　**対象** 中学生、高校生

2022年開校予定。イギリスの名門私立高校の分校。定員は男女940人。ハロウ校のインターナショナルスクールとしては5校目。半数は日本人、残りは東アジア地域から募集する予定。11万㎡の広大な敷地に造る予定だ。

イギリスの名門校が都内に

ラグビー校日本校

所在地 東京ほか　**対象** 小学生、中学生、高校生

2022年以降に順次、開校予定。イギリスの名門私立高校の分校。定員は男女750人。通学生と寮生を受け入れる予定。ラグビー校のインターナショナルスクールはタイに続き2校目。関西や北海道にもキャンパスを計画中。

公立校

公立のボーディングスクール

広島県立広島叡智学園(HiGA)

所在地 広島県大崎上島町　**対象** 中学生、高校生

2019年に開校した、広島県の瀬戸内海にある大崎上島にできた全寮制の公立中高一貫校。1学年は中学で40人、高校は留学生が20人入学し60人になる予定。高校の学費は広島の県立高校と同程度、月額約3万7000円の寮費がかかる。

※日本の学校の卒業資格が得られる学校。
(監修　インターナショナルスクールタイムズ 村田 学さん)





(上左) 代表理事の小林りんさん。(上右)「Science」の授業。この日は物質の溶解がテーマだった。(下)寮は2人か4人部屋。生徒からの希望で、男子寮と女子寮以外にLGBTQを考慮した寮もできた。



容易に払える家庭はそう多くはないはずだ。しかし全員がその額を払ってはいない。家計の状況に応じて最大学費の100%まで、国籍にかかわらず奨学金を受けられるからだ。現在、生徒の7割が利用している。

「どんな子にもチャンスがあるべきというのは設立時からの思いです」(小林さん)

奨学金の大半は軽井沢町へのふるさと納税による寄付が充てられ、残りは企業や個人からの寄付で成り立っている。奨学金の充実もUWC ISAKの学びを実現する大事な要素であり、「感謝しかありません」と小林さんは話す。

欧米などでは全寮制インターナショナルスクールは昔からあるが、日本やアジアでは珍しい存在だ。しかし、日本ではこの先、全寮制インターナショナルスクールが次々と誕生する予定だ。イギリスの名門、ハロウとラグビーの日本校が相次いで誕生することが決まっている(左表)。グローバル教育への期待が盛り上がる中、インターナショナルスクールの注目度が上がることが予想される。このことについて小林さんはどう考えるか。

「教育の選択肢が増えるという意味ではとてもいいことです。ただ全寮制のインターナショナルスクールといっても、それぞれ異なった教育方針があります。寮の運営ひとつをとっても、本校は生徒自治を重視しますが、学校側が厳格に管理するスクールもあるかもしれません。親子が学校に何を求めるかをよく考えて選ぶことが大切だと思います」 F



三石郷史氏
株式会社キャタル代表取締役社長。慶應義塾大学卒業後、メリルリンチ日本証券に入社。2002年には、“小中高生をバイリンガルに育てる”をコンセプトに英語塾「キャタル」を創立。海外留学をはじめ、英語を武器に国内有名大学にも生徒を送り出してきた。18年からはマサチューセッツ工科大学スローンスクールに在籍。日米を往復している。

小学生が「4技能英語」を身につける5つの秘訣

大学受験での英語4技能試験の導入が延期になったけれど、英語の学習が大事なのはかわりません。グローバルに活躍する若手の英語教育専門家に、“家庭”でできる、小学生のうちにやっておきたい英語学習の下地について伺いました。

「今回の英語4技能試験の導入延期は、これからの英語教育にとって、いい選択だったとは思えません」

そう憂えるのは東京や福岡で教室を展開する子供向けの「4技能型英語塾キャタル」の代表、三石郷史氏だ。三石氏はこの延期により「英語の書く話すの勉強は受験に関係ないからやらなくていいのでは」と思ってしまう人が増えるのではと危惧する。

「大学受験での4技能試験の導入で、受験のための英語と、大学や社会に出ても使える英語がようやく一直線上に揃うはずでした。これまでのように文法読解中心の英語教育を続けるのであれば、海外で生活し教育を受けた帰国子女と日本でだけ英語を学んだ生徒との差は開く一方です」

三石氏がキャタルを起業したきっかけは、新卒で入社した外資系企業で苦労した経験からだ。仕事で成果を上げても、英語力の差が待遇に結びつく厳しい現実を見て、自分のように苦労する人を減らしたいと思った。

キャタルの経営のかたわら勉強を積み重ね、現在マサチューセッツ工科大学（MIT）で経営学修士（MBA）取得中だ。講義で教授が発した辛辣な言葉が脳裏に焼きついている。

「『日本が生き残るために、日本人は早急に英語を話せるようにすべきだ』と。外からそう思わせるほど、日本にとって英語教育は死活問題なのです」

中高生や大学生への海外研修や、海

加藤紀子＝文　市来朋久＝撮影



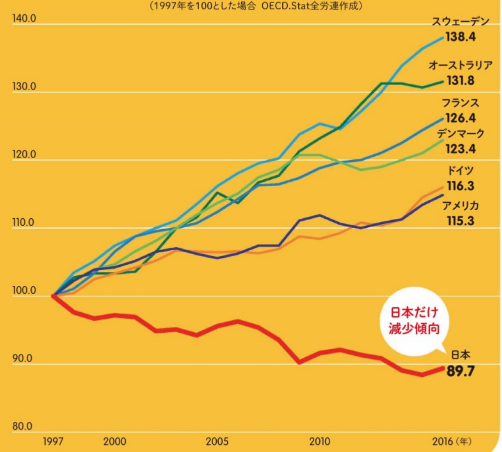
外大学進学の支援をしているベンチャー企業「タクトピア」の共同創業者・白川寧々氏も三石氏と同意見だ。「大学入試の英語がどうなろうと、子供たちが英語を習得することが大事なのはまったく変わりません」と断言する。白川氏は、保護者に英語教育の重要性をわかってもらうのにぴったりの資料があるという。

「1997年を基準とした実質賃金の国際比較です（左図）。実質賃金が低下しているのは日本だけ。日本語しか使えないのは、日本の衰退とともに生きるということです。英語を習得する必要があるのはなぜか？ それは一言でいうと、〝お金と自由〟の話。今の子供たちは、親世代のように豊かには生きられません。英語が使いこなせるなら海外、あるいは国内でバイリンガルとして海外の賃金水準で働く選択肢ができます。私が子供たちに『英語で生きる力』をつけようと言っているのは、自由に生きていくためには欠かせない経済力を得るためなのです」

これを見れば必要性を実感!?

実質賃金の国際比較

（1997年を100とした場合 OECD.Stat全労連作成）



2　人の英語教育家に、家庭でできる英語の下地のつくり方を聞く前に、ゴールとすべき英語力とはどのレベルと考えているのかを聞いた。白川氏は「英語圏で生きられるレベル。英語圏で就職し、その常識の中で生活できること」と言う。三石氏は「世界の人が集まる場でアカデミックな議論をし、文章を書くこと」と言う。表現は違うがどちらも高いレベルだ。

白川氏は本物の英語力を身につけるために海外大学への進学をすすめる。

「英語力もつきますし、日本の大学を出るより海外の大学を卒業したほうが、いい労働環境で働ける機会が多くなります。英語圏以外でも英語で授業が行われている国に進学する方法もあります」

進路の選択肢を広げるためにも、小学生の頃から英語に慣れておいてほしいと両氏は言う。本物の英語力をつけるために、小学生のうちにどんな下地をつくっておくといいのか。

① フォニックスを小学生のうちに学ぶ

三石氏が小学生のうちにこれだけは習得しておこうとすすめるのは「フォニックス」。フォニックスとは、発音と文字の関係性を学ぶ音声学習法で、英語圏の子供たちが小学校で読み書きを教わる際に学んでいるポピュラーな手法。日本でも小学校の英語の授業で取り入れているところもある。

「フォニックスで、つづりと発音の関係を先に学ぶことで、知らない単語でも聞いただけでつづりがわかり、書くことができるようになります。私は中1のとき、ｂｕｓを〝ブス〟と読んでいて、なぜバスと読むのか混乱しました。私のように英語のつづりをローマ字読みしてしまい、英語嫌いになってしまう子は結構多いです。しかし、フォニックスを学んでおくと音を頼りにつづりを覚えられるのです」

中学入学までにフォニックスの勉強をしておくと、以降の英語の勉強がとても楽になるそうだ。

② 超簡単な絵本を読む

もう一つ、三石氏がすすめるのは英語の本を読むことだ。キャタルを続ける中で、多くの帰国子女に出会い、英語力の差は海外滞在歴の長さではなく読書量で決まることに気づいた。

ページに数ワードしかないような簡単な絵本からスタートし、英語の本を読む習慣をつけることが英語力につながるという。

ただし、家で読む場合、文字は無理に覚えさせず、耳を鍛えることを優先する。そのためには読み聞かせが効果的だ。音読に自信がない人は絵本に付いている音声教材を使うという方法がいいだろう。ポイントは、わからない単語が出てきても日本語で説明せず英語のまま読むことだ。

「わからない言葉の意味を伝えたいならジェスチャーを使い、英語を日本語に翻訳する癖はつけないこと。日本語を介さず、英語を英語で学ぶことに慣れてほしいからです。それでも意味は聞かれます。そのときは『私もわからないから一緒にもう一回読もう』と言ってやってください」（三石氏）

英語の本を一冊読みきることは「英語の本が読めたという自信」になる。

「易しい絵本でも英語の本が一冊読めれば、『英語ができる』と感じます。この自信を積み重ねると、英語をもっと好きになってくれます」

③ リビングで英語のコンテンツを観る

一方、白川氏は「親が率先してやることが大事」と言う。

「学力の中でも、英語力は家庭環境の



「フォニックスを身につけておくと後が楽です」



キャタルでも使っているフォニックスの教材「Sounds Great」シリーズ。「フォニックスの教材はこのほかにもアプリや動画などがあります。親子で一緒に聴き、まねしたり歌ったりしてみてください」（三石氏）



「Oxford Reading Tree」シリーズの本。難易度別に10段階に色分けされており、紫色のStage1+は英語の勉強を始めたばかりの子でも読みやすい。こちらもキャタルで使用している。



影響を大きく受けます。一番身近な人である親が、英語とどう接しているかで影響を受けるからです。お金をかけなくても親が洋楽を聴いていたり、海外のニュースに興味を持っていたりする家だと英語を身近に感じます」

英語は苦手という人もいるだろうが、「親が逃げちゃダメ」と白川氏はくぎを刺しつつ、「ハードルはできるだけ低めに」とコツを話す。

「子供のために頑張らなきゃなんて、気合を入れても絶対に続かない（笑）。唯一、親が英語から逃げなくて済む方法は、自分の好きなジャンルから英語を取り入れてみること。メイクが好きなら海外のメイク動画を観たり、グルメな人なら料理動画をググってみる。スポーツ観戦が好きなら、海外の試合を英語の実況で観るようにするとだんだん専門用語を覚え、海外のニュースサイトも観たり……と、自分が好きなことであればわらしべ長者のように続けていけるものなのです」

白川氏は中学から英語を学び始め、独学で必死に勉強した。その経験から感じるのは、英語の勉強には何よりも楽しさが大事だということ。今はユーチューブをはじめたくさんの英語の素材が揃っていると感じている。

「子供と一緒に観るなら、『Peppa Pig』など英語のアニメという手も。子供が『日本語で観たい』と言っても、『えー、そんなこと言わずに付き合ってよ』とか言ってじゃれ合いながら、英語で楽しむ時間を共有してみては」

4 身近な物の名前を英語で呼ぶ

さらに、子供を自然に英語の環境に浸らせるには、「付箋を使って、身の回りの物を英語に置き換えていくのも効果的」と白川氏は言う。「Kids Picture Dictionary」や「Visual Dictionary Online」というサイトを見れば、大抵のものは絵から英単語が調べられるので、付箋に書き出して家じゅうにペタペタと貼っていこう。

「リチャード・スキャリーの『BEST WORD BOOK EVER』を親子で眺めるのもおすすめ。文化の違いを感じながら読むと楽しいです」

5 「英語を身につけよう」と真剣に伝える

さらに「英語はちゃんと身につけようね。英語ができれば、好きなことが世界中で自由に選べるよ」と伝えておくことを白川氏はすすめる。

「子供だって『英語ができたら世界が広がり、自分がもっと活躍できる場所が見つかる』と思えば、未来に希望を感じます。英語を学ぶことはポジティブなことだというメッセージを伝えてほしい。こうした英語を勉強する土台をつくるのは意外と大事です」

本物の英語を身につけるという高い壁を前に、2人は英語が苦手な親でも取り入れやすいアドバイスをしてくれた。英語が苦手な人でも、ここは重い腰をあげて取り入れられそうな方法からやってみよう。

F

白川寧々氏

フェリス女学院高校を卒業後、アメリカのデューク大学に進学。大手コンサルティング会社を経て、MITのMBA修了。2015年に「タクトピア」を設立。聖光学院をはじめとする学校の海外研修プログラムに関わり、中高生、大学生の英語学習をサポートしてきた。中高時代に独学で英語を身につけた学習法は『英語ネイティブ脳みそのつくりかた』（大和書房）に詳しい。一児の母。

「英語と親しんでいる姿を子に見せて」



白川氏がよく子供と観ているというのが、『Peppa Pig（ペッパピッグ）』という子ブタの女の子の家族の話。イギリス発の世界で人気のアニメだ。



子供向けの歌「Baby Shark」。「この世代の子たちの一般教養みたいなもの。『Baby Sharkを流して一緒に踊ったら子供が英語好きになった』という例もあります」（白川氏）



スカイプ英語で 海外旅行でも 困らない英語力に

「デジタル教材」で 輝いた3人

自宅にいながら、動画やAIによる分析で効率的に学習できる教材が増えています。
上手に使って結果を出した３家庭に使い方のコツを伺いました。

土居雅美（P.80、81、84、85）、元川真理子（P.82、83）＝文　黒坂明美（P.80、81）、萩原美寛（P.82、83）、森本真哉（P.84、85）＝撮影

エリート大学生がオンラインで授業

「Hello, Hi! Good afternoon!」

水野環さん（小5）が流ちょうな英語で話しかけるのは、iPadの画面に映る外国人教師だ。今日学校であったことや休みの日にしたことなどの日常会話を流れるようにこなしたあと、高校レベルのテキストを手元に置き授業を受ける。やりとりはすべてが英語。“Yes.”という返事一つとってもネイティブと遜色ない。

「普段はテキストを中心に会話や発音などのレッスンをしています。日常会話から入るので、普段の生活のことを英語で説明する力も身に付きます。今は英検2級に挑戦しているのですが、2次試験に面接があるので、それを意識して授業をしてもらうこともあります」（環さん）



オーストラリア旅行時の環さん。自己主張もできるようになり、“今日、誕生日なんです”と伝えたところ、アイスを1つおまけしてくれたという。

講師陣は厳選されたフィリピン人が中心。有名大学に通うエリートが揃い、なまりも少ないという。生徒が指定した時間にスカイプで連絡が来て、1コマ25分の授業を週2回行う。

母・真里子さんは、海外旅行で英語力を発揮する娘を目の当たりにしたという。

「昨年、家族でオーストラリアに旅行に行ったのですが、ホテルのチェックインやタクシーの案内、飲食店の注文など、通訳のように活躍してくれました。私もジェスチャーで伝えるぐらいはできますが、飲食店のわからないメニューを『これ何？』と聞いても説明される英語が聞き取れないんです。家族揃って、環に頼り切りの状態でしたね（笑）」

現地の人とコミュニケーションをとれたことで思い出もできたそうだ。

「アイスクリーム屋さんに行ったときに娘が『今日は私の誕生日なんです』と英語で説明したら話が盛り上がって、アイスを1個おまけしてもらえました。冗談を言えるくらいコミュニケーション能力が十分についたんだな、と嬉しくなりました」（真里子さん）

オンライン英会話を習わせたきっかけを真里子さんに聞いた。

「これからは英語力が必要になると思い、0歳のときからディズニー映画を英語で見せて聞き取る力を育てたり、子供向けテキストで学習させたりはしていたんです。英検4級までは筆記のみなので合格できましたが、3級からは2次試験で面接があるので、アウトプット力をつけないといけないと感じました。それでオンライン英会話のレアジョブのリップルキッズパークを利用することにしました」



授業を行うフィリピン人のアナ先生。オンラインで自宅の居間で好きな時間に学習できる。生徒のレベルに合わせてテキストも指定してくれる。

送迎がないので、子供一人でも受講可能

既存の英会話教室も検討した、と真里子さん。

「英会話教室も何件か回ったのですが、学年ごとにクラスが分かれているのでその学年相当のことしかやらせてくれないんです。早く上達しても周りの子に合わせなければいけないし、逆にわからないところがあっても先に進んでしまうのがネックでした」

オンラインの魅力を真里子さんはこう語る。

「私は自営業、夫はサラリーマンなので送り迎えがないのが本当に楽。スカイプがかかってくるので、家に子供一人にしていても、レッスンは受けられます。下の子の習い事に行っている間に授業を受けたり、きょうだい間で授業の振り替えもできるので環が部活で出られないときは下の子が受けたりと、かなり融通が利くんです。今は週2回の受講がベースで、必要に応じて追加しています」

環さんは小2のときにKBSカルチャー主催のちびっ子イングリッシュコンテストで2年生以下英語暗唱自由課題部門の最優秀賞を受賞している。

「英語の暗唱のコンテストですが、私は細かい表現や発音などの指導はできませんでした。スカイプ越しに先生に教わり、受賞することができました」（真里子さん）

年に1カ月だけ環さんの学校に在学するアメリカ人のキエラさんとは親友だという。

「学校でも二人の会話は英語のみみたいです。楽しくて話が尽きないようです」（真里子さん）

英語力がついたことで楽しくすごしている、と環さん。

「海外旅行では積極的にコミュニケーションをとると、良いことが起きる、と感じました。将来は海外のいろんな人と話したいです」

無理のない学習計画 ＡＩ活用型のＩＴ教材

由紀さん（仮名）はクラーク記念国際高等学校に通う1年生。はつらつと学校生活を謳歌する彼女だが、中学時代に不登校になり、今とは別人だったとお母さんは振り返る。

「小学校の頃から勉強もスポーツも頑張る子でした。中学1年生の夏休みまでは部活も休まず通っていたのですが、2学期の初日から学校に行けなくなってしまいました」

本人も担任の先生も原因が思い当たらない。優等生で問題がない生徒だったからだ。それから毎朝、両親は娘を登校させようと努力したが、由紀さんの足はどうしても動かない。幸い学校に理解があり温かい対応を得ることができた。しかし休んでいる限り勉強は遅れていくし、高校進学を考えたら自習ですべてを賄うには限界がある。

「塾や家庭教師も考えましたが、人に教わるのは嫌だと言うのです。『ママ、私のことをわかっていないね』と言われ、ショックでした」（お母さん）

数カ月の模索の末、インターネットでオンライン教材「すらら」に出合った。一人でもＡＩ相手にゲーム感覚で進められ、学習履歴がわかり保護者が進捗を確認できる。ＩＴ等を活用した自宅学習で学校を出席扱いにする文部科学省の要件を満たしていたことも評価した理由だった。

不登校でも、自宅学習で高校に進学できました



「娘の場合、自学のほうがやりやすいのではないかと。本人もやる気で、何時間も勉強するようになって驚きました」（お母さん）

学習履歴を見ると平日は6時間以上勉強、普通に登校しているのと変わらないくらい、自主的に学習していたそうだ。

「学校が登校日の第1・第3土曜日も勉強していました。朝、その日の目標を決めて、単元が理解できるまでやっていたので、勉強時間が長くなったのかな」（由紀さん）

レベルやペースに合った学習計画で進み、疑問点や弱点は学年に関係なく、基礎まで掘り下げて何度でも繰り返し学べるのがＩＴ教材の利点。

「ずっと苦手意識があった国語も『主語・述語』などの基礎から学び直してわかるようになりました。ひとつずつ納得できたから勉強が続けられたのだと思います」（由紀さん）

なんとか登校させようと声を荒らげたこともあったお父さんも、当時の由紀さんの学習姿勢に感心する。

「不登校というとネガティブなイメージですが、規律正しい生活態度にわが子ながら敬意を持ちました」

学習面だけでなく専門家による心のケアも

不登校の場合、親の対応がプレッシャーになり子供の挫折につながることが少なくないが、「すらら」では心のケアの専門知識があるスタッフが毎週メールで保護者向けのコーチングを行う。このサポートでお母さんの心構えが変わり、子供を信じて見守る姿勢がとれた。

「娘が学校に行けないのは自分のせいだと自責の念に苦しむ私を、『優しいお子さんに育てられましたね』『学校へ行っている子よりも、学習が進んでいますよ』などと励ましていただきました。コーチの先生のおかげで考え方が変わり、ありのままの娘を受け入れることができたのだと思います」（お母さん）

保護者を支えるコーチの言葉は同時に一人で学ぶ由紀さんにとっても前に進む力になった。

「毎朝、勉強を始める前にコーチの先生の言葉を読み返していました。一人で勉強していると辛くなることもあったけど、私の性格を理解していて支えてくれる先生がいたから、頑張れたのだと思います」（由紀さん）

コツコツと積み上げた学力が花開き高校に合格。成績はトップクラスで、生徒会副会長に就任するなどたくましく成長した。中学時代の学習を誰よりもしっかり習得してきたという自信が、これからの挑戦を支える力になるだろう。由紀さんが最後に言っていた通り「努力は必ず返ってくる」のだ。



「すらら」の学習画面。毎日の学習履歴が認められ、すらら開始以降、欠席日数はゼロに。卒業証書をもらいに学校へ行き、校長先生や学級担任とも笑顔で挨拶した。



お父さんと由紀さん。「パパ、高校ってなんで行くの？」と娘に言われたときは、会社の同僚にも相談したという。



「すらら」利用時に由紀さんが作った学習ノート。中3のときには英検3級にも合格。書店で買った問題集と「すらら」のみで勉強し、英語力を身に付けた。



高等数学をネットで教わり、最年少で数検1級合格



親は教えられないし指導できる教室もない

　わずか9歳で実用数学技能検定（数検）1級に合格し、これまでの最年少記録である11歳を大幅に塗り替えて世間をにぎわせた安藤匠吾（しょうご）君（小4）。さぞかし教育環境が整った数学家系だろうと取材に臨んだが、ご両親はどちらも文系だという。

「もうびっくりです。わが子の数学の話には、とっくについていけないです」（父・貴弘さん）

　1歳のころから数字を並べるマグネットで遊ぶなど、数に興味を持っていた匠吾君。

「幼稚園のときに、計算式が書かれたボタンを押してから、答えを入力するというおもちゃを買い与えたところ、割り算まですんなりマスターしてしまいました。卒園するころには分数や小数、負の数まで理解していたと思います」（貴弘さん）

　小2で数検を受け始め、5級から3級（中3レベル）まではトントン拍子に受かったという。

「3級までは私が教えていましたが、因数分解や連立方程式で私のほうに限界がきてしまいました。その後、海外赴任で2年ほど家を空けることになったので、どうやって教えようかなと悩んでいたところに匠吾が見つけたのがYouTubeの数学解説動画でした」（貴弘さん）

　二次不等式でつまずいたところから匠吾君のYouTube学習が始まった。わからない内容や、新しい単元に出合ったら、YouTubeで検索して、学習しているという。

「どうやって調べるの？」と匠吾君に聞くと、おもむろにiPadを取り出し「二次不等式　ウェブで調べて」と音声検索を始めた。検索はほとんど音声でやっているという。出てきたのはお気に入りのYouTuber本田剛己（こうき）さんによる〝超わかる！授業動画―数学・英語・化学〟というチャンネルだ。図解しながら丁寧に解説してくれるところが好きだという。





（上）本棚にあるのは数検のテキストのほか、算数図鑑や大学生レベルの参考書など。手前にあるのは、幼少期によく遊んでいた算数の計算ゲーム。（下）幼少期から数に興味を示していた匠吾君。外出時も数字の形をしたスポンジを持ち歩いていたという。

「ヨビノリたくみさんの〝予備校のノリで学ぶ『大学の数学・物理』〟チャンネルも好き。重積分の勉強はこれを見てやりました。『ファボゼロのボケすんな（〝いいね！〟がつかないようなボケをするな）』っていうのが面白いです」（匠吾君）

　動画で見たことは1回でわかってしまうという匠吾君だが、準1級レベルから独学に限界を感じはじめたという。

「やはり、人に教わったほうがいいのではと思い近所で塾を探しましたが、小学生に準1級レベルを教えられるような先生が見つかりませんでした。大阪に大手の塾があるのですが、小3を遠くまで通わせるのも不安があり、たどり着いたのがオンライン家庭教師の〝究進塾オンライン〟です」（貴弘さん）



匠吾君の使っているテキストとノート。小学生と思えない丁寧な字で数式が書き連ねられている。準1級から独学での限界を感じはじめたそうだ。

わからない問題をスマホでパシャ

　究進塾オンラインでは週1回1時間、東京大学理学部数学科（当時）の深澤武志先生に教わったという。

「匠吾が問題集で解けなかったものを私がスマホで写真をとり、先生に送っていました。それをもとに先生が準備をしてくださって、スカイプでお互いの手元の解答を見せ合いながら指導していただく流れです。先生も大人向けではなく匠吾に合わせてやさしく教えてくださって、とても親切でした」（母・方美さん）

　匠吾君も「二次曲線がわからなかったときに、先生が丁寧に解説してくれて、わかりやすかったです」と満足そうだ。YouTubeやオンライン家庭教師がなかったら、準1級以上は受かっていなかった、と匠吾君。

　数検を取り終えたあとは物理や化学に興味を示し、YouTubeを使って勉強する日々だ。現在は中学受験の塾に通い、国語や理科などを補いながら灘中学への入学を目指している。

「ほっといてもどんどん学んでいくんです。自分で学べるのがYouTubeのいいところですよね」（貴弘さん）

　匠吾君に将来の夢を聞いた。

「数学のノーベル賞、フィールズ賞を取りたいです」

F



僕の経験値は、
大学で学ぶことより
はるかに大きい

時代遅れの学問をやるより、はるかに豊かな経験

「もう大学はいらない!?」いきなり起業という選択肢

大学入学前から、起業をして稼ぎ始める。そんな新しい選択をしている高校生が現れ始めた。何がきっかけとなったのか、彼らから見えてくる社会の未来像とは。

スマホとパソコンだけで上京

東京・南青山にある、木目調に黒いスチールの直線美がスタイリッシュな、落ち着いた雰囲気のシェアオフィス。ここに入るスタートアップ企業「Wakrak（ワクラク）」の代表を務めるのは谷口怜央君。Forbes 30 under 30 Asiaにも選出された20歳の新進気鋭の起業家だ。

「ワクラクは飲食店とアルバイトとのマッチングアプリで、1日単発の仕事の紹介をしています。〝夜の予定が急になくなってしまった〟という人も、気軽に応募してシフトに入れます」

名古屋で生まれ育った谷口君は、高2で休学して上京し、17歳で起業した。上京した際に持っていたのは、スマートフォンとノートパソコン、充電器だけだったそうだ。

「最初はベンチャー企業に住み込みでインターンをしていました。スタンフォード大卒で中国人の社長の下で、かなり鍛えられました」

今では社員20人の会社の社長として、営業、開発、資金管理から採用まで行っている。

「採用が特に難しいですね。どの人も魅力的に見えてしまうので。そういうときは、経験豊富なスタッフに相談するようにしています」

きっかけはセネガルで見た貧困

谷口君の原体験となったのは、野球部での大けがで腰を痛め、中学校生活の半分以上を車椅子で過ごしたことだ。

「けがで学校での立ち位置が、ガラッと変わってしまったと感じました。車椅子の車輪が道の溝に引っかかって転んでしまうことが何度かあったのですが、誰も助けてくれませんでした。思うように動けない不自由さと周囲の無関心がつらかったですね」

幸運なことに2年後には完治し、自由に動けるようになった谷口君。高1の夏には、車椅子生活で体験した弱者の立場から貧困問題に興味を持ち、一念発起してアフリカ・セネガルへ渡った。

「貧困ってどんなものかを知りたくて、漠然とアフリカに行こうと思い立ちました。自分でいろんなサイトを片っ端から調べ、偶然知り合った日本人が招いてくれたのがセネガルでした」

夏休みの1カ月間、セネガルの一般家庭に泊めてもらい、現地の人々と同じ日常を過ごした。

「日本と同じくらい近代化している都市部でも、セネガルの人は困っている人を見ると、何の迷いもなく助けの手を差し伸べていました。貧しい人を見ると、食べ物を施すだけでなく路上で一緒に食べたりするんです。車椅子で味わった孤独感が蘇り、彼らは日本より、精神的にはずっと豊かに生きていると感じました」

帰国後に谷口君が向かったのは、ホームレスが集まる場所だった。道行く人が彼らを見て見ぬふりをすることに違和感があり、放課後に会いに行くようになったという。彼らを支援しようとNPOを設立し、約100人ほどの社会復帰を手伝った。だが、一人一人に対応するやり方では、いつまでたってもすべての人を救いきれないと限界を感じた谷口君は、ITの力で、根本から社会の問題を解決できないかと考え始めた。

「高2の夏、まず日本にはどんなITビジネスがあるのかをこの目で確かめようと、ヒッチハイクで日本を一周しました。そこで中国人の起業家と出会い、インターンをさせてもらうことになって、上京したんです」

こうした行動について、両親はどう受けとめていたのだろう。

「最初は反対されました。でも、車椅子生活で苦しんだ僕が、元気になって活発になったことにホッとした思いがあったのか、最後は僕の意思を尊重してくれました」

せめて大学だけは行ってほしいと言われ、慶應義塾大学のAO入試で1次選考に合格したものの、2次選考は親に黙って欠席したという。

「僕のこれまでの経験値は、大学で学ぶことよりはるかに大きいと自信を持って言えるし、仕事をするうえで必要性を感じてから行くのでも遅くはないと思います」

谷口君を支えているのは、車椅子生活中に出合った革命家のチェ・ゲバラの映画だという。

「自分も放っておけない状況を見過ごさずに戦う人間でありたい。誰もがいつでも仕事を見つけて働け、生きていける社会をITで実現できたらと思っています」

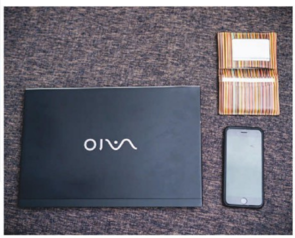
シャッター街を動画で活性化

“10代で起業”の芽は、都市部だけでなく地方でも育っている。

秋田県湯沢市。駅前の商店街は、平日の昼間でも軒並みシャッターが下り、閑散としている。



(左)オフィス内では、谷口君が最年少。現在、社員は20人ほど。(中)谷口君の持ち物はたったこれだけ。持ち物や服装はなるべく黒で統一しているそう。もともと物へのこだわりはないそうだ。







(右)谷口君がリリースした、仕事マッチングアプリ“ワクラク”の画面。シンプルで使いやすい画面が特徴。人手が足りない飲食店の高時給のアルバイトが中心。

リスクフリーな今だから、チャレンジできるんです



篠原君が撮影したしょうゆ醸造元ギャラリーのPR動画。音楽の選定から撮影まで、すべて篠原君の手によるもの。これまでに動画で地元の音楽イベント、新店の開店告知などを行ってきた。動画は右記QRコードから見られる。



高2の篠原龍太郎君は、苦境にあえぐ地元を活性化したいと、中学卒業後にデザイン会社「Oligami」を立ち上げた。

「仕事のメインは地元の飲食店、町おこしイベントなどのCM動画やSNS用の映像作成です」

起業のきっかけは、街の一角にあるアパレルショップMARBLEの店長との出会いだった。

中学校の生徒会副会長として、学園祭で使うタオルとTシャツのプリントを頼みにやってきた篠原君のことを、店長の藤田一平さんは次のように回想する。

「こんな田舎で『これで作ってほしい』と自作のデザインを持ち込んできたのでびっくりして。そしてもっと驚いたのは、〝イラストレーター〟というプロ向けの編集ソフトを使っていたこと。この子は普通じゃないなと思いました」

能力を見抜いた店長は篠原君に、店内での作業スペースを提供し、自らが関わっている地域おこしやダンスイベントのチラシ作成、PR動画などを依頼するようになった。

「映像がお金に変わり、それで新しいカメラやパソコンが買えるので、楽しく取り組んでいます」

実は篠原君は、小学生時代はYouTuberとしても活躍していた。

「小3のときに、家のパソコンでYouTubeを見るようになりました。でも僕は他人と同じが嫌なんです。だから直感的に、動画を作る側の人になりたいって思ったんです」

再生数は順調に伸び、著名YouTuberが多数所属するUUUMという事務所に本社まで招かれたこともあるそうだ。

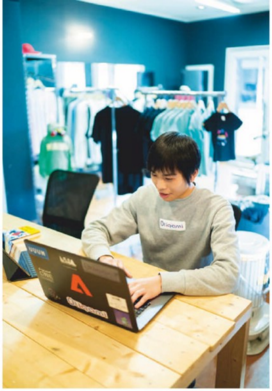
こうした活動に対して、親は口出しをしなかったという。

「龍太郎が変わったことをするのは、小さいころから慣れていました。ただ、〝子供がYouTubeに動画を上げるのをどう思う?〟って聞かれ、その様子を隠し撮りされていて、動画にされたときは、しまったと思いましたね(笑)」(母・育子さん)

起業については、篠原君が〝中学卒業後で高校入学前なら、どっちの校則も関係ないから大丈夫だよ〟と親を説得したそうだ。

「学校の勉強との両立など心配な部







（右）篠原君がデザインしたTシャツやトレーナー。遠方からの注文も少なくない。（中・左）篠原君のオフィスが置かれているアパレルショップMARBLE。店長との出会いが、起業のきっかけとなった。

分もありますが、本人がやりたいということを止める権利はないと思っています。失敗は本人が受け止めればいいし、もし何かあったら親が責任を取ればいいかなと思っていました」（育子さん）

仕事ぶりは口コミで広がり、今では県外からも声が掛かる。

「中・高生での起業は、親に食べさせてもらえるという環境にいる分、リスクフリー。だからこそ、今しかできない非営利の社会事業にも積極的に取り組んでいます。クラウドファンディングで資金を１００万円集めて、秋田の高校生が社会で活躍している人たちと交流できるイベントを開催したり、湯沢の魅力を体験してもらいながらプログラミングを学べるキャンプを企業と企画したり、地元の同世代をもっと盛り上げていくことに力を注ぎたいですね」

「取りあえず」の進路からの外れ方

谷口君、篠原君のように起業家として活躍する若者はますます増えていくだろう。堀江貴文氏が主宰する通信制高校「ゼロ高等学院」の学院長、内藤賢司氏はそう主張する。

「今の大人が考える勝ちパターンって〝名門高校→有名大学→大企業〟ですよね。でもそれって、実は頭に『取りあえず』ってついていませんか。〝人口は減っていくけれど〟〝ＩＴの進歩は著しいけれど〟〝大企業も簡単につぶれてしまうけれど〟、そんなさまざまな懸念があるのに、思考が停止している。大人たちが薦める旧来の〝進路〟は嘘くさいと、子供たちに見透かされてきています」

情報に敏感な子供たちが起業に向かう理由として、価値観の変化があると内藤氏。

「２０００年代以降生まれの子たちにとっては、お金持ちになっていい車に乗る、いい時計をするという価値観はダサいと思われています。それよりも、低賃金労働をなくそうとか、気候変動をなんとかしようとか、そういった社会貢献のほうがイケてるわけです。こうした価値観を追求しようとしたら、大企業に入るより起業するほうが目標に達しやすい。これからは、自ら問題設定ができる彼らのような人たちが社会の中心で活躍していくでしょう」

自ら問題設定ができるようになるために必要なのは、学校で習うような知識ではなく、自由な時間と良いコーチの存在だそうだ。

「谷口君、篠原君が、才能を認め導いてくれるコーチに出会えたのは、好きなことを追求していたから。親がすべきことは、子供が自分のやりたいことを主体的に考えられるように、塾や習い事で予定を詰めすぎないこと。目の前のことに追われていると、問題設定をする思考力が育ちません。何もしていないわが子を見ると不安になるかもしれませんが、子供を信用することから始めてみてください」

F



内藤賢司氏
堀江貴文氏が主宰するオンライン高校として開校し、大きな話題となった「ゼロ高等学院」の学院長。エンジニアでもあり、教育とITから次の時代を見据えている。

芥川賞作家藤原智美さんが見た
書く力の現場



第10回

氏田雄介さん

9×6字作文に子供が熱中する理由

いま小学生に人気の小説がある。それはたとえばこんな内容だ。

「先日研究室に送ってくれた大きなエビ、おいしかったよ。話は変わるが、例の新種生命体のサンプルはいつ届くのかね？」

（『54字の物語』から）

この書名通り、わずか54文字の超短編小説だ。

2017年の初め、氏田雄介さんはインスタグラム上で1話完結の超短編を次々に発表した。それはたちまち人気をよび、やがて1冊の本にまとめられ出版された。いまでは続編を含めて5冊が書店に並んでいる。SNS上では大人がおもな読者だったが、書籍化では小学生の読者が多いという。私が最初にその本を開いたとき、すべての作品が正方形の原稿用紙（9マス6行）に収められていて、その新鮮さに驚いた。

「本に封入されている葉書の原稿用紙などを使い、自作を送ってくる子供たちが、とても多いのにはびっくりしました。正直、やられたなあと思えるような良い作品もありますよ」





氏田雄介
企画作家。株式会社「考え中」代表。1989年、愛知県生まれ。早稲田大学卒業後、面白法人カヤックに入社。広告やコンテンツの企画・制作を手がける。2018年、独立。『意味がわかるとゾクゾクする超短編小説 54字の物語』（PHP研究所）はシリーズ累計32万部に。54字作文は学校の授業でも取り入れられている。

昨今の子供たちは、余暇にゲームばかりやっていると思っていた。しかしこんな形で、創作活動に熱中する子がいると知って、私はうれしくなった。自分で書いた作品を教室に持ちよって、仲間とあれこれ批評しあう子供たちの姿が目に浮かぶ。それにしてもなぜ、彼らは超短編小説に熱中するのか？

「ゲームと同じで、遊び感覚を刺激するからでしょう」と、氏田さんは分析する。

ゲーム、遊び感覚？　それはどういうことか。たしかに本書に印刷された正方形の原稿用紙は、さしずめ小さなゲーム盤のようにみえる。とすると文字はゲームのコマか。ルールは54個のマス目を文字でしっかり埋めるということだろう。まず思いつくまま言葉を連ねて、マスを鉛筆の文字で埋めてみる。それから言葉を消して新たに入れ替えたり、加えたりしながら、中身がおもしろくなるように作文していく。それは知的で創作的なボードゲームともいえる。かしこい子供は、そのおもしろさに気づいて熱中するだろう。

冒頭で紹介した作品には結末が

ない。たとえば「大きなエビは実は新種生命体だった」という結びが省かれている。それは読者の想像力にゆだねられる部分だ。ここが肝心なところで、超短編小説では読み手の想像力を引きだすような作品が良いとされるようだ。内容をわかりやすく伝えて、結論まで書ききるという学校の作文とは異なり、読み手のイマジネーションを引きだすような書き手の創作力が、超短編小説には必要不可欠なのだ。

一方で学校の作文では、まず文の型（私はこう思う。なぜなら……。だから……というフォーマット）をたたきこむような画一的ともいえる授業もでてきた。文章をどう書いていいかわからない子供に基礎的な力をつけるにはいい方法だ。しかしそれだけでは文章を書くおもしろさを知ることはむずかしいし、ましてや独創的な表現は身につかないだろう。

私はＡＩが活躍する時代になると、これまで以上に人間の独創性が重視されるようになると思う。人間の創造性、独創性はコンピューターにはないものだからだ。氏田さんはインターネットという最先端の舞台で仕事をしているのだが、そこでもやはりオリジナリティーの大切さを感じるという。



藤原智美
芥川賞作家。1955年、福岡県生まれ。フリーランスのライターを経て、『王を撃て』でデビュー。『運転士』で第107回芥川賞受賞。『日本の隠れた優秀校』など教育に関するルポも多い。近刊は書きことばと思考について考えた『つながらない勇気』。

「超短編小説は独創性や想像力を伸ばす最適な場です。だからその書き方のコツとして『〝あたりまえ〟を逆転させる発想法』をすすめています」

彼のいう「あたりまえの逆転」とは、たとえば普通ではない「状況設定」をするということだ。スイミングプールというと水泳を思い浮かべるのはあたりまえだが、だれもマラソン大会や合唱コンクールを連想したりはしない。このだれも考えないことが普通の逆転だ。そんな想像力を発揮した状況設定から、子供独自の創作が生まれる。

さらに氏田さんは「わざと間違ってみる」ということもすすめる。嘘を書くと言いかえてもいい。夜空に太陽が昇った、あるいは信号が青に変わったので車はみんな止まった、など。こうした普通の逆転は、そもそも普通というものが理解できていないと書けない。その理解力があったうえで頭をひねって、小説を作りだすのだ。

これは普通を書く、普通を理解するという学校教育の、その一歩先をゆく知的な活動といえるだろう。超短編小説は単純な言葉遊びに見えるが、これを読んでおもしろがり、自分でも書こうという子は、その結果、高い読解力と作文力を手に入れることになると思う。この超短編小説が、多くの子が持っている作文の潜在能力に火をつける役割を果たしてほしいと思う。

氏田さんはネット世界で最先端の仕事をこなし、なおかつベストセラー作家でもある。こんな才能は、どんな家庭環境からはぐくまれてきたのか。

「父親、母親と妹たち家族5人でよく図書館に通っていました。母親は段ボールで玩具を作ってくれたり、自分も紙一枚を折って工夫して8ページの本を製作したりして遊んでいました」という。なるほど家族ぐるみで本に親しみ、手作りをする。読む、書くということがあたり前にある家庭環境が、いまの氏田さんの創作活動につながっているに違いない。F

プレジデント
Family

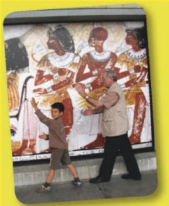

高校生日本画家


実用新案登録獲得


英語ガイドの小学生

「好き!」が爆発

親の教育方針は?
世界に飛び出せ 天才キッズ 大集合


世界遺産検定
マイスター合格


ととけん1級の小学生

すでにプロとして活躍する子、数検・英検・漢検に合格しまくる子、
一つのことをとことん追究する子、才能に秀でた子の親には共通点がある。
子供が好きになったことを否定しない。むしろ積極的に応援する。
そして次のステップへと導いていく。やがて、親を超えていく子供たち。
子供の好きを伸ばした親からは学ぶことがたくさんあった。


数検・英検・漢検合格の小学生


小学生の生物学者


フジロック出演の中学生

本誌編集部＝文　写真はご家族提供

川上拓士くん（小5）

ネイティブ級のスーパーガイド

4年生で英検準1級、5年生でTOEFL Junior® Standard 875点を取得し、成績上位者としてETSより賞状を授与された。





趣味に関連した洋書は1800冊を超える。下は赤ちゃんの頃。



岡山県の観光地、後楽園や倉敷美観地区で、英語による通訳ガイドを始めたのは小学1年生の頃。海外からの観光客も驚くネイティブ級の発音と語彙力を持つ。

「赤ちゃんから英語を、なんて発想はまったくなかったんですよ」とはお母さんの京子さん。しかし、拓士くんが生後6カ月のとき、たまたま出合ってしまったのがディズニー英語システムだったという。

「赤ちゃんに英語なんて絶対にムリムリ！と、断固勧誘拒否の姿勢だったのですが、『日本語だっていつの間にか話せているでしょ。英語もそうですよ』というアドバイザーさんの言葉が衝撃的で、拓士の耳に英語を届けてみようと」

とはいえ、日本語と同じように英語がペラペラになるという話には半信半疑だったとか。だから、片言の日本語と同時に英語も出てきたときには驚いたそうだ。

「私の背中を押しながら『Push!』、洋服を引っ張りながら『Pull』と言ったんです。鳥肌が立つほど感激したのを鮮明に覚えています」

その後もとにかく英語に触れさせることを日課とした。0歳から一日の大半を保育園で過ごしていた拓士くん。家での時間は夕方6時から寝るまでのわずか2時間ほど。その間、ディズニー教材のDVDやCD付きの英語絵本に親しんだ。DVDでは英語の字幕を出すことで、音と文字の関係に気づくようにしたという。

ところが、せっかく英語が話せるようになっても、保育園にも近所にも話し相手はいない。そこで、街中で出会う外国人に話しかけるようになったのが3歳の頃。出会いを求めて観光地に出向くようにもなったという。

「当初は、拓士の好きな食虫植物の話などを英語で話していたのですが、せっかく観光で来られた方の貴重な時間をそんな話題で潰してしまうのは恐縮で。それなら、この場所の説明ができたら海外の方も喜んでくれるのでは？と、英語ガイドを始めました」

一緒に英語版のパンフレットを読んだり、英語音声のガイドを聞いたり、実際にガイドをしている人にノウハウを聞きに行ったりと、親子で楽しみながら勉強したという。

「英語力を伸ばすために意識したことは、拓士が興味を持つ世界に英語を連れてくる、ということです。映画の『ナイトミュージアム2』にはまったときは、登場人物の一人、リンカーンに興味を持ちました。16代目ということは1代目は誰？と。そこで、歴代アメリカ大統領が紹介されている洋書を数冊買って、目につくところに置いておきました」

『ナイトミュージアム2』には、大西洋を単独横断したアメリア・イアハートやアメリカ先住民のサカジャウィアなどが登場するが、興味の枝葉を広げるきっかけになったそうだ。

オバマ前アメリカ大統領が広島に来たのをきっかけに偉人のスピーチにもはまる。キング牧師やスティーブ・ジョブズ、マララさんのスピーチを聞きまくったとか。興味の連鎖で揃えた洋書の数は、今や1800冊を超える。

昨年の夏には、初めての海外旅行を1人で経験した。アメリカの知人宅に約1カ月。地元で散髪したり、スポーツキャンプに参加したり。コーチや友達から、「本当に日本から出たことないのか」と驚かれたという。

将来の夢は作家。「Wayside School」シリーズで知られる児童書作家のルイス・サッカーのファンだが、『キングダム』や『ONE PIECE』など日本の漫画も好き。個性派作家の誕生も近い。

18+

WHAT IS AVAXHOME?



淵上理音さん（小6）

数検準1級、英検1級、漢検2級に合格

小学6年生の1年間で、数検準1級合格、算数オリンピックファイナル大会進出、とやま科学オリンピック銀賞、富山県児童生徒思考大会3年連続最優秀賞受賞、全国統一中学生テスト1位という戦果を残す。

最初に興味を持ったのは算数だった。お父さんの龍さんによると、「理音（りおん）は3、4歳の頃から、幼児向け・小学生向けのドリルを解くのが好きだったのですが、小1の秋に小6の内容ができるまでになったのです。そこで力試しに数検7級（小5相当）を受けさせてみたら合格しまして。その時に、英検というのもあるよと伝えたら、それもやってみたいと言い出しました」という。

とはいえ、それまで英語の勉強をしたことはない。英検にも合格したいと言ったとき、本当の意味で英語ができるようになりたいと思ったわけではないと直感した龍さんは、「大人でも習得するには苦労するらしい英語という外国語を、小学生の自分にもできることを証明して認められたい、ということだったのでしょう。そこで、無理に英語を好きにさせようと小手先でごまかすのではなく、わが子に芽生えた自尊心を満たしてやる方法を考えました」と言う。



新高1生では1位をとった「センター試験同日体験受験」の結果。

子供にとって最大の報酬は達成感を得られること。そして、大人（親や教師）や社会（学校や友達）からの承認を得られること。それを自ら求めるよう仕掛けたという。

日本中どこでも受けられ、級別に到達目標が明確に示されているので学習計画を立てやすい。そして合格すると達成感が得られる。検定の魅力を、龍さんはこう話す。

小4までは、数検、英検、漢検や全国統一小学生テスト、算数オリンピックなどで良い成績を収めることを目標として勉強させた。小3で漢検2級、小4の夏には英検1級、そして秋には数検2級に合格。

高校レベルの数学、英語、漢字の勉強が一通りできたので、次の目標は、センター試験の模試に挑戦すること。古文や漢文の勉強も始めたそうだ。

「古文の勉強から平安時代の文学に興味を持ち、その流れで天皇や日本史にも関心を持つようになりました。さらに昔から日本と密接な関係にあった中国大陸の歴史にも興味を持ち、中国語の学習のきっかけにもなりました」

ハングル語、アラビア語、ムスリムやクルアーン（コーラン）へと興味は広がっているという。

「テキスト選び、試験の申し込みなど、できることは親がしました。小3までは一緒に勉強していましたが、小4からは完全に彼女の独学です。とはいえ、まだ小学生。一人では行き詰まることもあるので、小学生の間はできるだけ横に座って見守るようにしています」

淵上家の教育方針は「歯磨きをするように家庭学習を習慣化すること」だという。子供が小さい頃は、親が歯磨きをしてやる。低学年になれば自分で磨けるようになるが、親の仕上げが必要。高学年になっても、虫歯がないか親の確認は欠かせない。もちろん、ただ磨けばいいというものではない。適切な歯ブラシを選び、正しく磨かれているかのチェックも必要だ。歯磨きは1日3回、盆も正月もないのが当たり前。理音さんは、歯磨きと同じように学ぶことを習慣化したようだ。

今年1月に行われた「センター試験同日体験受験」では、英国数3科目の得点率が90・7％で、1万5904人中16位（新高1生内順位は1位）。今、一番はまっているのが大清帝国の研究で、現代風にアレンジした歴史漫画を執筆中らしい。

ととけん1級のお魚博士

伊藤柚貴くん(小5)

日本さかな検定協会が主催する「第10回日本さかな検定(通称ととけん)」で合格率8%弱という難関の1級に史上最年少で合格。知識だけではない。市場で手に入れた尾頭付きのカツオもさばくし、あら汁も作る。

「とにかく絵でも文字でも、何かを描くのが好きな子でした。文字を教えた覚えはなく、ひらがなもカタカナも漢字も図形として認識していたようです」と、柚貴くんのお母さんは振り返る。

魚の前にはまっていたのは恐竜で、その名前でカタカナを覚えた。

「漢字はカタカナの組み合わせで覚えていました。(アイドルグループの)嵐が好きで、メンバーの名前もひたすら書いていました。松本くんは『木ハム木一』、二宮くんは『ニウロノロ』って。相葉くんの葉と雅は難関だったようです(笑)」

幼稚園の年中のとき、回転寿司のお店で「魚へんの漢字」を見たときも、知っている文字を見つけて興味を持ったという。鰆=「三人日で春」、鱰=「日土ノ日で暑い」とか。柚貴くんによると、「魚の漢字は、特徴を捉えているのが面白い」のだそうだ。

「『なんて読むの?』と聞かれて即答できないものは調べてから教えました。するすると吸収してしまうので、間違って教えたら後で訂正する方が大変で(笑)。『どう書くの?』と聞かれた時は、分解して伝えたり、シャッシャッシャッとかビヨーンとか効果音で伝えました」

恐竜のほかにも車、電車、動物、国旗、人体と、一度はまるとどっぷり漬かるタイプ。そのつど、関連する本やグッズを買ったり、図書館で借りたり。

「ツールだけは与えて、自分で調べてね、というスタンスです」

とはいえ、幼稚園に入るまでは、とにかく柚貴くんと一緒に遊べるだけ遊んだという。

「動物園や水族館は年間パスを買っていました。先輩ママから『幼稚園に入ったら最後、小中高大、社会人、結婚と、もう自分の所には帰ってこないよ』と言われた時、もうそれだけで寂しくて、それを乗り越えられるだけの思い出をいっぱいつくりたかったんです」

2歳の頃には、ままごとの延長で料理も一緒に作り始めた。

「私の横で、野菜やお刺し身は当時から切っていたのです。ただ、私自身、食べるのは大好きでも魚のぬるぬるが苦手で、柵のお刺し身や三枚おろしなど下処理されたものを買っていました。柚貴はそれに我慢できなくなったのでしょうね。年長のクリスマスに『マアジ(内臓付き)をください!』とサンタさんに依頼してしまったのです」



下左の写真はサンタさんから届いたカツオ。右は5歳の頃に描いていた絵や文字。





魚に触れないお母さんと魚そのものが苦手なお父さんで開いた緊急家族会議の結果、純粋かつ本気の希望に応えようと、クリスマスには、「家族と日にちを相談して魚を買っていい券」を贈ったという。

「その券を持って買い物に行ったら、なんと柚貴は、尾頭付きの〝カツオ〟にくぎ付けに。魚屋さんに、『僕がさばくのでコツを教えてください』とまで。もう決行するしかありません。『家に頭と内臓付きの大きな魚が来るなんて最初で最後なのだから、しっかり観察して楽しんでね』と伝えましたが、最後どころかずっと続いています(笑)」

さかな検定を初めて受けたのは、小学1年生のとき。「お魚のクイズみたいで楽しい」と張りきった柚貴くんは、見事、最年少で3級に合格。

さかな検定では、産地や郷土料理に関する知識以外にも、魚にまつわる詩やことわざ、歴史、環境問題なども出題される。魚を通して、幅広い学びにつながっているのだ。

「こんなに情熱のある柚貴をどう伸ばしていけばいいのかわからなくて日々模索中です。魚屋さん、市場の方など、たくさんの方に可愛がってもらい、周りの皆様に育てていただいています」

近藤 菫さん（中2）

特許も取得した発明家

小学5年生のときに初めて発明した「Clean & easy」が、全日本学生児童発明くふう展で内閣総理大臣賞を受賞、実用新案登録もされた。スーパーなどで使用されるビニール袋の口を自動的に開いてくれる優れものだ。中学生になって発明したのは、中身の見えない大容量ポスト「偏光板Mailbox」だ。

「小さい頃は、とにかくじっとしていない子でした。走り回るし、何かを見つけてはそっちに行ってしまうし。元気がありすぎて少し心配していたのですが、保育園の先生に、『好奇心がいっぱいなだけ、心配しないで』と言われて。だったら好奇心を大切にしようと育ててました」とはお母さんの桜さん。

昼寝もしないで何かを作ることに熱中していたり、興味を持ったものを何時間も見ていたり。そんな菫さんを叱るのではなく、温かく見守っていたという。

小学2年生の頃に興味を持ったのは石だ。気に入った石を見つけては拾ってくる。ポケットにはいつも石がいっぱいで、そのまま気づかずに洗濯して、洗濯機が大変なことになったこともある。それでも叱るのではなく、一緒に川や海に行って、いろいろな石を見せたという。丸い石とごつごつした石の違い、どうしていろんな色の石があるのか、興味は尽きない。

「科学館にもたくさん連れて行きました。石の鑑定をしてくれるイベントにも。石に限らず、科学館のイベントにはいろいろ申し込みましたね」

工作好きはその後、「家族の困った」を解決する方向に向かった。

「家族でバーベキューをしたとき、テーブルに置いてあった飲み物のペットボトルがどうしても倒れてしまうんです。すると近くにあった段ボールを工夫して、ペットボトルが倒れない仕掛けを作ってくれました」

実用新案登録された「Clean & easy」を発明するきっかけも、お母さんの“困った”を耳にしたことだ。

「買い物に行くたびにビニール袋が開けづらいとこぼしていたのを聞いていたんでしょうね。指を湿らすためのタオルが置いてありますが、それには触りたくなかったですし」

小さい頃、よくビニール袋を使った工作をしていて、板でこすると摩擦が起こることを思い出した。そこで、車のダッシュボードなどに使われる滑り止めを、ビニール袋の前の板に取り付けてみた。

「中学生になって発明した中身の見えないポストも、私の嘆きが発端です。旅行などで長期間家を空けるとき、郵便物がポストから溢れて、留守だということを知られちゃうのが嫌ねって」

郵便物がたくさん入って、それでいて入り口から中身が見えないポスト。試行錯誤の末、投入口とその下に角度を変えた偏光板を付けることを思いつく。光の屈折で中が暗くなるのだ。木を切ったりくぎを打ったり、工作好きの菫さんでも苦労が多かったというが、「自分のことは自分でする」のが近藤家の教育方針。お父さんの正行さんも桜さんも、手伝ったのは「板を押さえたくらい」、という。

「見た目はやはり素人作品。残念ながら、大きな賞には届きませんでしたね」と桜さんは笑う。

中学校では科学クラブの生物班に所属し、今は鳥類に夢中だという。

読書も大好きな菫さんの将来の夢は、理科の先生になること。小さい頃憧れたでんじろう先生、町田市少年少女発明クラブや現在通う都立南多摩中等教育学校の先生のように、子供たちに科学の面白さを伝えたいのだという。







上の写真は「Mailbox」と。下左は「Clean & easy」。板についた滑り止めで袋の下の部分が摩擦によって開くしくみ。「Clean & easy」の写真は発明協会提供。

近藤利樹さん（中1）

フジロック最年少出演のウクレレ奏者

ウクレレを習い始めたのは7歳。10歳でプロデビュー。NHK Eテレ「ムジカ・ピッコリーノ」へも出演。中学生とは思えないハイテクニックを引っ下げて、昨年は史上最年少でフジロックフェスティバルに出演した。

フラダンスのインストラクターをしていたお母さんは、利樹さんを練習場によく連れて行ったという。ハワイアン音楽、ウクレレの音を子守歌に、利樹さんは育ったのだ。

6歳のとき、地元のお店でウクレレに出合ったのは、まさに運命だったのだろう。そのとき、利樹さんには「ウクレレが光って見えて、神様に弾けと言われたような気がした」という。

「まさか、そのときは本気だとは思わず、お菓子やおもちゃを買って！というのと同じ感覚で、ウクレレが欲しい、と言っているのだと思いました」と振り返るお母さん。しかし、利樹さんのウクレレ熱は冷めるどころか日増しに熱くなっていく。その本気度がお父さんの友達に伝わり、やっと自分のウクレレを手にしたのは、7歳のクリスマスだった。

「とにかく楽しそうに弾いていました。見ている側も楽しくなるくらいです」とお母さん。1日に2〜3時間は集中して弾いているという。

近くのウクレレ教室を探し、習い始めるとすぐに本領を発揮。翌年の「ジ・ウクレレコンテスト」関西予選で入賞。その翌年には、「ソニーミュージック ソニックアカデミーウクレレコンテスト」で優勝し、10歳でソニー・ミュージックレーベルズとプロ契約を結ぶまでに。

「今しかできないこと、今やりたいことを思う存分にやらせています」

と話すお母さんは、ウクレレが片づけられていなくても決して叱らない。すぐに弾ける環境づくりを心掛けているという。必要な機材は揃え、練習中や作曲中は中断させることもないという。

世界的アーティストとの共演やテレビ出演も増え、アルバムも好評だ。4月には、Billboard cafe & diningでの最年少単独ライブも決定した。

「本当に周りの人に恵まれていると思います。だからこそ、人に感謝すること、挨拶をきちんとすることを伝えています」



公式インスタグラムより。



昨年11月にリリースしたアルバム『WITH"U"』のジャケット写真。

春山侑輝くん（小3）

孫正義育英財団2期生の生物学者

2〜3歳の頃、「肉眼では見えないミクロの世界で何が起こっているのか」に興味を持った。小3の今、原生生物の栄養源や微生物の生態について研究中。

「始まりは、宇宙の図鑑でした。素粒子や原子、電子の絵を見つけて、『これは何？』と聞くので、『目には見えない粒だよ』と説明しました。『目に見えないものがあるんだ！』と、すごくびっくりしていました。もっと詳しく知りたがるので、『もしも原子がみえたなら』という本を読んであげたんです」とお母さん。

「目に見えないもの」の延長で、微生物や寄生虫に興味は移る。そのユニークな形や色、人間にはない機能に引かれたのだという。図鑑で調べるだけでなく、ミクロ生物の絵を描いたり、工作をしてみたり。

「幼稚園の頃には、おばあちゃんと一緒に図鑑を眺めながら、『プラナリアさん、体が分裂するのがいいですね。人間にはできないんですよ』とか、『ランブルべん毛虫さん、こんにちは』とか、『ズビニ鉤虫さん、歯の感じが素敵ですね』とか、挨拶したり、お話しするのが大好きでした」

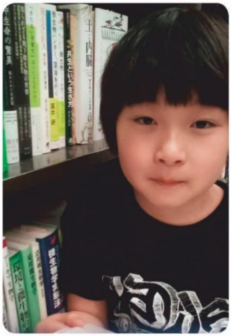
図書館にもよく通ったという。

「ピークの時には、午前中に借りた20冊を数時間で読み終えて、夕方また20冊借りることもありました。彼の好奇心を伸ばすために私ができるのは、図書館につきあうことくらいでした」

好奇心の対象は生物だけではなかった。公園では、石や草を拾って、なんでこんな色や形なのか、何が入



上は3歳の頃に描いたという「ミクロの世界の壁画」。下は専門書が並ぶ本棚の前で。



っているのか、とにかくたくさん話したり、調べたりしたという。

幼稚園の頃にはすでに、免疫システムや細胞に興味を持つようになった。iPS細胞の山中伸弥教授を尊敬するようになったのもその頃。孫正義育英財団の最終審査で山中教授の姿を見つけたときには、大はしゃぎしたそうだ。

「他の人が見落とすようなことにも着目できる視点を持っていることを、親としては嬉しく思うのですが、小学校では、自分が興味のあることに他の子はあまり関心がないことに気づいて、生物の話はしないようです。財団では、科学の話ができる仲間を得て、本当に楽しそうです」

病気の人を助けることが夢だという侑輝（ゆうき）くんを、親としていつまでも応援したいという。

RYO OGATAさん（高3）

高校生日本画家

「おじさん」をモチーフに、浮世絵風とも大和絵風ともとれる画風で個展を開き注目を集める。Tシャツやスニーカーにも絵を描き、デザイナーとしての一面も。

育った環境の影響は大きい。家の中には、伝統工芸の彫金師だった曽祖父・大津陽信の作品が溢れる。画家である父と学生時代に絵を描いていた母と共に、幼少期から美術館や展覧会にも通っていた。鑑賞後は、親子3人で感想を話し合ったという。日本画や洋画の画集もたくさんあって、いつしか曽祖父が残した素描や画集を写し取ることも。

RYOさんは自然と絵を描くことが大好きな子になっていった。

「2〜3歳の頃には、不明瞭な線を繰り返し描いていました。子供の作品はいっさい否定しません。むしろ、小さな子がどんな表現をするのか親の私が興味津々だったのです」とは父の純さん。上手に描くことより、好きに描くことで集中する時間をつくったという。

もちろん家の中には本格的な画材もたくさん。それらを使うこともあったそうだが、鉛筆やボールペンで描くことを好んでいたようだ。



上は「清明亭囲歴図」と題された水墨画風の大作。下はおじさんがいっぱいの涅槃図風。



「素描や色彩などを教えたことはありますが、彼の一番の学びは、やはり模写だったと思います。模写で身に付けた観察眼が、彼なりの画風に育っていったのでしょう」

作品として、自分の絵を描くようになったのは中学生になってから。実は、小学生の頃は、サッカーや陸上に夢中で、絵を描く時間はなかったという。

「体を動かすことも大事だと思い、スポーツも積極的にさせました。特に陸上は、自分の体と心に向き合いながらする競技なので、芸術家のありようにも近い。いい経験になったと思います」

「おじさん」をモチーフにするようになったのは、生まれ育ったエリアがビジネス街で、おじさんが身近な存在だったから。ブログには、「なぜかおじさんの気持ちがわかる高校生」として、おじさん目線の日記も公開されている。

ちょっと気持ち悪いが、よく見るとユニーク。日本最初の漫画ともいわれる鳥獣戯画を思わせる作風が今後どう変わっていくのか楽しみだ。

山本・リシャール登眞さん(中2)

世界遺産検定マイスター

フランス・リヨン生まれ。イギリス、日本、ベルギー、再びフランスでの幼少期を経て小2から京都。小4で認定率約20%の世界遺産検定1級、小5でマイスターに、いずれも史上最年少合格。

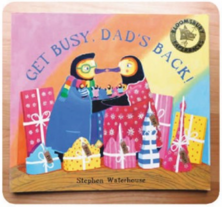


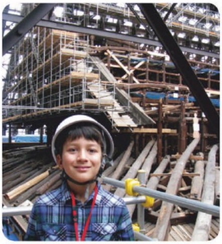
父はスイス国籍の数学者、母はベルギーと日本のハーフで国際法の研究者。両親の職業柄、家の中は本や資料で溢れかえっていて、登眞さんは物心ついたときには本好きに。

「赤ちゃんの頃から、彼なりになんでもわかっているはず、と一緒に考え学ぶことを楽しんできました。図書館にもよく行きました。低学年の頃は毎週30冊ほど借りていました」とお母さんの真理子さん。

幼稚園の頃に好きだった本は、学習漫画や伝記のほか、サザエさん、ちびまる子ちゃん、いじわるばあさんにコボちゃんも。四コマ漫画の時代背景に興味を持ち、笠置シヅ子や殿さまキングスの歌をYouTubeで一緒に調べて歌ったという。

「『Get Busy, Dad's Back!』(Stephen Waterhouse作)という絵本も大好きでした。ペンギンのパパが世界旅行をするお話で、シドニーのオペラハウスや聖ワシリイ大聖堂、タージ・マハルなどが出てきました。これらが世界遺産であることに気づくのはもう少し先ですが、読書や学びには無駄がないのだなあと実感しています」





下右は修理中の知恩院を見学したときのもの。左は世界遺産と初めて出合った絵本。

幼少期をいろいろな地域で暮らしたことも大きかったという。

「その土地ならではの行事や料理、風景、そしてユーモアに触れさせました。リヨンでは旧市街やローヌ川沿いの市場に行ったり、茨城ではお祭りをチェックして土日に出かけたりしていました。ケンブリッジのフィッツウィリアム博物館で見た古代エジプトの秘宝がきっかけでエジプトに憧れるように。関連する図鑑を探して出合った中の一冊が『WONDER-PAL世界遺産ふしぎ探検大図鑑』。まだ幼稚園の年中でしたが、これですっかり世界遺産の美しさに魅了されたようです」

学習漫画「世界の歴史」シリーズのエジプト・古代アレクサンドリアに関する本では、秘宝だけでなく古代文明に生きた人物に興味を覚え、自然と世界史や日本史にも関心が向くように。

「ヨーロッパは、中東・アフリカ地域の話題も身近ですので、紛争問題や環境保護についても意識するようになりました」という。

世界遺産検定を知ったのは、小2で京都に来てから。書店でパンフレットを見つけたときには、「これが僕のやりたかったことだ」と直感したという。取り寄せたテキストの中に書かれていたユネスコ憲章の前文「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」に心を打たれ、さらに意欲を燃やした。

「興味があることには何でも挑戦させました。学ぶ機会を逃さないよう、新聞にある講演のお知らせなどは私がチェックして伝えています」

家には各部屋に1台、計4台の机がある。パソコンで調べものをする机、宿題をする机、何かを書こうと思ったときに使う机、編曲に使う机(登眞さんは今、吹奏楽に夢中。複雑な楽譜を吹きたいと曲のアレンジもする)。アイデアが浮かんだらすぐに作業ができるよう、筆記用具もあちこちに置いてあるという。

「川遊びや山歩き、サイクリングもたくさんしました。ケンブリッジでは、巣から落ちた野鳥のヒナの手当てもしました。最近は息子に教えてもらうことの方が多くなりましたが、これからもいろいろなことに挑戦するであろう彼を応援したいです」

将来の夢は今のところ、イコモス(国際記念物遺跡会議)の調査員になること。大人になった登眞さんに会うのが楽しみだ。F



春のうちに解消しよう

お宅で発見!　成績が上がらない理由

「ダメ勉強習慣」プロが見直ししました

学年が上がると、授業の難易度もコマ数も宿題の量も、一気に増加。どうやって乗り切ったらよいのか、悩める家庭に専門家が訪問指導。

中学受験専門の塾では、すでに新学年がスタートしている。学年が切り替わる2月から学校の新学期が始まる4月頃までに、家庭での学習見直しができるかどうかが受験の成否を決める、と「かしこい塾の使い方」主任相談員の小川大介氏は語る。

「学年が上がれば、塾に通う頻度、授業時間の長さ、宿題の量すべてが増えるうえ、難易度も上がります」

多くの家庭が学習時間を増やすことで対処してしまうそうだが、これは悪手だそうだ。

「学習時間を増やしたとしても、その効果は一時的なものです。睡眠時間、余暇の時間、食事の時間といった部分を短縮しても、集中力やモチベーションが下がっていくため、成果はほとんど上がりません」

学年が変わったばかりのこの時期だからこそ、学習サイクルの見直しをしてほしいと小川氏は言う。

「家庭学習を効率化するために、やるべきことは三つです。一つ目は授業内容の定着率を上げること、二つ目は家庭での学習内容を見直すこと、三つ目は復習の効率を上げるために無駄な教材を捨てること。これらを徹底的に行えば、その効果は1年間続きます」

今回は小川氏とともに、受験生の自宅にお邪魔し、〝小川式改革〟を行った。ぜひ実践してほしい。

加藤紀子＝文　森本真哉＝撮影

授業内容の定着編

POINT 学習効率を上げるためには、まず、授業内容の定着度を上げること。次に授業の復習、宿題の順です。頭ごなしに言うのではなく、子供にそのことを気づかせることが第一歩です。

まずは勉強法を振り返ってみよう！



普段はどんなふうに授業を受けているかな?

授業中はたまにボーッとしちゃう。
あと書くのが遅いから全部写し切れていないこともあるかも。



この前の授業で習った内容は覚えているかな。

うん。ニュートン算を習ったんだけど、
先生が言ってたことを、全部はメモできなかったんだ。

ノートが取れなかった箇所のポイント、いまなら覚えているかな。

たしか、こういう式を立てて、こういう部分に気をつけなさいって言ってた。

**授業終わったばかりだと覚えてるでしょ。
早めに復習したら、忘れないんだよ。
あと、授業中にそういうポイントを
しっかり書けるようになろうね。**



勉強の仕方に穴があることを気づかせる

まずは子供に、普段どう勉強しているかを振り返らせましょう。どの単元ができないといった勉強内容ではなく、先生の話は集中して聞いているか、きちんとノートを取れているかといった勉強姿勢をチェックしてください。自己分析を通じて勉強に主体的になることが、新学年を乗り切る原動力になります。（小川氏）

赤塚奏太くんは新6年生で現在S P Xに通っている。「勉強に時間はかけているものの、成績がアップしない」という状態だ。

「家での学習効率を上げるために、まずは授業の受け方を見直しましょう。奏太くんはどう授業を受ければ成績が上がると思う？」と小川氏。

「集中して先生の話をよく聞いて、ノートを書く。でも実際は、ボーッとしていることもあるし、板書を全部写し切れていないこともあるかも」

「じゃあ集中して先生の話をよく聞くってどういうことだろう？」

「……（しばらく考え込んだ後）理解しようとしながら聞く。わからないことがあったら、もう一度説明してくださいって手を挙げて聞く」

自分なりの理想の授業の受け方が少しずつ見えてくる。

奏太くんが言葉に詰まったときも、小川氏は笑顔で答えが出るのを待っている。

「子供自身が考えて自覚することが大事なんです。だから、〝なんで？〟と問い詰めたり、〝こうでしょ〟と決めつけたりするのはN　です。対話の中から自分で『これをやったほうが良さそう』、自分から『やりたい』という主体性が生まれます。目的が定まれば、子供は自然と上手に授業を受けられるようになるのです」

やることの絞り込み編

POINT 学年が上がると、勉強の総量が急に増えます。1週間にどれくらいの勉強量ならこなせるのか、何をやって、何を捨てるのかを決めましょう。

STEP 1 1週間の過ごし方を振り返る

1週間をどんなふうに過ごしているか、正直に書いてごらん。

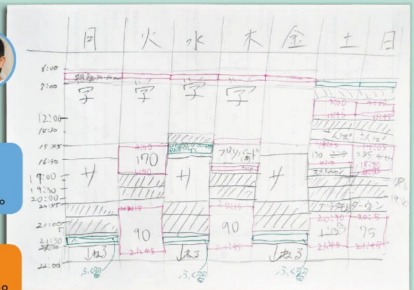
こんな感じかなあ。

ほかにも有効に使えていない時間はあるかな?

朝は6時に起きる約束だけど、ほぼ毎日朝寝坊しているから6時半起きだ。夜ダラダラしないで、早く寝るようにしようかな。

隙間の時間を上手に使えば、授業の復習や計算練習にも使えるね。

奏太くんのスケジュール



STEP 2 勉強のメニューを書き出す

1週間でやりたい学習を書いてごらん。

- 授業の復習
- 宿題
- 日課（漢字、算数の基礎力トレーニング、問題集など）
- テストの見直し（漢字、算数、理科、社会のチェックテスト、組分けテストなど）
- 季節講習の算数の復習

書いてみると意外と多いなぁ。

STEP 3 スケジュール表に記入する

最初の空いた時間に、何が大事か順番を考えながら入れてごらん。



復習はなるべく早めがいいから、ここに入れよう!

隙間時間は意外なところに

帰宅してから塾に行くまでの間やお風呂上がりから寝るまでの間など、ちょっとだらけている時間はありませんか。どこか空いている時間はないかなと探すと、意外と時間は捻出できます。ポイントはその時間が1週間の中でどこに取れるか、子供に考えさせることです。ここで消化できない勉強メニューは、祝日や長期休暇に回しましょう。（小川氏）

次に小川氏は奏太くんに1週間の過ごし方を振り返ってもらった後、勉強の種類をノートに書き出させた。

「ノートに勉強の種類を書き出してみようか。授業以外に何があるかな」と小川氏。対話の中から奏太くんは「復習。宿題。宿題の直し。テストの直し」といったワードを書き出していく。

「書き終わったら、各教科の復習や宿題とかに、かかる時間を書き出してみよう」（小川氏）

算数の復習に30分、国語の宿題に30分……。

「ここに書いたやつ、1週間のスケジュール表に全部入るかな？」（小川氏）

「う〜ん、入らないです」（奏太くん）

「そうなんだよ。だから優先順位をつけて、やるものとやらないものを決めないといけないね」（小川氏）

いつ、何をやるべきかの分類も奏太くんが中心になって決めていく。「授業の復習を早めにしておけば覚えるのが簡単だから、ここでやったほうがいいな。水曜日は学校が早く終わるから、塾までに漢字の宿題は終わるかも」

復習と宿題は授業内容が定着しているかを確認するためのもので、毎回すべて完璧にしなくてもいいそうだ。また、奏太くんの今の偏差値だと応用問題はやらなくていいと小川氏。

「やらないという決断は勇気が要りますが、優先順位なしで時間だけかけても学力向上はありません」

学習環境の整理編

POINT 春のうちに勉強空間をリフレッシュしましょう。そうすることで集中力が高まりますし、次の学年の教材を入れるスペース作りにもなります。プリントは消耗品です。勉強部屋でゴミ袋を広げれば、断捨離が苦手な子も覚悟が決まります。

勉強部屋の3つのルール

1. **集中力の妨げになるものが視界に入らないこと**
2. **必要な教材類が10秒以内に取り出せること**
3. **新しい教材を分類して収納できること**

奏太くんの部屋を大改造！

このプリントはやらないかなぁ。



使ったもの

- ゴミ袋
- 書類用のボックス
- 蛇腹ファイル
- サインペン
- ふせん
- 見出し用シール
- カレンダー



片付けでゴミがこんなに。



机横の本棚には、家族のアルバムなど勉強に関係のないものが山積みに！





棚の奏太くんの目の高さ2段分は勉強用に。棚の書類ボックスには、課題が❶1週間以内❷1カ月以内❸3カ月以内と分類されて置かれている。カレンダーは勉強に関係のないものを隠す用としても活躍。「できれば教材をたくさん置ける広い机があると、より良いですね」（小川氏）

捨てると頭の中もスッキリ

教材を捨てることに抵抗をお持ちかもしれません。しかし、一部例外を除いてプリントは消耗品。大きいゴミ袋を広げれば覚悟が決まります。スッキリした環境のほうが、今何をすべきかが明確になるので、子供も勉強に集中できます。また、捨てるという作業を通じて、必要な勉強とそうでない勉強を峻別する意識が強くなります。（小川氏）

やることとやらないことが明確になったところで、最後は教材類の断捨離に着手する。

「今やるべきことを物理的に可視化するために、いらないプリントや教材は捨てましょう。塾から配られる教材は蓄積しておくものではなく、消費するものです。重要単元は繰り返し扱われるので、教材には何度も登場し、過去問でも取り組むので、捨てても大丈夫です。また、学年が上がると、塾の教材量は3倍ほどまで増えるので、早いうちにやっておかないと手に負えなくなります」

小川氏が用意したのは、ゴミ袋、書類用のボックス、蛇腹ファイルだ。

「ボックスは三つ用意し、①次の授業まで（1週間以内）に絶対やるべきもの②月例テストのため、1カ月以内に見直すべきもの③3カ月以内には時間があればやりたいと思っているものに分けます。①～③どれでもないなと思ったらゴミ袋へ。この三つの分類なら、子供でもすぐに自分で管理できるようになります」

分類は子供の直感にまかせてO。模試は蛇腹ファイルに入れ、すべて保存しておく。再び同じようなタイプの模試を受ける際にすぐに取り出し、ざっと見直すことで、試験の傾向を確認するためだ。

「勉強の優先順位が見えるようになっているので、短時間で机回りの整理整頓が進むはずです」（小川氏）F

「わかったつもり」を放置すると危険！

算数授業を100％定着させる法



**一度はわかったはずなのに、
なぜか、解けなくなっている。
そんな算数の残念な体験の原因と
克服法を専門家が教えます。
これを読めば、学んだことが完全定着！**

土居雅美＝文　小林ラン＝イラストレーション

前にできたことができなくなる理由

「授業直後は〝わかった〟と自信満々に言うのに、問題を前に手が止まってしまう」「前に復習したはずなのに、テストではできない」。こうしたわが子の様子を目にする親御さんは多いのではないだろうか。

「算数は授業後の〝わかった〟という実感と、テストで〝できるようになる〟までの間に、かなり差がある教科です。多くの子はそこのずれに気付かないまま、非効率な学習をしています」

アテナ進学ゼミの宮本毅氏はそう断言する。

「塾から帰った子がどれくらい授業内容を覚えていると思いますか。私の実感では偏差値50ぐらいの子でしたら半分も覚えていません。でも、本人に〝今日の授業の内容はわかったかな？〟と聞くと、ほぼ全員が〝わかった〟と答えるはずです。つまり、自分の理解度を把握できていないのです」

こうした理解度のズレが生じてしまう理由として、塾側の授業の進め方にも問題があると宮本氏。

「プロの講師が上手に授業を進めれば、子供たちはわかったような気になってしまいます。本来は授業中に演習もして、講師がチェックをしてやり、理解不足を補ってやるのが理想ですが、とてもそんな時間はありません。質問時間もありますが、子供たちは〝わかった〟と思い込んでいるわけですから、自発的に質問には来ません」

結局、家庭で理解不足を探して補ってやらないと、授業で理解できなかった穴は、いつまでたっても埋まらないことになる。

「日々の宿題やテストの直しも大事ですが、こうした理解不足によって生まれた穴を埋めていくことが、学力向上につながります」（宮本氏）

なぜ、成績上位でも安心できないか

わが子の理解不足を見つける方法は3通りあると、中学受験生向け算数解説サイト「みんなの算数オンライン」の竹内洋人氏は言う。

〝わかったつもり〟が生まれるメカニズム

授業の理解が不十分

塾の先生のわかりやすい授業で理解した気になる。自分がわからない箇所に気付いていない状態。一部のトップレベルの子以外は、多かれ少なかれこの状態で塾から帰ってくる。

↓

家で復習ができない

自分のわからない箇所がわからないため、授業の復習も要点がわからず散漫なものに。問題意識がないので、何となく与えられた宿題をこなすだけになる。

↓

テストは短期記憶で乗り切る

テストが近づいて勉強しようとする。ここで初めて“わかったつもり”になっていたことに気付く。しかし、何が要点かを忘れており、一つ一つ理解するための勉強法もわからず、暗記で乗り切る。

↓

忘れて点がとれなくなる

目先のテストは暗記で乗り切って親子ともども“何とかなった”と一安心。しかし、本質的に理解していないので、時間とともに記憶が薄れていく。自然と点数は下がっていく。

教える人

竹内洋人氏

中学受験生向け算数解説サイト「みんなの算数オンライン」主宰。算数オリンピック大会顧問・問題選定委員。東京大学大学院理学系研究科修了。著書に『中学受験 お父さんが教える算数』（ダイヤモンド社）など。

宮本 毅氏

中学受験専門塾「アテナ進学ゼミ」代表。武蔵中学・高等学校、一橋大学社会学部社会問題・政策課程卒業。著書に『合格する子がやっている 忘れない暗記術』（かんき出版）など。

〝隠れ不正解〟の見つけ方

正解だけど要注意!
“隠れ不正解”

暗記頼みで点を稼いでも、いずれは忘れてしまいます。理解できていない正解は不正解と一緒。目の前の点数より、先々のための理解を重視してください。

わが子をチェック!

1

前にやった テストを解かせる

塾の小テストの中から、3カ月以上前のものをピックアップして解かせてみましょう。模試の正答率などから、怪しそうな単元を探し、4問程度解かせてみるだけで大丈夫です。(竹内氏)

3問以上できていなかったら、危険

2

他塾の模試や テストを解かせる

他塾の模試やテスト、市販教材などで、解き慣れていない言い回しの問題文などに触れさせてみましょう。成績上位者であっても、この方法で隠れ不正解が見つかる可能性が高いです。(竹内氏)

通っている塾の問題と正答率が10%以上違ったら危険

「一つ目は、塾から帰ってきたら、その日の内容を振り返らせるという方法です。できればホワイトボードなどを用意して、『今日はどんなことを習ったの?』『面積図って何?』と聞いたりして子供に説明させるのが効果的です。時間がなければ、帰りの道中に言葉で何をやったかを説明させるだけでも十分です。一通り説明できたらまずはOKです。怪しい場合は、〝別の言い方で説明して〟とか〝先生はその時どう言ってた?〟などと聞いてみましょう。説明に詰まってしまった箇所は〝テキストを見直しておこうか〟と言ってあげてください。なるべくその日のうちに、わからなかった箇所と、次に何をすべきかを明確にしておきましょう」

二つ目は、少し前に受けたテストをもう一回解かせるという方法だ。

「出題範囲の狭いテストだと、覚えていて再現できてしまう可能性があります。本当に定着していれば、時間が経っても覚えているはず。以前は解けたのに解けなくなっている問題は、理解が足りていない可能性があります」(竹内氏)

三つ目は、通っている塾以外の模試やテストを受けさせるという方法だ。

「〝家庭で復習して、問題が解けているから大丈夫〟〝塾の上位クラスにいるから問題ない〟と安心している方にこそ受けてほしいですね。というのも、実は同じようなパターンの問題は十分な理解をしていなくても、暗記だけで点がとれてしまうからです」(竹内氏)

十分な理解をせずに、暗記だけで乗り切っている子は多いと宮本氏も言う。

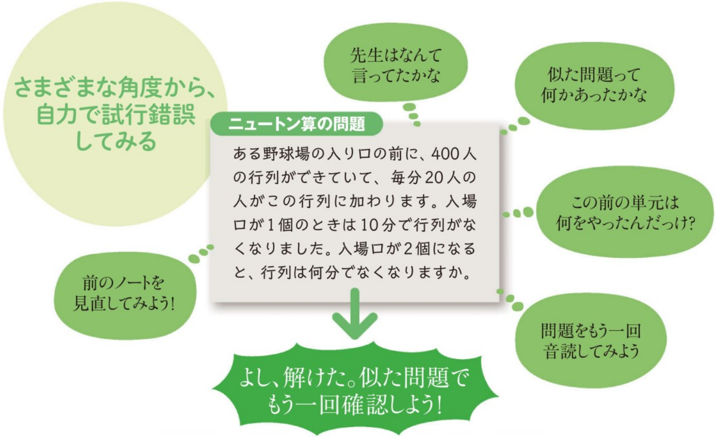
「彼らの多くは真面目でコツコツタイプなので、周囲からは〝できる子〟に見えるはず。しかし、それが通用するのは、5年生の半ばまで。丸暗記は忘れてしまいますし、応用分野で乗り切れない場面が増えていくため、成績は下がっていきます。こうしたタイプの子は、今は表面上は点がとれていますが、いずれ解けなくなるので、〝隠れ不正解〟といってもいい状態ですね。問題文の言い回しや〝てにをは〟が少しでも変わるだけで点が下がります。いつもやり慣れていない他塾の模試を受けさせて、偏差値が大幅に変動するようなことがあったら要注意。早めに親が気付いて学習法を変えてほしいですね」(宮本氏)

1問でもいいので、じっくり考える

学力を上げるには、〝わかったつもり〟を探して、それを一つ一つつぶすことが重要だと宮本氏は言う。

「時間はかかりますが、着実に1問ずつ進めていきましょう。焦って問題をたくさん解いても、成績は上が

〝できる〟を増やすための勉強アプローチ



大事なのは、1問に真剣に向き合うこと

多くの方が学習において“問題の数をこなす”ことを重視しすぎています。しかし、学力を上げるために重要なのは、適度な負荷をかけること。解けない1問に対して、頭で汗をかくほど考え抜く経験が、学力向上につながるのです。1日の学習は全問正解でも、全問不正解でもいけません。前者は楽すぎ、後者は難しすぎてもいけません。半分正解くらいがちょうどいい学習です。

りません」

理解不足をつぶす学習を進めるにあたっては、従来の宿題や計算練習と全く異なるアプローチで取り組んでほしいと竹内氏。

「1問にじっくり時間をかけてください。わからなかったら、問題文に線を引きながらもう一度読む、図や式を書いて考えてみる、先生の言っていたことを思い出してみる、ノートやテキストを調べてみる。解けなかったらもう一度類題にチャレンジしてみる。確実に〝できる〟ようになるまで手を動かして取り組むことが重要です。解答を眺めて〝わかった〟と思っても、〝できる〟ようにはなりません」

宿題はあくまで努力目標

一見非効率なようだが、親は焦らずに見守ってほしいそうだ。

「その日、解けた問題がその1問だけでも、〝わかった〟から〝できた〟になれば上等です。『今日はつるかめ算のこのやり方を覚えた』など、1個新しい知識や発想を確実に定着させたということの積み重ねが大事なのです」(竹内氏)

子供からすると、解けなかった問題ばかりやることになるので、つらい学習になるかと思われがちだ。しかし、一つ一つのプロセスは、さほど難しいものではないと宮本氏。

「実は、できない問題の多くはちょっとしたきっかけでできるようになります。たとえば、『塾でやったことを思い出してみよう』と一度やったものを一緒に見直すこと。学んで忘れたものを取り戻す必要はありますが、全く新しい問題を解けと言っているわけではありません。一緒に書店に教材を探しに行って、似たような問題を見つけてやるのもよいでしょう」

できることを積み重ねていくことは、長い目で見たときに大きな効果を発揮するという。

「毎日〝わかったこと〟を日記につけると、成長を感じられるのでおすすめです。できないものができるようになると子供も楽しくなってきます。そのうち自分から、わかっていないところを探すようになればしめたもの。勉強に積極的になり、学習が苦ではなくなります」(宮本氏)

一問一問に時間をかけていると、他の学習に回す時間が減ってしまうが、宿題などとの両立はできるのだろうか。

「宿題はあくまで〝努力目標〟と割り切ってしまうのが得策です。まずは1カ月、〝わかったつもり〟をなくすトレーニングをしてみてください。学力が積みあがっていく実感がわいてきて、やる気もでてくると思います」(宮本氏)

F



教育ルポ

「わが子の高校浪人だけは避けたい」と願う親の、命綱として知られる静岡県の私立誠恵高校。
『ドラゴン桜2』のブレインでもある東大生たちが漫画さながらに生徒たちに活を与え、特別授業を行っている。
東大生の言葉に心を動かされ猛勉強をはじめた生徒たちと彼らを支える先生たちを追った。

プロジェクト

おとなしい子たちの目の色が変わった

荒川 龍＝文　黒坂明美＝撮影



英語検定3級の試験への挑戦を機に、前向きに勉強するようになった2年生の山口珠侑。



昨年4月、静岡・誠恵高校の大講堂で、全校生徒らを前に講演する東大生の西岡壱誠。

偏差値40から東大を狙う リアルドラゴン桜

勉強が苦手な高校生向けプロジェクト

「自分の人生はそこそこでいい。頑張るのは苦手だし、自分には何の可能性もない。そう考えている人が多いかもしれませんが、今や『そこそこ』の人生もつかめない可能性があります。入試や就職活動で、競争に勝たないと生き残れない。そんな社会を考えたことがありますか?」

東京大学4年の西岡壱誠(23)が、大講堂の壇上から問いかけていた。昨年4月上旬、相手は静岡県の私立誠恵高等学校の、全校生徒約460人と教職員。同校は偏差値30台後半から40台前半で、「勉強が苦手な子が集まる高校」とも言われる。一見すると、おとなしそうな子たちが多い。

西岡は、将来は国内労働者の49%がAI(人工知能)か、ロボットで代替可能になるという推計などを紹介していく。彼自身の暗い過去も率直に語った。

「僕も小・中・高と学年ビリで、ずっとイジメられていました。高3の模試が偏差値35。先生から『お前、このままでいいの?』と問われ、『これが僕にお似合いの人生だ』と答えて、ぶん殴られたこともありました」

西岡はある出会いを機に一念発起。東大合格者が歴代ゼロの無名校から、2浪の末に合格。その後は18万部突破の『東大読書』などのヒット本を執筆し、人気作家としても活躍中だ。彼の背後で大写しになっているのは、人気漫画『ドラゴン桜』の主人公・桜木建二。弁護士として落ちこぼれ高校に関わり、数々の受験テクニックと名台詞で生徒の心に火をつけ、東大合格へ導く物語だ。西岡は、同漫画に勉強法などを情報提供する、東大生チーム「東龍門」プロジェクトのリーダーでもある。

実は、西岡の講演は、東大合格者輩出を目指す、誠恵高校の学校改革2カ年計画の始動を記念するもの。

青年漫画誌「モーニング」で連載中の『ドラゴン桜2』を導入教材に、生徒に勉強の楽しさや意義を伝え、オンライン学習サービス「スタディサプリ」(以下、スタサプ)で、勉強を習慣化させる。

スタサプは、人気講師の講義動画をスマホで視聴できる。しかも到達度テストで課題を知り、動画やテキストの復習などで克服できる仕組みだ。

さらに西岡らの指導を加えて東大合格者輩出を目指す。同校の学校改革に漫画のストーリーを重ね、西岡が桜木の役割を担う。漫画×オンライン学習サービス×東大生による「リアルドラゴン桜プロジェクト」(以下、RDP)だ。







(上)昨年4月の講演時に西岡が、「僕に聞きたいことがあれば、校長室に来てください」と呼びかけると、10人超の生徒が集結。(下右)同校のキックオフ会議で、RDPへの決意を語る先生たち。(下左)同会議で先生や生徒を前に、「私たちは変わります」と力強く宣言した飯島修校長。

1泊2日の夏合宿は「何をするかは自由」

昨年8月上旬、誠恵高校3学年のRDPメンバー15人が、静岡県内にあるホテルのセミナー室に集まった。2日間の夏合宿。初日の午前10時前、西岡から漫画『ドラゴン桜2』のコピーが全員に配られた。内容は、スパルタ合宿を期待して参加した男女2人の高校生が、自由に勉強してほしいと言われて戸惑い、そんな勉強はできないと合宿所を出ていく……。

西岡がこう切り出した。

「夏合宿もこの漫画と同じです。何をするかは皆さんの自由。この2日間ずっと寝ていてもいいですし、逆に、東大生たちを質問攻めにしてもいい。誰かにやらされて勉強しても、成績は上がりませんから」

生徒らは神妙な顔で聞いていた。

記者は、西岡から合宿前に聞いた話を思い出した。昨年4月以降、彼は同校を毎月訪れていた。

「夏合宿は基礎学力をつける場。自主的に勉強をやり切った、という成功体験を積んでほしいです」(西岡)

それが「何をするかは自由」という狙い。西岡は同校の特長を指摘した。

「先生たちがとても熱い想いで、取り







（上）昨夏の勉強合宿の合間、ホテル裏の敷地内を散歩する。左から本間、山口、旗持、勝間田の2年生4人。（中央右）英数国3教科の基礎力を身につける、ドリル問題にコツコツと取り組んだ。（中央左）合宿開始前に配布された漫画『ドラゴン桜2』のコピーに見入る旗持。（下）スタサプを視聴しながら、ドリル問題に取り組む生徒もいた。



組んでくださっています。その熱量が生徒たちにも乗り移ってきて、学習習慣がついてきましたね」

理由は二つある。まずはスタサプ視聴の習慣。すでに昨年7月に、参加約1000校中、1学期の生徒1人当たりの視聴時間数で日本一を達成した。RDPの取り組みが、学校全体に波及効果をもたらしていた。

先生たちの奮闘も見逃せない。2年生の進学コースの通常授業から、RDPメンバー6人を分離し、別の教室で英数国の3教科を週10コマ、大学入試センター試験向けの特別授業にあてていた。平日の放課後も先生が付き添い、3学年のRDPメンバーは90分間の自由学習。さらに夏休みも、午前9時から午後4時まで学校での自由学習を見守っているという。

「自分もここにいていい」という安心感

夏合宿の合間に2年生に話を聞いた。中学時代に不登校経験がある旗持慶吾（はたもちけいご）。東大受験を公言した一人だ。当初は通信制高校への進学を考えていたが、父親に全日制をすすめられ、誠恵高校には嫌々通い始めたという。

「でも、授業はわかりやすいし、自分と似た境遇の人も多い。ここなら自分もいていいんだと思えました。気持ちに余裕ができて、1年生で英検3級を受けて合格し、今年は準2級を受けたら返り討ちにあいました。でも算数が苦手で、今も小学生用の計算力ドリルに苦戦中です」

旗持が東大受験を決めた動機は、西岡との出会い。偏差値35から2浪後の合格は、旗持の「東大生」像とは真逆だったからだ。

「僕より偏差値が低かった人が東大生になれるのなら、自分ができないはずはないんじゃないかっていう気持ちになれました。しかも、東大生に直接教えてもらえるって、なんか特別な感じになりますよね」（旗持）

合宿中の彼は、西岡とも冗談を言い交わして笑っていた。

旗持同様に、東大受験を公言しているもう一人が、芸術コース2年生の本間由渚（ゆな）。芸大志望からの進路変更のきっかけは、合宿前の6月、RDPによる東大見学ツアーに参加したことだという。

「合格率E判定から、東大文三に現役合格された方（女子）が、私が興味のある心理学専攻でした。とても楽しそうに大学生活について話される表情が輝いていて、私もあんな大学生になりたいと憧れました」

そう話す本間もキラキラしていた。東大生と会い、じかに話を聞き、相談にも乗ってもらえる。受験勉強の動機づけとしては最高だろう。

旗持と同じ進学コース2年生で、4年制看護大学への進学を目指す勝間田幸（かつまたみゆき）。彼女は「放課後の自由学習は、先生が付き添ってくださり、常に質問で

きます。生徒同士で宿題の答えを見せ合い、意見交換をすることで、仲間の大切さも実感しています」と話す。

合宿先を訪ねてくれた母親の友子は、勝間田の変化をこう話した。

「今までテレビやYouTubeを見て過ごしていた時間が、スタサプを見る時間に変わりましたね。わからない問題があると、スタサプで関連動画を探しては見ているようです」

1年生の頃は、学校で配られたプリント問題を自宅で解く程度。ところが、スタサプで勉強習慣が身につき始めてからは「看護系の参考書や問題集を買いに、私も書店に連れて行かれます」と、母親は目を細めた。

夏合宿に話を戻す。開始から3時間後に昼食になったが、15人全員がそれまで黙々と各種ドリルに取り組んでいた。2ケタの足し算引き算に時間がかかる子や、漢字の熟語づくりが苦手な子もいた。だが誰一人、ペンを握る手を止めなかった。

午後は西岡の講義もふくめて5時間。夕食後も、全員が午後8時から午前0時直前まで自由学習を続けたという。勉強習慣がなかった生徒たちが1日12時間勉強！　1人では難しくても仲間が一緒なら頑張れる。

英検3級不合格を機に積極的になれた

2020年1月、誠恵高校の2時限目の特別授業を見学した。RDPの2年生男子3人が受ける古文の授業。当日配られた、センター試験の模擬問題は、平安時代の歌物語『伊勢物語』の「筒井筒（つついづつ）」の一節だ。

「男性俳優の浮気話が報道されていますが、これも幼なじみと結婚している男性が、浮気をする話です」

古文を担当する高橋通明（みちあき）教頭（51）がそう切り出すと、旗持がすかさず「不倫は日本の文化です」と、某男性俳優の昔の迷言を引用した。高橋が、「古っ！　お前、実はオッサンだね」と応じる。そこからセンター試験の出題傾向を織り交ぜ、設問読解の要点を説明していく。

この授業のおかげで、旗持は苦手だった古文読解のコツをつかみ、助動詞の見分け方テストで、最近76点の自己最高点を取ったと、力強い笑顔とともに胸を張った。

同じ授業を黙って受けていたのが2年生の山口珠侑（しゅう）。英語が苦手な彼は、昨冬に英検3級を受験した。不合格だったが、あと1問正解だったら合格だったと知り、少し自信がついたと、うれしそうに話す。

「それまで勉強は『拷問（ごうもん）』のイメージが強かったんですが、（英検の結果が出て）以降は、どんなに難しくても、まずは挑戦してみよう、と勉強にも積極的になりました」

夏合宿で話を聞いたときには、表情の変化に乏しく、もっとぼそぼそと話す印象だった。小さな挑戦を通して得





（上右）昨夏の合宿で娘の変化を語ってくれた勝間田の母親と勝間田。（上左）今年1月の「古文」特別授業後の2年生。（下右）生徒の自発的な勉強態度を引き出そうと、授業方法を変えた英語の諸喜田亮先生。（下中右）高橋通明教頭。（下中左）校内に張り出されたスタサプ視聴時間数のランキング。（下左）東大合格を目指す本間。









た手応えが、山口を変え始めていた。しかも1年生の頃は部活動もせず、放課後は自宅に帰ると疲れてよく寝ていたというのだから。

「先生の入り口」に50歳にして立つ

授業後、高橋教頭は、自身の業務内容の変化を率直に話してくれた。

「従来の私の仕事は、各学年の時間割の作成や、不登校の生徒宅への家庭訪問などの管理業務が中心でした。退学者を一人も出さないことが、一番の優先事項だったからです」

小・中学校時代に不登校経験がある生徒もいて、同級生とのトラブルがあると、すぐに来なくなると明かした。

「一方で毎日登校してきて、授業態度も真面目で、テストでも平均点以上をとる生徒は、私から見ると、『一番手がかからない存在』。でも、その子たちも下手に叱るとすぐ学校に来なくなる。ですから叱る理由になりやすい宿題も、今まで出せませんでした。そもそも就職か、専門学校への入学を希望する生徒が多く、内申書重視の指定校推薦以外に、受験対策への需要自体もあまりありませんでした」（高橋教頭）

指定校推薦以外の受験を希望した生徒には、個別対応をしてきた。

RDPで一番意識が変わった先生を尋ねると、私ですねと高橋教頭は即答した。自分の授業が2年生の模試の点数を左右するためだという。



平日放課後の90分間の自主学習に集まったRDPの生徒たち。

「授業中に生徒によく考えさせて、個々の反応を見ながら、できるだけ習熟度に応じた問題を解かせるようにしています。今日も特別授業を終えて職員室に戻る途中、『あの教え方で、生徒たちは過去問を解けるのかなぁ』と不安にもなります。恥ずかしながら50歳をすぎて、『先生の入り口』にやっと立てた気分ですよ」

教頭は頬を少し紅潮させ、まんざらでもない表情でそう話した。

昨年4月の西岡の講演後に、先生と関係者が集まったキックオフ会議のことが思い出された。冒頭で挨拶に立った高橋教頭は途中、旗持ら2年生のRDPメンバーを会議室に招き入れて、熱く語りかけた。

「今まで『勉強して変わりたい』と思っている子たちは、僕らを恨んでいたと思います。今日から私たちは、そんな生徒たちに関われる学校になりたい。大人が真剣に、全力を尽くして、君たちのために動きます！」

当日初めて同校を訪れて内情を知った、記者の鼻の奥をもチクッと刺すような決意表明だった。

センター試験2科目で約9割の高得点

しかし現実は甘くない。今年1月の訪問時に、今回取材した旗持ら2年生4人に、昨秋2回受けた模試の結果を尋ねた。彼らの話をまとめると、英語と数学は２００点満点中、最低15点から最高45点だった。

だが、西岡は意外と楽観的だった。

「そもそも、僕も2浪していますからね。模試の点数は悪いですが、現時点では問題ありません。たとえば英語なら、単語や文法を頑張って覚えても、それらが武器になるレベルまで自分に定着させるには、3カ月はかかると言われます。大学受験は本来、長距離走なんですよ」

20年のセンター試験では一筋の希望も見えた。同校のRDP3年生の男子が、公民（政治・経済）で１００点満点中88点、国語（現代文の評論と小説）で89点を取った。

「政治・経済も、国語も平均点が60点を割り込んでいたので、実質的な偏差値は60台後半だと思います。うれしい〝大誤算〟ですよ」（西岡）

本気の熱意は伝わる。西岡から先生へ、先生から生徒へ、そして点数にも反映され始める。誠恵高校「リアルドラゴン桜プロジェクト」は勝負の2年目に入る。

（文中敬称略）F

ファミリー満点塾「漢字」チャレンジドリルの使い方

習った漢字の少し難しい問題に挑戦

今回の満点塾は、各学年で習った漢字から出題しています。漢字自体は各学年で習うものばかりですが、難しい読み方や熟語の問題を多数掲載しました。授業では限られた読みや熟語しか習いません。小学校のテストでは満点でも、実力テストや中学受験などで漢字問題が解けないのはこのためですし、語彙(ごい)を豊かにするためにも、ぜひ応用問題に挑戦してみてください。漢字は音読み・訓読みだけでなく、熟語になったときに読み方が変わる場合も少なくありません。全問正解を目指すというよりも、親子で調べながら取り組んで、漢字の広がりや面白さを楽しんでみましょう。今回のドリルを通じて、次の学年の漢字学習に生かしてください。

1 まずは自分の学年の問題から

最初は現在の学年の問題から解いてみましょう。まずは何も見ないでどれくらい解けるか挑戦してみてください。難しい問題が多いので、半分解ければ素晴らしい出来です。できれば親御さんも一緒に解いてみてください。親御さんでも、うっかり失点してしまう問題もあるかもしれません。わからなかった問題は、親子で一緒に調べましょう。手間をかけたり、親子で感想を話し合ったりすると、記憶に定着しやすくなります。

2 下の学年の問題にも挑戦しよう

自分より下の学年の問題にも、ぜひ取り組んでみてください。すでに習った漢字でも、初めて見る読み方、熟語、使い方が出てくるかもしれません。自分より下の学年の問題であっても、見知らぬ漢字の使い方に触れることは、子供にとっては新鮮な刺激になるはずです。解けなかった問題はしばらく時間をおいてから、再度解き直して定着させましょう。習った漢字をしっかり定着させることが、語彙力や読解力にもつながってきます。

3 ウェブの追加問題でしっかり定着

下記のURLで、追加の問題を公開しています。各学年の漢字の使い方を幅広く知るためのきっかけとして、ご活用いただければ幸いです。ファミリー満点塾のウェブサイトでは、過去の国語の「『漢字』完璧ドリル」「『漢字おもしろ』完璧ドリル」などのドリルも無料で公開しております。併せてご活用ください。

下記URLから問題をダウンロードできます。
https://www.president.co.jp/family/manten/

さあ、次のページからレッツチャレンジ!

ファミリー満点塾

漢字チャレンジドリル



小学校1年生

ことしならった漢字のチャレンジもんだい

せいかいすう　／16

つぎのぼうせんぶのひらがなを漢字になおしなさい。漢字はひらがなになおしなさい。

1. ちく馬の友（　　）
2. 自分のみょう字（　　）
3. ぐんじょう色（　　）
4. 百万ごくのりょうち（　　）
5. しゃくどう色のはだ（　　）
6. 洋服のき地（　　）
7. ステージのかみて（　　）
8. ただしい漢字を書く（　　）
9. 三日月がきれいだ（　　）
10. 耳目を集める（　　）
11. 七月七日は七夕だ（　　）
12. 今日は五月晴れだ（　　）
13. 十月二十日は父のたんじょうびだ（　　）
14. 祭りに山車が出る（　　）
15. 一日の長がある（　　）
16. 家で一人になった（　　）

小学校2年生

今年ならった漢字（かんじ）のチャレンジもんだい

せいかいすう　/20

つぎのぼうせんぶのひらがなを漢字（かんじ）に直しなさい。漢字（かんじ）はひらがなに直しなさい。

1. さどうを学ぶ（　　）
2. アンケートにかいとうする（　　）
3. ひゃくぶんは一見にしかず（　　）
4. えんぽうから友が来た（　　）
5. 彼女（かのじょ）らは三人しまいだ（　　）
6. 本をばいばいする（　　）
7. むかしはいちりごとに目印（めじるし）があった（　　）
8. 母はしんぶんしゃではたらいている（　　）
9. 漢字（かんじ）のかくすう（　　）
10. しらはの矢が立つ（　　）

---

11. 馬子にも衣装（いしょう）（　　）
12. 殿（との）の前で頭が高い（　　）
13. 夏休みも半ばをすぎた（　　）
14. 声高に話す（　　）
15. 雲母がかがやいている（　　）
16. 読みもののことを読本ともいう（　　）
17. 明けの明星が光っている（　　）
18. 一朝一夕には身（み）につかない（　　）
19. 細工がほどこされた箱（はこ）（　　）
20. かれらの点数は五十歩百歩だ（　　）

小学校3年生

今年習った漢字のチャレンジ問題

せいかい数　　／20

次のぼうせん部のひらがなを漢字に直しなさい。漢字はひらがなに直しなさい。

1. めいあんを分ける（　　）
2. おくないのプール（　　）
3. 市場にしゅっかする（　　）
4. こううんに恵(めぐ)まれる（　　）
5. ゆうえい禁止(きんし)の場所（　　）
6. 町のくかく整備(せいび)（　　）
7. 真相をきわめる（　　）
8. しゅくめいの対決（　　）
9. 薬をふくようする（　　）
10. きりつをする（　　）
11. 悪寒がする（　　）
12. 友情(ゆうじょう)を育む（　　）
13. 意気地のない人間（　　）
14. ナイフを研ぐ（　　）
15. 八百屋で買い物をする（　　）
16. 身を委ねる（　　）
17. 王様に仕える（　　）
18. 町で商いをする（　　）
19. 母の消息がわかる（　　）
20. 反物を売る店（　　）

小学校4年生

今年習った漢字のチャレンジ問題

せいかい数　／20

次のぼうせん部のひらがなを漢字に直しなさい。漢字はひらがなに直しなさい。

❶ あんがい簡単(かんたん)な問題（　　）
❷ 国をおさめる（　　）
❸ 政治(せいじ)をさっしんする（　　）
❹ ばくがからビールをつくる（　　）
❺ けがのこうみょう（　　）
❻ しがいちへ向かう（　　）
❼ 秋のみかくを楽しむ（　　）
❽ 消化きかんの病気（　　）
❾ 貸(か)し借りをそうさいする（　　）
❿ ピッチャーがこうとうする（　　）

⓫ 浴衣を着てみる（　　）
⓬ 産声をあげる（　　）
⓭ 野良犬を見かける（　　）
⓮ 果物を食べる（　　）
⓯ 梅雨に入る（　　）
⓰ 悲喜こもごもの毎日（　　）
⓱ 号泣する（　　）
⓲ 友人に仲人をたのむ（　　）
⓳ 寺を建立する（　　）
⓴ ライバルと競る（　　）

小学校5年生

今年習った漢字のチャレンジ問題

正解数　　／20

次のぼうせん部のひらがなを漢字に直しなさい。漢字はひらがなに直しなさい。

1. 資産のぞうげんを確認（かくにん）する（　　）
2. ほご観察処分（しょぶん）を受ける（　　）
3. かんせん道路を建設する（　　）
4. ねんが状を送る（　　）
5. むちゅうになれることをさがす（　　）
6. 不純物（ふじゅんぶつ）がこんざいする（　　）
7. 挑戦（ちょうせん）したけいけんが宝（たから）になる（　　）
8. 数学のこうぎを受ける（　　）
9. 自分がしたことをはくじょうする（　　）
10. 友の家にいそうろうをする（　　）
11. 薬剤（やくざい）を上空から散布する（　　）
12. 精神的支柱となる存在（そんざい）（　　）
13. 非人道的な行為（こうい）（　　）
14. 婦人服売り場の人（　　）
15. 彼（かれ）とは久しく会っていない（　　）
16. ルールを逆手に取る（　　）
17. 四川（しせん）料理の元祖（　　）
18. 世界情勢にくわしい田中先生（　　）
19. 今年の問題は昨年に比べ易化した（　　）
20. 十全の準備をしてのぞむ（　　）

小学校6年生

今年習った漢字のチャレンジ問題

正解数　／20

次のぼうせん部のひらがなを漢字に直しなさい。漢字はひらがなに直しなさい。

1. ざっしを定期購読（こうどく）する　（　　　）
2. いせいじんの襲来（しゅうらい）　（　　　）
3. じょうきせんに乗る　（　　　）
4. 評判をうらぎらない　（　　　）
5. きちょうひんをしまう　（　　　）
6. ぞうき提供を受ける　（　　　）
7. こうこう息子（むすこ）として名高い　（　　　）
8. ひはん的な意見が多い　（　　　）
9. のうし状態になる　（　　　）
10. あっかんの演技　（　　　）
11. 晴耕雨読の生活に憧（あこが）れる　（　　　）
12. 朝令暮改の指示を受ける　（　　　）
13. 警笛を鳴らす　（　　　）
14. 日本縦断の旅　（　　　）
15. 郷里をたずねて三千里　（　　　）
16. 経済制裁を加える　（　　　）
17. 新興住宅街に引っ越（こ）す　（　　　）
18. 討幕軍　（　　　）
19. 生誕祭が開かれる　（　　　）
20. 浜（はま）の真砂ほどの数　（　　　）

答え

小学校1年生

1 竹
2 名
3 青
4 石
5 赤
6 生
7 上手
8 正
9 みかづき
10 じもく
11 たなばた
12 さつき
13 はつか
14 だし
15 いちじつ
16 ひとり

小学校2年生

1 茶道
2 回答
3 百聞
4 遠方
5 姉妹
6 売買
7 一里
8 新聞社
9 画数
10 白羽
11 まご
12 ず
13 なか
14 こわだか
15 うんも（うんぼ）
16 とくほん（どくほん）
17 みょうじょう
18 いっちょういっせき
19 さいく
20 ごじっぽひゃっぽ

小学校3年生

1 明暗
2 屋内
3 出荷
4 幸運
5 遊泳
6 区画
7 究
8 宿命
9 服用
10 起立
11 おかん
12 はぐく
13 いくじ
14 と
15 やおや
16 ゆだ
17 つか
18 あきな
19 しょうそく
20 たんもの

小学校4年生

1 案外
2 治
3 刷新
4 麦芽
5 功名
6 市街地
7 味覚
8 器官
9 相殺
10 好投
11 ゆかた
12 うぶごえ
13 のらいぬ
14 くだもの
15 つゆ
16 ひき
17 ごうきゅう
18 なこうど
19 こんりゅう
20 せ

小学校5年生

1 増減
2 保護
3 幹線
4 年賀
5 夢中
6 混在
7 経験
8 講義
9 白状
10 居候
11 さんぷ
12 しちゅう
13 ひじんどう
14 ふじん
15 ひさ
16 さかて（ぎゃくて）
17 がんそ
18 じょうせい
19 いか
20 じゅんび

小学校6年生

1 雑誌
2 異星人
3 蒸気船
4 裏切
5 貴重品
6 臓器
7 孝行
8 批判
9 脳死
10 圧巻
11 せいこううどく
12 ちょうれいぼかい
13 けいてき
14 じゅうだん
15 きょうり
16 せいさい
17 じゅうたくがい
18 とうばくぐん
19 せいたんさい
20 まさご

プレジデント
Family

ランドセルはベルト調節で軽くなる

小学生が毎日使うランドセル。教科書の大型化やページ数の増加で、子供が背負う重量は年々増加傾向にある。

「重すぎる荷物を背負い続けることは、肩こりや首・腰の痛み、姿勢の悪さにつながります。また、中長期的に見ると、子供の身長の伸びを妨げる要因にもなりかねません」

そう警鐘を鳴らすのは、整形外科医でスポーツドクターの中村格子先生だ。

「最近、運動不足や姿勢の悪化が原因で、肩こりや腰痛といった症状を訴える小学生が増えています。ランドセルの重さも原因の一つ。ランドセルメーカーのセイバンが行った調査（2018年）によると、現在の小学生は、1週間のうち最も重い日で平均約6kgのランドセルを背負って通学しています。そして約30％の子がランドセルの重さによって〝痛み〟を感じているのです」

重いランドセルを少しでも楽に持たせようと、肩ベルト部分を緩くしている家庭も多いが、これは完全に逆効果だ。

「肩ベルトを緩くすると、ランドセルが後ろにぶら下がる形になり、体全体にかかる負担は大きくなります。重さを背中全体に分散させるために、肩ベルトは締めるようにしましょう。ランドセルと背中の接地面を増やすことで、重さを分散することができ、負担は少なくなります。理想は肩甲骨の上から腰までランドセルがぴったりと密着している状態です」



隙間ができていると、体全体にかかる負担が大きくなる。



Point

ランドセルを背中にぴったりくっつける。隙間に手が入らないくらいが理想。



体に近いほうから重いものを詰めていく。筆箱など軽いものはなるべく外側に。

ランドセルの下端が腰よりも下にあったり、背中とランドセルの間に隙間が空いていたりする場合は、肩バンドを調整したほうがいいと中村先生。

「チェックする際には、直立の状態だけでなく、ジャンプしたり走ったりさせて〝動いたときにランドセルが背中から離れない？〟と聞きながら調整してください。小学校の6年間で子供の身長は30～40㎝伸びます。体格の変化に合わせて、半年に1回程度、見直してほしいですね」

背負って両手をまっすぐに下ろした状態で、横から見たときに、耳・肩・肘・腰・くるぶしが一直線に並んでいれば、無理なく背負えている状態だそうだ。

また、ランドセルへの荷物の詰め方にも注意が必要だ。

「重いものを体の近くに、軽いものを外側に入れましょう。荷物が体に近いほど体感重量は軽くなります。また、歩いたり走ったりして中身が動くと、重心が移動して体に負担がかかってしまいます。荷物が動かないように工夫して詰めてください」

あまりにも荷物が重ければ手提げ袋などを使って、負担を分散させるのも手だ。

「米国整形外科学会では、リュック（ランドセル）は〝子供の体重の15％を超えないこと〟を推奨しています。荷物の詰めすぎにも注意してください」

中村格子 | Dr.KAKUKOスポーツクリニック院長、整形外科医・医学博士。著書に『究極のストレッチ』『ゼロポジ座り』など。

さとうよしみ＝文　岡本かな子＝イラストレーション

やさしいマネー学24

自転車保険義務化。どの保険を選ぶといい？

今年4月から、東京都で自転車保険への加入が義務化されます。これは全国的な流れで、すでに多くの自治体で実施されています。

罰則規定はないため、すでに義務化されている自治体でも加入率は60％程度にとどまっています。それなら加入しなくてもいいかといえば、そんなことはありません。

安全性能の向上によって、自動車の事故はここ数年、減少しています。それに対して自転車の事故（自転車対歩行者）は、年間２５００件程度と10年前から横ばいです。しかも、当事者の40％は、19歳以下の未成年者。何らかの賠償責任が生じた場合、保護者が賠償の義務を負うことになります。特に歩道上で起きた対歩行者事故の場合、過失割合は自転車側が１００％になることが多い。相手が障害を負ったり死亡したりすれば、高額な損害賠償金を請求されることになります。

実際、義務化のきっかけとなった神戸市の事故では、事故を起こした小学生の保護者に対して９５００万円もの賠償金の支払いが命じられており、保護者が自己破産するケースも珍しくないのです。

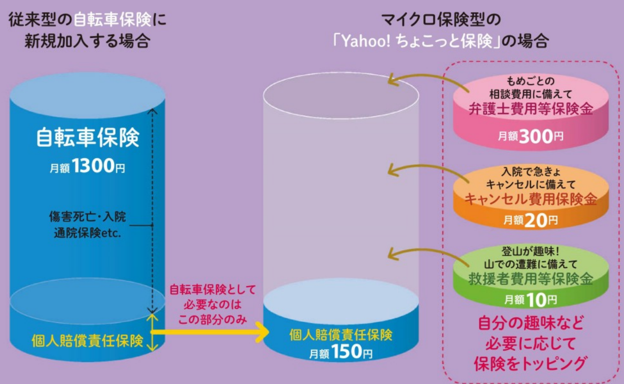
ではいったい、どのような自転車保険に加入すればいいのでしょうか。

ポイントは、義務化が進んでいるのは「自転車損害賠償保険等」への加入であって、「自転車保険」という名称の保険（商品）に加入しなければならないわけではない点。わかりやすく言えば、日常における事故で他人にけがをさせたり、死亡させたりして、損害を与えたときに補償してくれる保険に加入すればいいのです。こうした保険は「個人賠償責任保険」と呼ばれます。

個人賠償責任保険は、それ単独で加入することができません。自動車保険や火災保険に加入しているなら特約として付加できます。保険料は月２００円弱と割安なうえ、家族全員が保障対象となります。新規に加入する場合、死亡保障や入院保障など、余計な保障を手厚くつけてしまうと、保険料が月１０００円以上と高くなることがあります。

最近では保障内容を絞り込み価格を安く抑えた保険、「マイクロ保険」がネットで買えるようになりました。Ｙａｈｏｏ！の「ちょこっと保険」の自由設計型の場合、「主契約」として傷害入院保険（保険料月40円〜）などの保険に一つ入らないといけませんが、自転車事故にも適用される「個人賠償責任保険（日常生活賠償保険金）（月１５０円〜）」だけ追加したり、山登りなどで遭難して、捜索してもらったときの費用を補償する「救援者費用等保険金（月10円〜）」を加えたり、入院で旅行を急きょキャンセルするときの費用を補償する「キャンセル費用保険金（月20円〜）」を加えたり、必要な補償を選ぶことができます。イベントがあるときはチェックしてみてください。F

必要な保障に絞れる「マイクロ保険」がオススメ



自転車保険義務化で必要な保険は、個人賠償責任保険のみ

加入している火災保険や自動車保険に特約として加えたり、保障内容を選べるマイクロ保険を選ぼう。その際、個人賠償責任保険の補償金額が１億円以上になっているか、示談交渉サービスつきかをチェックしよう。

藤川 太　ファイナンシャルプランナー。東京、大阪、名古屋に拠点を持つ家計の見直し相談センターの代表相談員。

山田清機＝構成

今回のお悩み

勉強に集中できない部屋の原因は？

「うちの子は、集中力がなくて困っているんです。睡眠はたっぷりとっているはずなのに、いつもボーッとしていて……。勉強に集中できる家にしたいのですが、どこを改善するといいでしょうか？」

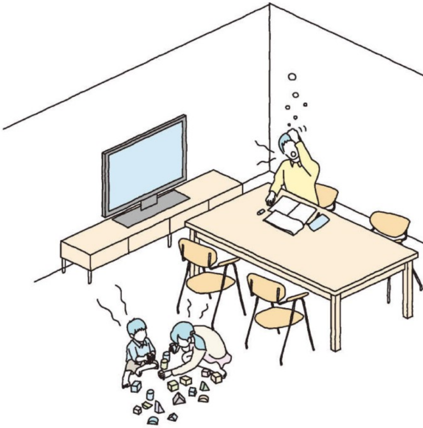
こう質問するのは、5年生の中学受験生のお母さん、長谷川俊子さん（仮名・42歳）だ。

そこで間取りを見せてもらった。

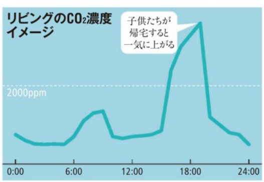
お子さんはいつもリビング学習をしていて、キッチンで料理する俊子さんの目が届くところで塾の宿題などをしているという。キッチンに立つ俊子さんとの距離は3m。つかず離れず、集中して勉強するにはちょうどいい距離感だ。

さらに、テーブルの周りには集中を遮るようなものもない。レイアウト的には申し分ないようだ。

「ええ、教育雑誌を読んで、集中できる環境づくりには留意しているんですよ。だから、理由がわからなくて」







実は、見えない「空気」が犯人でした。

俊子さんは指で眼鏡を押し上げながら、まっすぐ私を見た。

このように思える場合にも、実は盲点がある。

「え？　うちの空気が悪い？　わが家はみんな仲良しですよ。うちの何を知っていて、そんなことを言うんですか？」

俊子さんの表情が険しくなった。私が言った「空気」とは、家庭の雰囲気ではなく、文字通りの「空気」のことである。レイアウト的に申し分ないのに勉強に集中できない場合、実は、空気中の二酸化炭素濃度が高くなっている可能性が高い。というのも、今の住宅は高気密・高断熱で、人が吐く二酸化炭素がたまりやすい環境なのだ。

近年の研究では、室内の二酸化炭素濃度が2000ppmに達すると、集中力や思考力が著しく低下することが判明している。そこで、オススメなのは、二酸化炭素計測器を室内に置くことだ。たとえば、私のオフィスで使っている「ネタトモ」は、二酸化炭素濃度が設定した基

森下和海＝構成　鴨井 猛＝イラストレーション

先生のヒント

よどんだ空気を換気してください

準を超えると、スマートフォンにアラームが届くように設定できる。アラームが届いたら、換気して空気をリフレッシュすればいい。

「換気？　この時期に？　うちの子は花粉症で、外気を入れたら余計、勉強に集中できなくなってしまいますよ」

なるほど。それならば、換気口に差し込むだけで、花粉を除去（花粉フィルター装着時）しながら、24時間換気が可能なデセントラル熱交換換気システム「ヴェントサン シリーズ」の導入をオススメしたい。

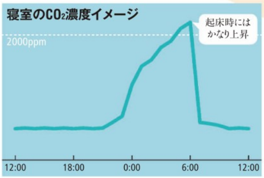
これは換気口が一つあれば、70秒ごとに自動で給気と排気を繰り返す優れものだ。熱を蓄熱エレメントに蓄えて換気し、外気が冷たい季節には温めてから室内に給気する（熱交換システム）ので、室内の温度も一定に保つことができる。

「空気の質にも気配りしないと、だったんですね。私としたことが、勉強不足でした」

そう言いながら、熱心にメモを取る俊子さんだった。F



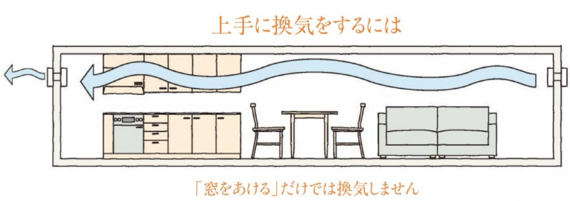




集中力が落ちてしまいがちな原因は……

見えない「空気の質」をチェックしてみてください。作業効率が落ちる部屋の原因は、もしかしたら二酸化炭素濃度のせいかもしれないのです。夕方、子供たちが帰ってくると、室内のCO_2濃度はグングン上がっていきます。1000ppm以上になると、思考力に影響が出始めて、2000ppmを超えると頭がぼうっとして眠気を感じるともいわれています。それ以上の濃度になったらすぐに換気を。快適な環境を保つために、温度や湿度だけでなく、二酸化炭素濃度を測ることがオススメです。

上手に換気をするには



「窓をあける」だけでは換気しません

上手に換気するには、窓をあける「自然換気」では十分ではありません。窓をあけても風がない日は室内の空気が動きません。換気扇による「強制換気」が必要です。換気で悩ましいのが、暑さ・寒さのコントロールや花粉などの流入。今は、湿度を自動調整してくれたり、温度を均一にできたり、花粉の季節や外のほこりも気にならないような高機能なフィルターを備えているなど、機能性の高い換気扇もあります。



写真は熱交換換気システム「ヴェントサン」
（写真提供:エディフィス省エネテック）

教える人　鈴木信弘　一級建築士。神奈川大学非常勤講師。（社）新木造住宅技術研究協議会理事。整理収納アドバイザー2級。横浜にて個人住宅の設計を得意とする鈴木アトリエ代表。散らかりやすい家の建築上の仕組みにメスを入れた『片づけの解剖図鑑』（エクスナレッジ）が好評発売中。

解決! 親子クリニック
母親専科
24

突然の失神は貧血とは限らない!?





総合診療医
西澤宗子先生
大村病院健診センター長。3人の男の子の母。『診察室からのぞいた子育て』(Kindle版) の著書がある。総合診療とは「何科に行けばいいかわからない」症状について、"科"にかかわらず、全体的に診断する仕事。

Aさん
(39歳女性)

外出中に倒れてしまった

息子の中学の保護者懇親会を終え、家に帰る途中に、電車の中で立っていると、急に気分が悪くなりバタンと倒れた。

倒れた後すぐに意識が戻ったものの立ち上がれない。　さんは「貧血かしら?」と思ったが、救急病院へ運ばれた。ところが、病院で検査をしても貧血は見られず、脳や心臓の異常もなかった。医師は次のように言った。

「おそらく迷走神経反射による失神ですね。血圧が下がったことで意識を失ったのでしょう」

医師が注目したのは、　さんの「気持ち悪くなり冷や汗が出てきて、倒れる直前は目の前が暗くなった」という話。これは脳の血流が減ってきたという前兆だ。

迷走神経とは血流や内臓の働きを調整している自律神経の一つ。例えば、電車に乗り遅れそうになって焦ると自律神経のうち交感神経が心臓を激しく動かし全身に血液を送り、全速力で走れるようにする。一方、迷走神経は、電車に乗れてホッとしたら血流を穏やかにする。交感神経と迷走神経はシーソーのようにバランスをとることで体を調整しているのだ。

しかし、寝不足や不規則な食事、ストレスなどがあるとそのバランスが崩れやすい。

通常、人の意識は、脳の血流が十分に保たれていれば正常に働く。迷走神経反射による失神は、迷走神経が極端に働きすぎて血圧が急降下し、脳の血流が低下することで発生する仕組みだ。激しく怒るなど、交感神経が強く働いた直後や、排便・排尿、せき、飲酒をした後は迷走神経反射が起きやすい。

迷走神経反射による失神は命に関わる症状ではないが、失神時に頭を打つなどして重傷を負う可能性もある。先生は　さんに失神の予防策を指導した。

「冷や汗やあくびが頻繁に出るなどの前兆を感じたら頭を低くすること。椅子に座って前傾姿勢をとったり、しゃがんだりするのでもいい。横になるのもいいでしょう」

説明を聞いたものの、　さんはなぜ自分が迷走神経反射による失神を起こしたか釈然としない。

「ストレスはなく、とても健康。懇親会のビュッフェでいっぱい食べた後に、駅の階段を駆け上がって、電車に間に合ってホッとしたら気を失っちゃったのよね……」

先生は笑いをこらえて言った。

「迷走神経は胃腸を動かす神経でもあり、胃が膨らむと迷走神経が働くんですよ。　さんは満腹による失神だったのかな?」 F

小川かなこ=イラストレーション

小学生でも食物アレルギーは発症します

食物アレルギーは、乳児期からアレルギー体質の子だけが発症するものと思っていないだろうか。「小学生になってから、初めて食物アレルギーを発症する子は結構いるんですよ」と、国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長の海老澤元宏先生は指摘する。

アレルゲンとなるものを食べた直後に、じんましん、皮膚のかゆみ、せき、吐き気、呼吸困難などを起こす病気が食物アレルギーだ。なかでもじんましん、呼吸困難、腹痛、おう吐、血圧低下など複数の臓器に現れる重い症状をアナフィラキシーと呼ぶ。

乳児期と小学生になってからの食物アレルギーで異なるのは、その原因食物だ。乳児では鶏卵、牛乳、小麦による発症がほとんどだが、小学生では甲殻類、果物、鶏卵、小麦、ソバによる発症が多くなる。

「最近増えているのが、くるみなどのナッツ類のアレルギーです。特に注意したいのが、学校給食で初めて口にするもので食物アレルギーが起こってしまうこと。万が一のことを避けるため、給食の予定表を見て学校給食で出る食材をチェックし、食べたことのないものは家で食べさせてみて、大丈夫か確認しておくことが大切です」と海老澤先生は話す。

また近年、小学生にも増えているのが、特定の花粉症の人が発症しやすい「口腔アレルギー症候群」だ。果物や野菜を口に入れた数分後に、口の中や喉がピリピリしたりかゆみが出たり、唇や顔が腫れたりする。呼吸困難などを起こす子もいるので要注意だ。

口腔アレルギー症候群を起こしやすい果物や野菜は、花粉症の種類によって異なる（表）。花粉症と口腔アレルギー症候群を併発しやすいのは、アレルゲンとなる花粉と果物や野菜のタンパク質の構造が似ているからだという。生で食べるとアレルギー症状が出る子でも、加熱すると大丈夫な場合が多い。

さらに、「小学生以降に初めて発症するものとして知っておいてほしいのが、原因食物を食べた後に運動することによって誘発される『食物依存性運動誘発アナフィラキシー』です」と海老澤先生は強調する。

発症率は6000人に1人と比較的まれだが、激しい運動をするようになる小学校高学年以上で見られ、体調不良（たとえば受験勉強などで睡眠不足になったとき）なども発症に影響する。原因食物で多いのは小麦、エビ、果物などだ。呼吸困難、血圧低下などのアナフィラキシー症状が出て救急車で搬送される子もいる。

口のピリピリ感などの軽い症状も含め、「食物アレルギーかもしれない」と思ったら、アレルギー専門の小児科を受診して原因物質を特定しておこう。

問診と検査から原因物質が特定できない場合には、アレルギー専門医のもとで、アレルゲンと思われるものを食べてみる食物経口負荷試験を行う。

「小学生以降に発症した食物アレルギーは乳児期発症の食物アレルギーに比べて治りにくいのですが、原因をしっかり突き止め、果物などは加熱することで管理可能です」と海老澤先生は言う。ただし、症状が出ない子が、食物アレルギーを恐れて特定の食品を避ける必要はない。わが子のアレルギーを疑ったら、かかりつけ医やアレルギー専門医に相談し、上手につき合うようにしたい。F

花粉症の種類とアレルギーを起こしやすい果物や野菜

花粉に対してアレルギーがある場合、カテゴリー内の果物や野菜で口腔アレルギーが起きやすい。

シラカンバ	リンゴ、サクランボ、モモ、スモモ、アンズ、アーモンド、ジャガイモ、大豆、ピーナッツ、キウイフルーツ、ヘーゼルナッツ、マンゴー、シシトウガラシなど
スギ	トマト
イネ科	メロン、スイカ、トマト、ジャガイモ、キウイフルーツ、オレンジ、ピーナッツなど
ヨモギ	セロリ、ニンジン、マンゴーなど
ブタクサ	メロン、スイカ、ズッキーニ、キュウリ、バナナなど

「食物アレルギー診療ガイドライン2016ダイジェスト版」（日本小児アレルギー学会食物アレルギー委員会）より

福島安紀＝文

食事は何から手を付けるのが正解か





赤石定典さん
東京慈恵会医科大学附属病院栄養部係長。『慈恵大学病院のおいしい大麦レシピ』などの本やテレビで、食事で健康になる情報を発信している。

「まずは〝サラダ〟から」の理由

私が勤務するのは、東京慈恵会医科大学附属病院栄養部。管理栄養士として入院患者さんそれぞれの病状に合わせた献立の作成や、栄養管理の指導・アドバイスをしています。

現代人の多くが食習慣で体の不調を起こしています。この連載では子供のうちに知っておきたい、健康でいるための食べ方をお話ししていきたいと思います。

さて、みなさんは食事のとき、最初に何を食べるかを決めていますか？「みそ汁から」「まずはご飯を一口」など人によってさまざまでしょう。

食事では内容もさることながら、どの順番で食べるかが非常に大切です。同じ献立でも順番によって、体に与える影響が変わるからなんですね！

私自身、実践してい

上島寿子＝構成　よねくらりょう＝撮影　伊藤晶子＝料理　ヤギワタル＝イラストレーション

大人と子供で最適な順番は違う

る食べ方は「ベジファースト」です。まずサラダなどの野菜を食べてから、その後に汁物、おかず、ご飯を食べるというスタイルです。

野菜を最初に食べるメリットは大きく二つあります。一つは食べ過ぎを防ぐ効果。野菜はカサがあるので、最初に食べるとおなかが満たされてトータルの食事量を抑えることができます。また、かみ応えのある野菜なら咀嚼回数も増えます。かむことで脳の中枢が働いて、それもまた食べ過ぎ防止に役立ちます。

もう一つの役割は、血糖値のコントロール。血糖値とは血液中に含まれるブドウ糖の濃度です。食事をするとご飯やパンなどの炭水化物が体内でブドウ糖に変わり、血液中に吸収されて血糖値が上がります。このとき、食物繊維を含む野菜を先に食べておくと、ブドウ糖の吸収が遅くなり、血糖値の上昇を緩やかにすることができるのです。

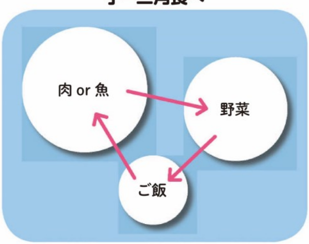
では、なぜ血糖値の上昇を緩やかにしたほうがいいのでしょう。関係するのは、すい臓から分泌されるホルモン「インスリン」です。インスリンはブドウ糖を細胞に取り込んでエネルギー源にかえてくれて、血糖値を正常値に戻してくれます。しかし血糖値が急上昇しインスリンが過剰に分泌されると、ブドウ糖を脂肪にかえてしまうのです。血糖値の急上昇は、体に脂肪がつきやすくなり、太りやすくなってしまうのです。

成長期は〝三角食べ〟がいい

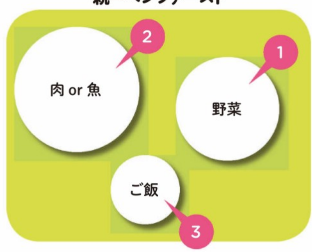
牛丼やカツ丼などの丼物は血糖値を急上昇させる食事の代表です。先にサラダを食べるだけで上昇曲線はなだらかに変化。牛丼1杯を平らげても、先にサラダを食べるかどうかで、脂肪のつき方に差が出るというわけです。しかも、野菜を先に食べると満足感も高まり、小盛りでも十分に感じられるほどです。丼だけをかき込むより食事時間も長くなるので、それによっても血糖値の急上昇を抑制することができるのです。

そんないいことずくめのベジファーストなら、子供の食事に取り入れたくなりますね。しかし、成長期の子供にとって大切なのは、タンパク質、糖質、脂質の三大栄養素を中心に、栄養をバランスよくとること。野菜を先に食べてしまいおなかが膨れて、おかずやご飯をいつも残してしまうということは避けたい。だからおかず、ご飯、汁物などを一口ずつ食べていく、いわゆる〝三角食べ〟が理想的な食べ方なのです。

子=三角食べ



親=ベジファースト



さらにいえば、子供はたとえ血糖値が急上昇しても大人に比べて活動量が多く、また成長にもたくさんのエネルギーを使うので、脂肪が蓄積されにくい。内臓も元気なので、すい臓の働きでインスリンがたくさん出ても、すぐに分泌を抑制してくれるわけです。

しかし、丼物や麺など炭水化物に偏りがちな現代人の食生活を考えると、野菜の効果や役割を子供のうちから知っておくのは大切なこと。

ベジファーストを実践する親の姿を見ていれば、大人になったとき、野菜を食べようと自然に意識するようになるかもしれません。ぜひ「今は三角食べ、大人になったらベジファースト」とお子さんに伝えてください。F



FAMILY LIBRARY
第24回

ブレイク直前！中3女優が夢中な「泣ける」恋愛小説



茅島みずき
女優・モデル

2004年、長崎県生まれ。「アミューズ全県全員面接オーディション2017～九州・沖縄編～」でグランプリを受賞して芸能界入り。19年3月、「マイナビpresents TOKYO GIRLS COLLECTION 2019 SPRING/SUMMER」で初ランウェイ。同年4月より、ポカリスエットのCMがオンエアされ話題に。

祖父が大のゴルフ好きだった影響で、私も小学2年生のときにゴルフを始めました。練習すればするほどうまくなっていくのが楽しくて、本気でプロゴルファーになりたいと思っていたんです。兄もゴルフをやっていたので、試合のときはいつも家族一緒に車で会場へ向かいました。そのドライブ中の楽しみがDVDで映画を見ることでした。

その頃、夢中になっていたのが「ハリー・ポッター」と「ナルニア国物語」。どちらもシリーズ全作を何度も見ました。現実の世界には魔法って存在しないじゃないですか。でも、映画の世界に入り込むうちに、本当に魔法があるように感じられてくるんですよね。見終わった後は、魔法のつえをつくって呪文を唱えてみたり、ほうきで飛ぼうとしてみたり、いろいろ自分で試していました(笑)。

アニメーションでは『千と千尋の神隠し』も大好きです。いままで10回以上見ていると思います。出てくるキャラクターがとてもかわいいんですよね。私の一番のお気に入りはカオナシです。

あの不思議な世界そのものにも引かれます。見るたびに「あれはどういう意味だったんだろう？」と考えさせられるシーンがあります。

たとえば、クライマックスでハクが自分の名前を思い出して飛んでいく場面は、最初は意味がよくわから

柳橋 閑＝構成　岡村智明＝撮影　窪田健吾＝ヘアメイク　井阪 恵＝スタイリング　ヴェルムーア＝衣装協力

なかったんです。でも、何度か見るうちに、ハクは川の神様で、そこで溺れたことがある千尋とは運命的な結びつきがあったんだということがわかりました。それに気づいたときは、感動が何倍にもなりました。

他にも気になっていた台詞の意味をネットで調べて、「そういうことだったんだ！」と驚いたことがあります。そういう発見があるから、何回も見ちゃうんでしょうね。

本については、小さい頃は両親によく絵本を読んでもらっていた記憶があります。印象に残っているのは『ぐりとぐら』と『はらぺこあおむし』。ストーリーよりも、あの絵が好きだったんだと思います。

小学校にあがってからは国語の授業が好きになって、教科書に載っている推薦図書なども読み始めました。

他にも友達から面白い本を教えてもらったり、自分で本屋さんに行っていろんな本を見たりするうちに、ライトノベルをよく読むようになっていきました。

その一方で、ゴルフも一生懸命がんばっていました。小学6年生のときには地元の九州予選を勝ち抜いて、全国小学生ゴルフ大会に出場することになったんです。優勝するつもりで臨んだんですけど、結果は38位。プロを目指していたのに、全国ではそれぐらいの力しかないんだと知って、すごく落ち込みました。そんなとき、お母さんから「こういうオーディションがあるから受けてみたら」とすすめられたのが、芸能界に入るきっかけです。

もともとそれほど興味があったわけじゃないんですけど、オーディションに受かって、演技のレッスンを受けるうちに、お芝居の世界にどんどん引き込まれていきました。映画やドラマの見方もそれまでとは変わって、俳優さんの演技や表情に注目するようになりました。

いまは仕事のたびに自宅のある長崎と東京を往復しているんですけど、その移動中はいつも本を読んでいます。最近は「泣ける」恋愛小説を読むことが多いですね。

本を選ぶときは、本屋さんに行って背表紙を見て、面白そうだなと思ったものをまとめ買いしています。タイトルとカバーの雰囲気でだいたいわかる気がします。「これ、私が好きな世界だな」って。主人公が未来から来たり、病気で亡くなってしまう話に弱くて、帯に「胸が締めつけられる」「涙が溢れだす」みたいなことが書かれていると気になっちゃいますね。

気に入った本は何回も読むほうです。最初は主人公になりきって、一緒に心を痛めたり、悲しんだりしながら読みます。2回目はちょっと客観的に読んで、「この子はなんでこういう行動をとったんだろう？」と考えたりもします。でも、最後はやっぱり感動して泣きますね。泣くと心がすっきりするんです。

好きな作品はたくさんありますけど、最近読んだ中では、miNatoさんの『もしも願いが叶うなら、もう一度だけきみに逢いたくて。』が面白かったです。事故で記憶喪失になった女の子が、ある男の子と出会うお話なんですけど、実は2人は過去に付き合っていて、女の子も徐々にそのことを思い出していくんです。読んでいない方のために結末は言えないのですが、ラストの展開に大泣きしました。

他にも、涙鳴さんの『おはよう、きみが好きです。』、いぬじゅんさんの『いつか、眠りにつく日』にもすごく感動しました。素の私は活発で明るいほうだと思うんですけど、なぜか小説はそういう切ないものが好きなんですよね。

これからは映画やドラマでそういう恋愛ものの主人公を演じてみたいです。いまだからこそできる学園ものにも出てみたいですし、もっと演技の勉強をして、いろんな役に挑戦していきたいと思っています。F

三省堂書店経堂店
店長&児童書担当者が薦める

親子で楽しむ新刊本



本当の「頭のよさ」ってなんだろう？
齋藤 孝＝著　羽賀翔一＝装丁画・漫画
誠文堂新光社／1430円(税込)

表紙と漫画は『君たちはどう生きるか』の羽賀さんが担当。小学生の悩みを一刀両断してくれます。各章の終わりにある「まとめの格言」が秀逸。その言葉を胸に育ってほしいものです。大人にも参考になる事例がいっぱい。



るるぶ 地図でよくわかる世界の国大百科
JTBパブリッシング／1540円(税込)

世界遺産やグルメ、スポーツなどの企画が面白く、旅行のガイドブックを読むように楽しんで地理の勉強ができます。地形、気候、貿易など各国のデータも写真とイラストでわかりやすい。大人の学び直しにも重宝しそう。



生き抜くチカラ ボクがキミに伝えたい50のことば
為末 大＝著　まつおかたかこ＝絵
日本図書センター／1430円(税込)

元陸上選手の為末さんが子供たちに伝えたい50の言葉。シンプルですが、温かく、意味深いのです。大人も考えさせられるメッセージですので、親子で一緒に読んで、話し合ってみてください。「為末さんに質問」コーナーもためになります！

三浦康子の「行事育」のススメ

子育て歳時記

梅・桃・桜

三浦康子
和文化研究家。子育てに行事文化を取り入れた「行事育」を提唱。著書に『和の行事を楽しむ絵本』、監修書に『赤ちゃん・子どものお祝いごとがわかる本』『おうち歳時記』など多数。

日本の春を彩る花、見分け方を知っていますか？

梅、桃、桜といえば日本の美しい春が目に浮かびます。だいたい1月下旬頃から梅の花が九州で咲き始め、3月初旬には桃の花、3月下旬～4月にかけて桜の花が楽しめますが、場所によっては3種を一度に見ることもできます。たとえば、滝桜で有名な福島県三春町は、梅、桃、桜が一度に咲き揃うので「三春」となったともいわれています。夢のようですね。

そこで今回は、日本人なら知っておきたい日本の春を彩る3種の花のお話です。

最初に咲く梅の花ですが、「花といえば桜」というのは平安時代以降のことで、それ以前に貴族や知識人たちが愛でていた花は、奈良時代に中国から伝わってきた梅でした。当時は中国から文化を学んでいた風潮もあり、梅を観賞することが風雅とされていたのです。梅は香り豊かで、「馥郁たる香り」という言葉は本来、梅にしか使われません。春に先駆けて咲くおめでたい花であり、寒さの中に咲く凛とした美しさに気品と忍耐が感じられ、今なお愛され続けています。

梅に続いて咲くのが桃の花。桃は、中国でも日本でも昔から邪気を払う神聖な木とされていました。日本最古の歴史書『古事記』には、「桃の実を投げて鬼を退散させる」という記述があります。現在でも節分のときに桃の枝で作られた弓矢をはなって邪気を払う神社があります。桃から生まれた男の子が邪気の象徴である鬼を退治する「桃太郎」のお話はまさに桃の力を伝えていますね。桃は木偏に兆しと書きますが、たくさん実をつけるこ



鈴木理絵＝構成　神山ますみ＝イラストレーション

とから生命の兆し、ひいては生命を宿して育てる女性の象徴でもありました。桃の節句が女の子の節句となった所以（ゆえん）です。

そして、日本だけでなく海外にもファンの多い桜は、平安時代の半ば以降、日本独自の文化を形成していく国風文化の時代に注目されるようになりました。貴族や知識人たちは日本に自生していた桜を好むようになり、やがて桜が花の代名詞となりました。また、農民の間では桜は春になって山からおりてきた田の神が宿る木であり、花見は豊作祈願の行事でもありました。江戸時代になると春の行楽として庶民の間に定着し、品種改良で美しく丈夫なソメイヨシノが登場すると日本全国に広まっていったのです。

ところで皆さんは、梅、桃、桜の花を見分けられますか？ ポイントは花の付き方と花びらの形です。

梅＝枝と花をつなぐ花柄（かへい）がないので、枝にくっつくように花が咲く。花は1節につき1個なので、ぽつぽつと咲く感じ。花びらの先が丸い。

桃＝花柄が短いので、枝に沿うように花が咲く。花が1節につき2個咲くので、梅よりは花の数が多い。花びらの先が尖っている。

桜＝花柄が非常に長いので、枝からこぼれんばかりに花が咲く。花が房状についているので、数が多くとても華やか。花びらの先が割れている。

種類によっては例外もありますが、見分け方の基本として押さえておくと役に立ちますよ。 F



春にまつわる豆知識

初鰹（はつがつお）

春から初夏にかけ、黒潮にのって太平洋を北上してくる鰹のこと。一方、秋に水温の低下に伴い、三陸周辺の海から関東以南へ南下してくる鰹を「戻り鰹」といいます。初鰹は日本人が好む「初物」の一つ。日本人は旬の走りである初物には特別な生命力があると考え、それを食すことでエネルギーを取り込もうとしてきました。また、季節を先取りして味わうことにも大きな喜びを感じてきたのです。江戸の人々の初夏の楽しみを詠んだ江戸中期の俳人・山口素堂の句「目には青葉　山ほととぎす　初鰹」が初鰹人気を不動のものにしたともいわれます。当時は極めて高価で、「まな板に　小判一枚　初鰹」（宝井其角）とも。もう少し待てば盛りになり、味や値段も安定するのに、待つのは野暮、初物に手を出すのが粋の証しとされ、みえっぱりな江戸っ子たちは大枚をはたいて長寿と福を呼ぶ縁起物を求めたことが今に伝わっています。



プレジデント
Family

プレジデント
Family

〈次号予告〉

夏号 6/5 FRIDAY **発売予定**

［特集］

オリンピックで世界と交流！

「英語」「コミュ力」どう身につけるか

STAFF

編集
編集長／中村 亮
副編集長／鹿子島智子
編集スタッフ／金子祐輔、高橋奈緒美、森下和海
編集補助／両瀬ななみ

制作
制作管理部長／小池 哉

アートディレクション
城所 潤

デザイン
関口新平、大谷浩介（ジュン・キドコロ・デザイン）

表紙イラストレーション
早川世詩男

校正
ヴェリタ

広告
本部長／太田昌宏
部長／赤池淳一、松林 新
同副部長／金子淳子
同スタッフ／鈴木智也、森本美穂

マーケティング
本部長／平林昭一
同部次長／川名眞由
同スタッフ／徳元新樹、堀口瑞生、
増田知浩、小柳明子
販売部長／芦本伸也
同担当部長／土田義明
同部次長／椎野慎二
同副部長／春日真樹
同スタッフ／徳安克飛、佐野心一、郡川美樹
法人営業部長／池田嘉之
同部次長／高野千裕
同副部長／永浦公人
同スタッフ／安達三佳、池田 尭、
馬場久美子、上野 涼、赤津杏奈

［本社］
〒102-8641 東京都千代田区平河町2-16-1
［編集］03-3237-3722
［広告］03-3237-3721
［販売］03-3237-3731
［書店注文］048-989-6500

プレジデントFamily on Web

公式ウェブサイトやSNSでも情報を発信しています。ぜひ交流してください。公式メルマガ「中学受験部」では中学受験に特化した情報をお届けしています。

［公式ウェブサイト］
www.president.co.jp/family

［Facebook］
www.facebook.com/presidentfamily.mag

［Twitter］
@Family_mag

［Instagram］
@president_family

［中学受験部］
https://chuju.president.co.jp

編集部より

●間違っても、真面目にがんばった子が入試制度のせいで損をするようなことがないように――昨年春号の当欄で、調整が難航して骨抜きになりそうな入試改革の先行きについてこう書かせていただきました。混乱の一番の被害者は子供たちです。今回の英語民間試験・国語、数学の記述式の見送りについては、当事者の高校生が声を上げたことも印象的でした。1年かけて再検討することになりましたが、〝子供をまんなかに〟考えていただきたいものです。今号の特集では、そんな混乱のなか、わが子の進路とどう向き合えばいいのか、本音で編集しました。あらためて子育ての意識を見直してみてはいかがでしょうか。

●「『もう大学はいらない⁉』いきなり起業という選択肢」では、「僕の経験値は、大学で学ぶことよりはるかに大きい」など、刺激的な言葉が。以前、教育関係者に「大学で学ぶのはすでに体系化された過去の学問知識。スピード感のある今の時代に通用するわけがない」と説かれたこともあります。大学改革だ入試改革だと大人たちが足踏みをしている間に、子供たちのほうが先に世界へ羽ばたいていくのかもしれません。今号の「天才キッズ大集合」の彼らのように。